

はじめに

社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会

スポーツ振興部長 西端晴造

令和6年度(2024年度)は、8月から9月にかけてパリ2024パラリンピック競技大会が開催され、様々なスポーツに対する関心と熱気が一気に高まりました。パリパラリンピック大会の開会式は、シャンゼリゼ通りやコンコルド広場など都市の中心部を舞台として繰り広げられたのが圧巻で、閉会式は、パリオリンピック大会の競技種目に採用されたブレイキンが披露されるなど躍動感に溢れるものでした。大阪市長居障がい者スポーツセンターと大阪市舞洲障がい者スポーツセンターの利用者、ゆかりのある方々もアスリートとして大会に参加して活躍し、スポーツに挑戦することの勇気と感動を届けてくれました。

国際的な障がい者スポーツの祭典が開催されたこの令和6年(2024年)、大阪市長居障がい者スポーツセンターは開館50周年を迎えました。昭和39年(1964年)に東京パラリンピックが開催され、その10年後の昭和49年(1974年)、大阪市における障がい者スポーツの拠点として、日本初の障がい者専用スポーツ施設「大阪市身体障害者スポーツセンター」が開設し、全国中央におけるパラスポーツ競技団体の創設や各種競技大会の開催など、障がい者スポーツの発展に大きく貢献してきたところです。現在、センターではブレイキンのスポーツ教室を実施していますが、開館50周年記念式典では、ご臨席の横山大阪市長と大勢の利用者が体育室でブレイキンと一緒に楽しみ、おおいに盛り上がったことがとても印象的でした。

センターは、障がい者スポーツ振興の拠点として、またスポーツを通じた自立と社会参加の促進のための拠点として、たくさんの方々にご利用いただいており、この50年間における利用者数は、延べ1,181万人にのぼります。センターの運営は、多くの様々な関係者とボラティアの皆様に支えられています。長年にわたるご支援とご協力に対しまして心より感謝いたします。

開館以来一貫して掲げる基本方針は、「いつ一人で来館しても指導員や仲間がいて、安心していろいろなスポーツを楽しむことができる施設」。スポーツを通じた仲間づくりが、スポーツの楽しさを倍増させ、継続につながり、スポーツクラブ、さらには競技団体への発展につながってきました。50周年を機に改めて基本方針の大切さを認識し、スポーツ活動を通じて人と人のつながりが一層広がっていけるように取り組んでまいりたいと考えています。引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

最後になりますが、この年報をご高覧いただき、ご意見・ご教示を賜れば幸甚に存じます。

目 次

◎ 大阪市長居障がい者スポーツセンター

I	事業概要	1
1	スポーツ事業	1
(1)	個人利用者の指導	1
(2)	団体利用への対応	1
(3)	スポーツ教室	2
(4)	スポーツ・レクリエーション交流事業、文化交流事業	10
(5)	障がいの理解講座	14
(6)	動画配信・DVD制作	15
(7)	相談事業	16
(8)	スポーツクラブの育成と支援	17
(9)	ボランティアの育成	18
(10)	実習生の受け入れ	18
(11)	中級パラスポーツ指導員認定校学生対象事業	18
II	主な事業・行事及び見学	19
III	施設概要	21

◎ 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター「アミティ舞洲」

I	事業概要	25
1	スポーツ事業	25
(1)	個人利用者の指導	25
(2)	団体利用への対応	25
(3)	スポーツ教室	26
(4)	スポーツ・レクリエーション交流事業、文化交流事業	35
(5)	相談事業	39
(6)	スポーツクラブの育成と支援	39
(7)	ボランティアの育成	40
(8)	実習生・研修生の受け入れ	40
II	主な事業・行事及び見学	41
III	宿泊研修施設の事業及びシャトルバスの運行状況	45
1	事業概要	45
2	利用者数	45
3	主な利用団体	45
4	シャトルバス運行状況	47
5	送迎バス（アミティ号）運行状況	47
IV	施設概要	48

◎ スポーツ振興事業

I	地域スポーツ振興事業	55
1	障がい者スポーツ・レクリエーションひろば	55
2	協力事業	57
3	各種相談対応（コーディネート機能の発揮）	58
II	自主事業、主催・共催事業	59
III	各種競技会・講習会等への職員派遣	60
IV	広報・啓発事業	62
V	利用者アンケート調査	64

◎ 受託事業

I	文部科学省受託事業	69
II	大阪市受託事業	70
1	障がい者スポーツ振興事業	70
(1)	障がい者スポーツに関連する会議等への参加及び情報収集	70
(2)	大阪市への情報提供	70
(3)	大阪市パラスポーツミーティング	70
(4)	市民への周知・啓発	71
(5)	地域との連携	72
2	パラスポーツ指導者養成事業	72
(1)	ボランティア等の育成及び強化	72
(2)	パラスポーツ指導者の養成及び研修の強化、並びに普及にかかる周知	73
(3)	初級パラスポーツ指導員養成講習会の実施	74
3	第24回大阪市障がい者スポーツ大会の開催	75
4	第23回全国障害者スポーツ大会への大阪市代表選手団派遣	76
5	第23回全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に関する業務	80
6	第51回大阪市障がい者スキー教室の開催及び運営	81
7	2025地域親善交流会の開催・運営	82

§ 資 料

◎「利用カード」の発行	83
1 「利用カード」の発行状況	83
(1) 障がい別（発行者数）	83
(2) 地域別（発行者数）	84
◎大阪市長居障がい者スポーツセンター利用状況	85
1 月別・施設別利用状況	85
2 障がい別・施設別利用状況	86
3 障がい別・曜日別利用状況	86

4 障がい別・施設別・級別利用状況	87
5 障がい別・施設別・年齢別利用状況	89
6 月別・団体別専用利用状況	91
7 施設別・団体別専用利用状況	91
8 障がい別・団体別専用利用状況	92
9 年度別利用者数の推移	93
 ◎大阪市舞洲障がい者スポーツセンター利用状況	96
1 月別・施設別利用状況	96
2 障がい別・施設別利用状況	97
3 障がい別・曜日別利用状況	97
4 障がい別・施設別・級別利用状況	98
5 障がい別・施設別・年齢別利用状況	100
6 月別・団体別専用利用状況	102
7 施設別・団体別専用利用状況	102
8 障がい別・団体別専用利用状況	103
9 年度別利用者数の推移	104
 ◎地域別利用状況	106
1 長居・舞洲障がい者スポーツセンター地域別利用状況	106
2 長居障がい者スポーツセンター地域別利用状況	107
3 舞洲障がい者スポーツセンター地域別利用状況	108
 ◎大阪市舞洲障がい者スポーツセンター宿泊研修施設利用状況	109
1 宿泊研修施設利用状況	109
2 対象者別宿泊状況	110
3 宿泊稼働率・客室稼働率	111
4 休憩利用・研修室利用状況	112
 ◎大阪市障害者スポーツセンターライセンス	113
 ◎大阪市障害者スポーツセンターライセンス規則	122
 ◎大阪市障がい者スポーツセンター管理運営事務取扱要綱	126

大阪市長居障がい者スポーツセンター



I 事業概要

1 スポーツ事業

(1) 個人利用者の指導

当スポーツセンターは、障がいのある人を中心に「いつ一人で来館しても指導員や仲間がいて、安心していろいろなスポーツを楽しむ事ができる」という基本方針をもって管理運営しています。

利用者は、受付で障がい者手帳もしくは利用カードを提示し、利用を希望するスポーツ施設を申請します。各スポーツ施設では、指導員が利用者との対話の中で障がいの状態や健康状態、利用目的などをお聞きし、希望に沿った適切な指導を行っています。

【利用者の目的と指導員の対応】

来館される人たちは、それぞれが様々な目的を持って来られます。

利用者の主な目的とその対応は、おおよそ次のとおりです。

① 障がいを少しでも軽くし日常生活の充実を図るため

医師の指示に基づいた理学療法としての訓練や、トレーニング室・プール等を利用した各種の運動を勧めるとともに、利用者がいろいろなスポーツに挑戦し、楽しみながら目的が達成できるように指導しています。

② 健康・体力の維持増進のため

スポーツをすることを日常化していくために、身体を動かし、汗をかくことの喜びを知っていただき、できるだけ仲間と一緒にいろいろなスポーツに親しめるように指導しています。

③ レクリエーションのため

単に一人で楽しめば良いという考え方ではなく、できるだけ仲間と一緒に、ルールを守り、目的に向かって努力し、真のスポーツの喜びを理解していただけるように指導しています。

④ 各種のスポーツの技能を上達させるため

スポーツクラブへの入部やスポーツサークルの結成を勧めています。仲間同士でトレーニングを積むことにより、自らのレベルアップを図り、障がいのある人のみならず障がいのない人たちも交えた競技会の開催や、一般に行われている競技会等にも積極的に出場するように勧めています。

⑤ 文化活動等のため

スポーツだけでなく、文化活動や話し相手を求めて来館される人もおられます。明るく楽しくスポーツに親しむ人たちと接することにより、スポーツに少しずつ興味を示し、自分の生活の中に取り入れようとする人たちが増えてきています。このような人たちには、スポーツ教室の受講を勧めています。

(2) 団体利用への対応

当スポーツセンターでは、スポーツを通じた仲間づくりを推し進めるためにスポーツクラブの育成に努めており、現在では 12 クラブが定期的に活動しています。また、各障がい者団体のスポーツクラブや自主的なサークル等も積極的に当スポーツセンターで活動しています。

そのようなクラブ、サークルの様々なニーズに対応するために、指導員は情報交換や指導・助言なども積極的に行ってています。

(3) スポーツ教室

スポーツ活動への導入教室として、はじめよう教室を6教室、全国障害者スポーツ大会出場を目的として2教室、技術習得教室として3教室、リハビリテーション教室として3教室、健康づくり・レクリエーションを目的として6教室、キッズ教室として4教室を以下のとおり開催しました。

① スポーツ教室開催状況

【定例のスポーツ教室】

i) はじめよう

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日・時間	回数	参加者数
はじめよう アーチェリー	基本技術・マナーなど、大阪障害者アーチェリークラブ員が指導します	障がいのある中学生以上の人（競技未経験または経験5年未満）	6/30、7/28、9/15、11/17、1/19、3/2	日曜日 14:00～16:30	6回	84人
はじめよう バドミントン	基本技術・ルールなど、大阪シャトルコッククラブ員が指導します	障がいのある中学生以上の人	4/12、5/10、6/14、7/12、8/1、9/13、10/11、11/7、12/13、1/10、3/14	金曜日 18:30～20:30	11回	232人
はじめよう ビームライフル射撃	基本技術・マナーなど、長居障がい者ビームライフル射撃クラブ員が指導します	障がいのある中学生以上の人	6/15、9/21、10/26、12/21、1/18、3/15	土曜日 14:00～16:00	6回	86人
はじめよう 車いすツイン バスケットボール	基本技術・ルールなど、大阪グッパーズクラブ員が指導します	障がいのある小学生以上の人（小学生は保護者同伴）	4/4、5/2、6/6、7/4、8/1、9/5、10/3、11/7、12/5、1/9、2/6、3/6	木曜 18:30～20:30	12回	92人
はじめよう柔道	基本技術・ルールなど、柔道部クラブ員が指導します	視覚・知的・発達・精神障がいのある中学生以上の人	4/2、5/7、6/4、7/2、8/6、9/3、10/1、11/5、12/3、1/7、2/4、3/4	火曜 18:30～20:30	12回	137人
はじめよう水泳 ①・② (水慣れ～)	水慣れから、浮いて進めるまでを目標に指導します	①未経験の肢体・視覚障がいのある中学生以上の人 ②上記以外の障がいのある中学生以上の人	1期 6/7・14・21・28、7/5・12・19・27 2期 9/6・13・20・27、10/4・11・18	金曜日 ①18:15～19:00 ②19:15～20:00	8回 7回	83人 65人

ii-1) 技術習得（めざせ全スポ）

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日・時間	回数	参加者数
ボッチャ	全国障害者スポーツ大会正式競技ボッチャの技術向上をはかり、大会出場をめざします	肢体障がいのある中学生以上の人	6/1、7/6、9/7、10/5、11/2、12/7、1/14、2/1、3/1	土曜日 13:15～15:15	9回	171人
バレーボール	全国障害者スポーツ大会正式競技バレーボールの技術向上をはかり、大会出場をめざすとともに、仲間づくりをします	知的障がいのある中学生以上の人	5/20、6/3・17、7/1、8/5・19、9/2、10/7・21、11/18、12/2・16、1/6・20、2/3・17、3/3・17	月曜日 18:30～20:00	18回	302人

ii-2) 技術習得

教室名	内容	対象者	日程	曜日・時間	回数	参加者数
アーチェリー	3月開催の大阪アンリミテッドや5月開催の大阪市障がい者スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会への参加を目標に技術習得します	①肢体・聴覚・内部障がいのある中学生以上の人 ②上記以外の障がいのある中学生以上の人	1期 9/3・10・17・24、 10/1・8・15・22	火曜日 18:00～20:30	8回	118人
			2期 1/7・14・21・28、 2/4・18・25、 3/4・11			125人
車いすバスケットボール入門	車いすバスケットボールの技術習得・仲間づくりをめざします	下肢に障がいのある高校生以上の人	5/13・27、 6/10・25、 7/8・22、 8/26、9/9、 11/11・23、 12/10・23、 1/27、2/10、 3/10・24	第2・4月曜日 18:00～20:30	16回	53人
パラブレイキン (ブレイクダンス)	大会出場をめざし、ブレイクダンスの技術習得・向上をめざしたレッスンを行います	障がいのある人	4/28、5/12、 6/2・30、 7/14、8/4、9/8、 10/6、11/10、 12/1、 1/12、2/2、 3/9・23	日曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	14回	179人

iii) 健康づくり

教室名	内容	対象者	日程	曜日・時間	回数	参加者数
精神障がい者の フットサル	パスやシュートなどフットサルの基本練習を行い、楽しくゲームができるようにつなげていきます	精神障がいのある18歳以上の人とその家族・介助者	5/13・27、 6/10・24、 7/8・22、 8/26、9/9、 11/11・25、 12/9・23、 1/27、2/10、 3/10・24	第2・4月曜日 13:15～14:45	16回	354人
ラン run ラン	走る動作につながる動きやトレーニングを取り入れながら、ランニングを行います	知的・発達・精神障がいのある中学生以上の人	5/9・23、 6/13・27、 7/11・25、 8/8・29、 9/12・26、 10/10・24、 11/14・28、 12/12・26、 1/9・23、 2/13・27、 3/13・27	第2・4木曜日 18:30～19:30	22回	598人

iv) リハビリ

教室名	内容	対象者	日程	曜日・時間	回数	参加者数
高次脳機能 いきいき	グループワーク様々な高次脳を活性化する認知トレーニング・きもちがゆったりし、心地よくなるレクリエーションや心拍数をあげるスポーツのチャレンジなどを行います	高次脳機能がいのある人	6/7、7/5、9/6、 10/4、11/1、 12/6、2/7、3/7	第1金曜 13:15～14:30	8回	68人

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日・時間	回数	参加者数
体力・認知機能をたかめよう！	有酸素運動・認知トレーニング・レクリエーション・軽スポーツを楽しく体を動かして、健康な毎日を送れるよう支援します	障がいのある人とその家族・介助者	5/24、6/28、7/26、9/27、11/22、12/27、2/28、3/28	金曜日 13:15～14:30	8回	126人

v) レクリエーション

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日・時間	回数	参加者数
みんなで楽しもう♪ ミュージック・ケア	いろいろな音楽や楽器を使い、からだを動かしたり、歌ったりしながら音楽に親します	障がいのある人とその家族・介助者	6/8、7/13、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8	第2土曜 13:30～14:45	10回	956人
リズムでからだを動かそう	いろいろなリズムにのって、楽しみながらからだを動かします	障がいのある人とその家族・介助者	6/8、7/27、8/24、9/28、11/23、12/28、1/25、2/22、3/22	第4土曜 13:30～14:45	9回	720人

vi) キッズ

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日・時間	回数	参加者数
水泳（メダカ） ☆顔つけ～浮き身	保護者の方と一緒に顔つけから浮き身までをめざした水泳練習を行います	障がいのある3歳以上の未就学時・小学生（保護者含む）	6/9・23、7/14・21、8/4・18、9/15、10/6	日曜日 ①15:00～16:00 ②16:15～17:00	8回	206人
水泳（トビウオ） ☆顔付け、1人で浮くことができる～1人で5m以上進むことができる	12.5m息継ぎをしながら泳ぐことをめざした水泳練習を行います	障がいのある小学生 ①顔をつけて1人で浮くことができる ②1人で5m以上進むことができる	1期 7/22・23・25・26・30 2期 11/3・10・17・24 12/1・8	日曜日 ①15:00～15:45 ②16:00～16:45	5回 6回	71人 82人
キッズ運動遊び	あそびやスポーツを通して、さまざまながらの動きの習得をめざします	障がいのある3歳上の未就学児（保護者を含む）	1期 6/7・14・21・28、7/5・12・19・27 2期 9/6・13・20・27、10/4・11・18	第1・3土曜日 10:15～11:15	7回 7回	58人 52人
キッズミュージック・ケア	いろいろな音楽や楽器を使い、からだを動かしたり、歌ったりしながら音楽に親します	知的・発達障がいのある3歳以上から小学生（保護者含む）	6/8、7/13、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8	第2土曜日 ①9:45～10:30 ②10:45～11:30	10回	225人

② スポーツ教室の概要

【定例のスポーツ教室】

i) はじめよう

はじめようアーチェリー



目的

・アーチェリー未経験者・初心者を対象にアーチェリーを体験する場を提供する

主な内容

- ①用具とルールの理解
- ②素引き（セットアップ～フルドローまでのフォームの確認）
- ③矢を射る練習

詳細

- ・「大阪障害者アーチェリークラブ員」による基礎技術、マナーなどの指導を行った。
- ・障がいを問わないアーチェリー教室は、他施設ではほとんど開催されていないため、ニーズの高さが伺えた。また、この教室からより技術習得をめざすアーチェリー教室へと受講する流れができた。

はじめようバドミントン



目的

・未経験者、初心者を対象にバドミントンを体験する場を提供する

主な内容

- ①ラケットの握りからの基礎練習、ルールの理解
- ②実践練習

詳細

- ・「大阪シャトルcock」クラブ員による基礎技術、ルールなどの指導を行った。
- ・教室を機にクラブに入部する受講者もいた。

はじめようビームライフル射撃



目的

・未経験者、初心者を対象にビームライフル射撃を体験する場を提供する

主な内容

- ①用具の操作方法、ルールの理解
- ②構え方などの基礎練習、実射

詳細

- ・「長居障がい者ビームライフル射撃クラブ員」による基本技術、ルールなどの指導を行った。
- ・毎回、定員を上回る申込みがあったものの、クラブ員獲得にはあまり繋がらなかった。

はじめよう車いすツインバスケットボール



目的

- ・未経験者、初心者を対象に車いすツインバスケットボールを体験する場を提供する

主な内容

- ①車いす操作
- ②パス、シュートなどの基本練習、実戦練習

詳細

- ・「大阪グッパーズ」クラブ員が中心となって基本技術、ルールなどの指導を行った。
- ・教室の受講を通して、クラブ参加へと繋がっている方もいた。

はじめよう柔道



目的

- ・未経験者、初心者を対象に柔道を体験する場を提供する

主な内容

- ①作法、ルールなどの理解
- ②基礎練習

詳細

- ・「柔道部員」による基本技術、ルールなどの指導を行った。
- ・教室を機に、視覚支援学校で柔道部を作りたいとする方やクラブに入部する受講者もいた。

はじめよう水泳（水慣れ～）【1期・2期】



目的

- ・水泳の導入および継続のきっかけづくり、その後の個人利用へと繋げる

主な内容

- ①ウォーミングアップ、ウォーキング、ボビング
- ②浮き身姿勢等の基礎練習、リラクセーション

詳細

- ・教室終了後に個人利用する方やJ-starプロジェクトへ参加する方もいた。

ii-1) 技術習得（めざせ全スポ）

ボッチャ



目的

- ・全国障がい者スポーツ大会の正式競技でもあるボッチャの技術向上をはかり、大会出場をめざす

主な内容

- ①基礎練習、技術練習、ルールの理解
- ②ゲーム（試合）

詳細

- ・大阪障がい者スポーツ指導者協議会の協力も得て、実施することができた。
- ・初心者から経験者まで幅広く参加することで交流が生まれ、全体的な技術向上の機会とすることことができた。
- ・大阪市障がい者スポーツ大会に参加する方もいた。

バレーボール



目的

- ・全国障害者スポーツ大会の正式競技でもある知的障がい者バレーボールの技術向上をはかり、大会出場をめざす

主な内容

- ①基礎練習（パス、サーブレシーブ、アタック）
- ②簡易なゲーム

詳細

- ・受講者間にレベルの差がてきたが、グループ分けするなどして、練習ができるよう心がけた。
- ・数名が、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場した。

ii-2) 技術習得

アーチェリー【1期・2期】



目的

- ・大阪アンリミテッドアーチェリー大会や全国障害者スポーツ大会への参加を目標とする

主な内容

- ・大会へ参加できる技術やマナーの習得（基礎技術の習得と、スコアの付け方など）

詳細

- ・「大阪障害者アーチェリークラブ員」の協力のもと、指導した。
- ・胸髄損傷や頸髄損傷者の参加もあり、体幹が不安定な方の対応をクラブ員と相談しながら進めることができた。
- ・「大阪アンリミテッドアーチェリー大会」へ多くの方が参加した。

車いすバスケットボール入門



目的

- ・下肢に障がいのある人がこれから車いすバスケを始めたい時に、長居SCを拠点として環境を作り、クラブ化をめざす

主な内容

- ①パス、シュート、ハンドリング、ドリブルの練習
- ②ルールの理解、ゲーム形式（試合）

詳細

- ・現役の車いすバスケットボール選手の協力のもと、実施した。
- ・アミティカップ3×3大会に出場する受講者もいた。

パラブレイキン（ブレイクダンス）



目的

- ・ブレイクダンス大会出場をめざして、技術練習をする

主な内容

- ①ステップやポーズなどの様々な技の練習
- ②毎回、最後にダンス発表

詳細

- ・日本アダプテッドブレイキン協会と連携し、実施した。
- ・協会主催の大会をセンターで実施していただいたことで、目標ができ、受講者のモチベーションが保たれた。

iii) 健康づくり

精神障がい者のフットサル



目的

・心身のリフレッシュを図り、参加者同士の交流をめざすとともに、支援の輪の拡大（精神障がい者の自立と社会参加の促進）

主な内容

- ①パス、ドリブル、シュート練習、
- ②ゲーム（試合）

詳細

- ・セレッソ大阪、NEXT10FOOTBALLLABO、わくわくパーククリエイト株式会社に連携し、ヤンマースタジアム長居でも実施した。
- ・受講者同士で積極的にコミュニケーションをとる場面が見られ、練習や交流を深めることができた。

ラン run ラン



目的

・日頃の運動不足解消と気分転換を行うとともに、仲間づくりを行う

主な内容

- ①坂道走、ラダートレーニング
- ②長居公園を利用し、ランニング

詳細

- ・大阪陸上競技協会と提携し、実施した。
- ・継続した受講者も多く、自分たちで教室の雰囲気づくりができるており、グループごとに楽しみながら、取り組んでいた。

iv) リハビリ

高次脳機能いきいき



目的

・高次脳機能障がいを理解し、生活しやすい状態を模索する
・認知機能を上げるレクリエーション・運動を継続する

主な内容

- ①グループワーク
- ②レクリエーション
- ③軽スポーツ

詳細

- ・ひとつひとつのプログラムを楽しんでいる様子が見られた。

体力・認知機能をたかめよう！



目的

・運動で体力・認知機能を高める
・運動が習慣化できるよう、支援する
・軽スポーツの楽しさを実感してもらう

主な内容

- ①脈拍測定、記憶評価
- ②軽スポーツ（スリーアイズ、スクエアボッチャ、フライングディスク、ふうせんバレー、ボール等）

詳細

- ・有酸素運動の歩行を継続的に行うことや、スリーアイズ・モルック・スクエアボッチャ等の軽スポーツを楽しむことができた。

v) レクリエーション

みんなで楽しもう♪ミュージック・ケア



目的	<ul style="list-style-type: none">・音楽の特性をいかし、心身に快い刺激を与える・障がいの種別、程度を問わず、誰もが楽しめる場とする
主な内容	①いろいろな楽器を鳴らしたり、体を動かしながら音楽に親しむ
詳細	<ul style="list-style-type: none">・毎回多くの方に参加いただき、障がいや年齢等も様々だが、音楽が流れ始めると参加者の一体感がみられるようになってきた。

リズムでからだを動かそう



目的	<ul style="list-style-type: none">・いろいろな音楽に合わせてからだを動かし、からだを動かす楽しさを見つける・参加者同士の交流を深める
主な内容	①いろいろなリズムに合わせて、簡単な動作を繰り返し行う
詳細	<ul style="list-style-type: none">・毎回募集定員に近い参加があり、定着した教室となった。・音楽のリクエストももらいながら、個々に合わせたスタイルで、楽しく参加いただいた。

vi) キッズ

水泳（メダカ）☆顔付け～浮き身



目的	<ul style="list-style-type: none">・水泳の導入・「泳げる」をめざし、本人の自信と意欲向上につなげる・保護者へアプローチし、継続的な水泳活動につなげる
主な内容	①保護者と一緒に、いろいろな水遊び（水かけ、フープくぐりなど）を通して、楽しみながら水慣れの練習
詳細	<ul style="list-style-type: none">・水泳を通して、親子で「できる」を感じられる教室となつた。

水泳（トビウオ）☆顔をつけて1人で浮ける～1人で5m以上進むことができる



目的	<ul style="list-style-type: none">・水泳の導入・「泳げる」をめざし、本人の自信と意欲向上につなげる
主な内容	①ボビングジャンプ、けのび、板キック、グライドキック「12.5m息継ぎをしながら泳ぐこと」をめざした練習
詳細	<ul style="list-style-type: none">・スタッフの予想を上回るレベルアップにつながった。

キッズ運動遊び



目的

- ・幼少期に必要なからだの使い方を習得し、今後の運動やスポーツにつなげる
- ・他者との関わり合いの中で、社会性を身につける
- ・協調運動の発達を促す

主な内容

- ①「36の動き」を取り入れる
- ②個々の障がいに応じて、遊びやスポーツを通して様々なからだの動きを習得する

詳細

- ・教室だけでなく、家でもできる内容を提供することができた。
- ・子ども同士で協力し合う光景も見られた。

キッズミュージック・ケア



目的

- ・心身に心地よい刺激をあたえ、子どもの発達を促す
- ・保護者と子どもの「できた」を共有し、ともに子供の成長を促す

主な内容

- ①いろいろな音楽の音に合わせて、からだを動かしたり、歌ったり、楽器を触りながら音楽に親しむ

詳細

- ・未就学児と小学生の時間を分けることで、1人1人に細かくアプローチできた。また、通年で取り組んだこともあり、子どもたちの大きな変化をみることができた。

(4) スポーツ・レクリエーション交流事業、文化交流事業

日頃の成果を示す場として、障がいの有無を問わず、ともに競技するスポーツ大会事業や、仲間づくり、健康の維持増進、スポーツの生活化を促進するためのレクリエーション事業、地域との交流や利用者相互の交流の場としての文化交流事業を開催しました。

① スポーツ・レクリエーション交流事業

i) 第24回ビームライフル射撃交流大会

目的：障がいの種別、性別、年齢に関係なく、可能な限り「同じ土俵で戦う」ことを趣旨とし、ビームライフル射撃競技を通じて、参加したすべての人がこの趣旨のもと、競い合い、交流を深め、親睦をはかる。

開催日：令和7年1月26日（日）

場所：長居障がい者スポーツセンター 体育室

対象：ビームライフル射撃及びライフル射撃の経験者

人數：23人

備考：当初は9月開催予定でしたが、台風の影響により順延したことで、出場者は減りましたが、交流大会にふさわしく、和気あいあいとできた大会となりました。



ii) 第27回大阪アンリミテッドアーチェリー大会

目的：あらゆる人が、あらゆる形で行う、アンリミテッド（無制約）を基本理念とし、通常の大会に参加する機会が少ない障がいのある人やない人がともに競い合い、交流を深め、自らの可能性を高める。

開催日：令和7年3月16日（日）

場所：長居障がい者スポーツセンター 体育室

対象：当スポーツセンターアーチェリー教室の受講者



障がいの有無に関わらずアーチェリーを愛好する者（弓具は持参）

ただし、原則40cm的上・下の参加者は、40cm的で平均450点以上480点未満の者とし、縦三つ目的については、40cm的で480点以上の者とする。

人数：31人

備考：教室修了者は成果の発表の場として、またクラブ員などは交流の場として参加されており、和やかな雰囲気の中での開催となりました。

② 文化交流事業

i) 夏まつり（盆踊り大会）

目的：障がいのある人とない人が相互に理解と交流を図れるよう、センターの利用者だけでなく地域の方々への参加を呼びかけ、当センターが地域に根ざし、愛される施設となることをめざし開催する。

開催日：令和6年8月3日（土） 14:00～20:00

場所：体育室、会議室、駐車場

内容：○夏の遊びイベント 14:00～16:30

○夜店 16:00～20:00

○盆踊り大会 18:00～20:00



対象：どなたでも参加可能

人数：1,682人

備考：「夏遊びイベント」「盆踊り大会」とともに、地域の方々も含め、障がいのある人とない人が親睦を深めながら楽しめる一日となりました。

ii) 2024 ENJOY!長居フェスティバル

目的：障がいのある人とない人が、共にスポーツや文化事業で交流し、笑顔で楽しい一日を過ごす。

開催日：令和6年10月20日（日） 9:00～16:30

場所：長居障がい者スポーツセンター 全施設

内容：卓球室

9:30～11:55 井上舞子先生によるグループレッスン！

プール室



10:00～11:00 アーティスティックスイミングを体験しよう！！

ボウリング室

9:30～11:30 ENJOY！ボウリング

体育室

13:30～16:30 50周年だよ！大運動会やっちゃうよ
～！

トレーニング室

9:00～12:00 一般開放

別館（小体育室、研修室）

9:30～12:00 時間内まで逃げ隠れ、転がしタイムアタック
会議室

10:30～11:30 ラフターヨガ

対象：どなたでも参加可能

人数：535人

備考：多くの方々にご協力いただき実施できたことで、日頃当センターを利用されていない障がいのある方等、多くの参加者が集い、楽しまれている姿がみられました。また、50周年記念事業として大運動会を開催できたことで、職員と参加者との一体感を感じることができました。



iii) パラスポーツで楽しくからだを動かそう！

目的：パラスポーツの体験を通して障がいや障がいのある人に対する様々な理解を深める機会とする。

開催日：令和6年11月4日（月・祝） 14:00～17:00

場所：体育室

内容：ゴールボールの体験

対象：小学生以上の人

人数：17人

備考：中級パラスポーツ指導員の取得をめざす学生14名（3大学）が集ったグループ「<（クレッセンド）」が主管し開催しました。当日は、障がいのある人もない人も一緒にゴールボールを体験し、ゴールボールや障がいを知る機会となりました。



iv) 第51回クリスマスのつどい（開館50周年記念式典）

目的：健康的に楽しく身体を動かし、日頃の活動の成果の披露など、スポーツ施設における身体的かつ文化的なレクリエーションの場を楽しむ。

開催日：令和6年12月15日（日） 9:30～16:00

場所：体育室・2階ラウンジ

内容：〔ゲームでスポーツ〕体験コーナー 9:30～11:30

〔50周年記念式典〕 12:45～13:30

- ・あいさつ 大阪市長 横山 英幸
- ・ブレイクダンス体験 指導：日本アダプテッドブレイキン協会 理事長 高橋 俊二 氏
- ・講演 「ありがとう!!長居障がい者スポーツセンター」



日本パラスポーツ協会理事、大阪車いすテニス協会顧問、
前日本車いすテニス協会会長 大前 千代子 氏

〔クリスマスのつどい〕 13:40~16:00

対 象：どなたでも参加可能

人 数：799 人

備 考：50周年記念式典では、横山大阪市長とブレイクダンス体験や大前千代子氏による講演を実施しました。また、冬の恒例事業となっている「クリスマスのつどい」を楽しみにされている多くの方々の参加がありました。参加型レクリエーションでは、会場が一体となって大変盛りあがり、笑顔があふれました。

v) いきいきチャレンジ スポーツをしよう！！

目 的：地域の皆様と連携しながら、重度の障がいのある方から健常者まで、誰もが運動・スポーツを楽しむことを支援し、今後のつながりを大切にする機会を提供すること。

開催日：令和6年6月15日（土）、令和7年1月18日（土）
13:00~15:30



場 所：体育室

内 容：「ボッチャ体験会」 大阪発達総合療育センター・東住吉区みんなでスポーツプロジェクト
「認知機能向上・レクリエーション」 東住吉区社会福祉協議会
「健康体操・ダンス」 東住吉区理学療法士会
「重度障がい児・者でも楽しめるレクリエーション」 合同会社アエタ
「フレームランナー展示会・パラバルーン」 長居障がい者スポーツセンター

対 象：どなたでも参加可能

人 数：405 人

備 考：地域のさまざまな団体と連携しながら、ボッチャやレクリエーション、健康体操、スポーツ体験等をはじめ、重度障がい児・者が楽しめるオリジナルのレクリエーションもあり、地域のさまざまな障がい児・者や医療ケア事業所等が参加され、笑顔でスポーツを楽しんでいました。

vi) 2025 こどもフェスティバル

目 的：障がいのあるこどもとその家族や友だちを中心に、仲間、周囲の人たちと共に楽しく体を動かし、コミュニケーション能力や社会性を育むことを支援します。

開催日：令和7年3月9日（日） 10:00~16:00

場 所：体育室

内 容：・スパイダ一体験・ボッチャ体験会
・サイバーホィール・あそびのひろば・タオルブランコ



・エアートランポリン・玉入れ・パラバルーン

対 象：障がいのある小学生以下の人とその家族、介助者、友人

人 数：219 人

備 考：多くの関係機関と連携し、実施することができました。スパイダ一体験をはじめ、多くの体験を通して、たくさんの笑顔が見られ、家族と一緒に楽しんでいる様子が伺えました。

(5) 障がいの理解講座

長居障がい者スポーツセンターでは、日頃の生活で運動・スポーツを取り入れることによって、当事者のみならず、家族・介助者、周囲の人もが障がいについての理解を深め、次のセンター利用に生かすことを目的として、「障がいの理解講座」を開催しています。

今年度は3回の講座を開催しました。

i) パラリンピックのレガシーと共生社会の実現

開 催 日：令和6年7月15日(月・祝) 13:15～15:00

講 師：日本福祉大学スポーツ科学部 教授 藤田 紀昭

受講者数：39人(内、障がい者25名)

オンデマンド配信期間： 令和6年8月1日(木)～10月31日(木)

視聴回数：319回

内 容：パラリンピック国内開催をきっかけとし、パラスポーツを普及・振興させることで、共生社会の実現をめざす様々な考え方や取り組みについて理解しました。



ii) 股関節治療はどこまで進んだか

開 催 日：令和6年11月2日(土) 13:15～15:00

講 師：大阪整形外科病院院長 岩城 啓好 整形外科医

受講者数：58名(内、障がい者26名)

視聴回数：451回

内 容：股関節に障がいのある方・家族・介助者のために、最小侵襲手術につき人工関節、骨切りを含めた内容と、必要とされる運動の効果やスポーツへの適応、安全面の配慮について理解を深め日頃の生活、運動・スポーツの充実に役立てることができました。



iii) 精神障がい 当事者が語る -依存症を中心に-

開 催 日：令和7年3月1日(土) 13:15～15:00

講 師：(コーディネーター)

リカバリハウス いちご 佐古 恵利子 氏 精神保健福祉士

(当事者)

渡邊 洋次郎 氏 ・ 三谷 和弘 氏 ・ 丸山 保稔 氏

受講者数：61名(内、障がい者44名)

備 考：依存症とはどんな病気なのか、背景と進行、回復生活などのお話を聞き、当事者でしかわからないことや工夫、努力されていることなど、興味深い内容を聞くことができました。



(6) 動画配信・DVD 制作

大阪市長居障がい者スポーツセンター チャンネル

大阪市長居障がい者スポーツチャンネル登録者数 403人・67本の動画

このチャンネルの詳細...さらに表示

ホーム 動画 ショート 再生リスト

おすすめ

障がいの理解講座 T股関節治療はどこまで進んだか 講師 大阪整形外科病院 斎藤 岩城 啓好 16:31 1年後・2年後

長居ピックス ロングバージョン (Ultimate_City) 16:31 1年後・2年後

100歳めざしてがんばります! シリーズ 小西 毅子さん 80歳 16:31 1年後・2年後

コロナ禍にあった際、運動不足に悩む障がい者に対して、自宅で気軽に運動ができるよう動画を作成し、公開していました。その後、コロナ禍が緩和に向かう中でも引き続き「自宅でできる簡単ストレッチ・トレーニング」「音楽体操」の動画をホームページで公開、様々な情報ツール（ホームページ、SNS等）の活用を図りました。

また、股関節の障がいの症状や必要な運動について、医師（長居 SC 整形医事相談/整形外科医）の監修のもと、理学療法士、長居 SC 指導員の 3 者で製作した、わかりやすく 6 項目の動画やスライドで説明した DVD を、引き続き希望される方に販売しました。

【おうちでかんたんトレーニング】

- ・自宅でできる かんたん！ストレッチ
- ・片まひリハビリ体操（仰向け体操、うつ伏せ体操、マットに座ってする体操、他）
- ・認知機能を高める手遊び
- ・おうちでできる股関節まわりの体操など 14 種



【股関節トレーニング】

股関節に不安のある人が、手術やその前後に運動が必要なことを理解し、自主体操が習慣化できることをめざして、整形外科医、理学療法士による説明を収録しました。

- ・整形外科医からのお話
- ・理学療法士からのお話
- ・ストレッチ体操
- ・マシンの紹介、マットでのトレーニング、水中運動



(7) 相談事業

① スポーツ医事相談

スポーツ医事相談では、障がいのある人が、スポーツをする際に抱える悩みや不安などに対して、医学的側面からアドバイスすることを目的として、整形外科と内科の医師に相談できる機会を設けました。

当センターの利用者には高齢の人も多く、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病、心臓病などを抱えている人には状況や症状を聞き、その人にあった運動方法をアドバイスしています。また、運動中に身体に痛みや違和感などが生じた際には、その原因をさぐり、運動の適否を判断し、運動方法の助言をしました。

【障がい別相談件数】 担当医が対応した相談及び検診件数 (単位：人)

	視 覚	聴 覚	肢 体	内 部	知 的	精 神	その他	合 計
整形外科	0	0	7	0	1	4	1	13
内 科	0	0	1	0	0	0	0	1
計	0	0	8	0	1	4	1	14

② リハビリ相談

医療機関を退院して在宅となり、今後自分なりに運動やスポーツに挑戦する目的で来館するケースが多いです。同じ障がいであっても個々により様々な能力を表出されるため、ご本人・ご家族の要望などに配慮しながら適切で正しく楽しめる運動・スポーツの継続をめざして、ともに考えています。

ライフスタイルに応じて快適な時間を過ごせるよう、福祉情報や地域の情報も伝え、その結果、介護が軽減され、ご本人だけでなく、家族も明るい笑顔を見せられるようになりました。

高次脳機能障がいの医療機関からの紹介や当スポーツセンターのホームページを見た人からの問い合わせもありました。もともと本人に備わっていた運動能力を再び輝かせることができるよう、自分に合ったライフスタイルを追及していただいている。一度のリハビリ相談では、問題解決できない人は、複数回または、定期的な相談も行いました。

必要に応じて、医師のアドバイスを受けるスポーツ医事相談と連携しました。

【月別相談件数】 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	10	9	11	10	6	6	9	5	8	9	7	8	98

③ パーソナルトレーニング

競技に特化したフィジカルトレーニングをパーソナルトレーナー (NASM - PES 資格) が指導し、対象者の専門競技に必要な筋力や、パフォーマンスの向上を図ることを目的に実施しました。

個人面談後、具体的な目標を設定し回数・時間・内容など、その人にあったトレーニングメニューとスケジュールを作成しパーソナル指導を行いました。また定期的に測定し、フィジカルやパフォーマンスの変化を記録し対象者にフィードバックすることで、より意識を高め、パーソナルトレーニング期間終了後も継続的にトレーニングができるように指導しました。

【相談件数】

期間	1期（5月～7月）	2期（9月～11月）	3期（1月～3月）	合計
件数	2	2	2	6
時間	50	89	58	197

(8) スポーツクラブの育成と支援

スポーツを通じた「仲間づくり」を推し進めるため、公認スポーツクラブ制度を設けスポーツクラブの育成と支援に努めています。公認 12 クラブが定期的に活動しており、当スポーツセンター事業への協力をはじめ、地域の人たちとの交流、競技会等への参加も積極的に行ってています。クラブの中には、全国的な障がい者のスポーツ競技団体に積極的に協力しているクラブもあり、大阪市における障がい者のスポーツ、また競技スポーツの振興・普及に寄与する組織として活動しました。

公認クラブとその活動 (令和 6 年度の活動内容及び実績)

クラブ名	部員数	活動内容
大阪障害者 アーチェリークラブ (アーチェリー)	35名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 4 回の練習会を実施 ・月例会、記録会を開催（月 1 回） ・センター事業の「アーチェリー教室」等への協力 ・大阪アンリミテッドアーチェリー大会（センターと共催）運営 ・近隣県で開催されるアーチェリー大会に出場 ・全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技に出場
大阪グッパーズ (車いすツイン バスケットボール)	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の練習会を実施 ・近隣県や全国規模で開催される車いすツインバスケットボール大会に出場 ・センター事業の「はじめよう車いすツインバスケ教室」への協力
少林寺拳法部 (少林寺拳法)	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の練習会を実施 ・大阪府民スポーツ大会、大阪市少林寺拳法競技大会に出場 ・少林寺拳法全国大会に出場 ・考試員、審判員講習会受講
柔道部 (柔道)	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の練習会を実施 ・全日本視覚障がい者柔道大会にて男子シニア優勝、他多数入賞 ・センター事業の「はじめよう柔道教室」への協力
大阪およごう会 (水泳)	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の練習会の実施 ・全国各地で開催される水泳大会にて多数入賞 ・全国知的障害者水泳大会・選手権大会にて大会新記録達成、他多数入賞
大阪シャトルコック (バドミントン)	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の練習会を開催 ・近隣県で開催されるバドミントン大会に出場 ・センター事業のはじめようバドミントン教室に協力
大阪長居ボウリング クラブ (ボウリング)	32名	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1～2 回の練習会を実施 ・全国ボウリング大会に出場し入賞 ・全国障害者スポーツ大会ボウリング競技で入賞
大阪ローリング タートル (電動車椅子サッカー)	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・月に 1 回程度の練習会を実施 ・合同練習会に参加 ・パワーチェアーフットボールチャンピオンシップジャパン出場
長居障がい者ビームライフル 射撃クラブ (ビームライフル射撃)	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・月 2～3 回の練習会を実施 ・センター事業のビームライフル射撃体験教室に協力 ・ビームライフル射撃交流大会を実施 ・全日本選手権大会にて入賞

クラブ名	部員数	活動内容
長居ボッチャクラブ (ボッチャ)	19名	・週1回の練習会を実施 ・日本ボッチャ選手権大会1位他入賞 ・各地開催のボッチャ大会に出場
ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず (盲人マラソン)	197名	・週1回の伴走練習会を実施 ・全国視覚障がい者駅伝大会出場への出場 ・各地マラソン大会への出場 ・センター事業の「夏まつり」への出店協力
ゴルフ愛好会 (ゴルフ)	15名	・週1回の練習会を開催 ・ゴルフ場でのラウンド
合計	398名	

(9) ボランティアの育成

大阪市障がい者スポーツセンターでは、「障がいのある人たちと一緒にスポーツを楽しむ」をコンセプトに、両センター事業等に積極的に協力していただけるよう、『指導員としてスキルアップしたいなど、パラスポーツ指導員対象』や『障がい者スポーツを勉強したいなど、障がい者スポーツに関心のある学生対象』など、カテゴリー別に情報提供を行い、活動していただきました。

- ・大阪障がい者スポーツ指導者協議会、学生等のボランティア活動

延べ 785人（長居： 372人、舞洲： 413人）

(10) 実習生の受け入れ

大学生のインターンシップ実習、中学校における「職場体験学習」、研修を積極的に受け入れました。

令和6年度の実習受け入れ

学 校	件 数	人 数	内 容
大 学	5校	10人	インターンシップ実習（10人）
中 学 校	3校	11人	中学校体験学習（10人） 社会体験研修（1人）
合 計	8校	21人	

(11) 中級パラスポーツ指導員認定校学生対象事業

中級パラスポーツ指導員認定校と連携しながら、次代のパラスポーツ指導者の育成と障がい者のスポーツの裾野を広げることを目的に、「一緒にパラスポーツイベントを企画しよう」を実施しました。

令和6年度の参加状況（期間：令和6年3月4日～令和6年11月19日）

件 数	人 数	内 容
3校	14人	イベント企画・運営、スポーツ教室補助ボランティア等

II 主な事業・行事及び見学

※ 太字はセンター主催事業 (* は見学、取材)

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
R6	4	7 日	'24 近畿選抜車いすバスケットボール大会(大阪車いすバスケットボール委員会)
		9 日	大阪市手話奉仕員養成講座(～R7.2.25)(大阪市聴言障害者協会)
		15 日	* 取材:毎日放送(3名)
		19 日	* 見学:㈱大宗 就労継続支援B型よっぱ(2名)
		23 日	* 見学:和歌山県立医科大学(2名)
		28 日	* 取材:NHK 大阪放送局福祉班(3名)
		3 日	KIDSミーティング 2024(ハビリスジャパン)
		4 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(フライングディスク) [於:ヤンマースタジアム長居]
		5 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(ボウリング) [於:マグスミノエ]
		11 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(卓球) [於:舞洲障がい者スポーツセンター]
	5	11 日	大阪市要約筆記者フォローアップ勉強会(～R7.2.23)(大阪市身体障害者団体協議会)
		13 日	成人学校第2講座「フラワーアレンジメント①」(大阪市視覚障害者福祉協会)
		18 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(ボッチャ) [於:舞洲障がい者スポーツセンター]
		19 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(アーチェリー) [於:浜寺公園アーチェリー場]
		23 日	大阪市要約筆記者養成講座(～R6.12.12)(大阪市身体障害者団体協議会)
		25 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(陸上競技) [於:ヤンマースタジアム長居]
		26 日	第24回大阪市障がい者スポーツ大会(水泳) [於:舞洲障がい者スポーツセンター]
		26 日	全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会 (男女聴覚障がい者バレーボール/視覚障がい者グランドソフトボール)
	6	2 日	補装具研修会「講義編」(大阪市肢体障害者協会)
		2 日	全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会(車いすバスケットボール)
		9 日	長居障がい者スポーツセンター公認スポーツクラブ代表者会議
		9 日	全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会 (知的障がい者サッカー/知的障がい者バスケットボール)
		15 日	* 取材:ジェイコムウエスト大阪局
		16 日	全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会(知的障がい者ソフトボール)
		22 日	ろうあ者将棋大会(大阪市聴言障害者協会)
		23 日	補装具研修会「実技編」(大阪市肢体障害者協会)
		23 日	2024 ふうせんバレーボール大阪大会(大阪ふうせんバレーボール普及会)
		7	8 日
	7	13 日	大阪市アップアップ講座(大阪市聴言障害者協会)
		14 日	第51回大阪市視覚障害者卓球大会兼第61回近畿ブロック卓球大会予選会(大阪市視覚障害者福祉協会)
		15 日	第1回 障がいの理解講座～パラリンピックのレガシーと共生社会の実現～
		15 日	大阪市長居・舞洲障がい者スポーツセンター 利用者アンケート調査の実施(～8月31日)
		15 日	UNIQUE ZONE Breakin(日本アダプティッドブレイキン協会)
		20-21 日	2024年度大阪市初級パラスポーツ指導員養成講習会
		30 日	パラスポーツ理解のための教職員夏季研修会
		1 日	第1回 障がいの理解講座オンデマンド配信開始(～10月31日)
		3 日	第50回夏まつり(盆おどり大会)
		4 日	サマースクールと家族の集い(大阪市聴言障害者協会)
8	8	11 日	健康新体操とダンス/ダンスパーティー(大阪市視覚障害者福祉協会)
		17 日	シッティングバレーボール交流大会(大阪アッカーズ)
		22 日	夏休みごちや混ぜワークショップ(日本アダプティッドブレイキン協会)
		8 日	体育祭・家族大会(大阪市肢体障害者協会)
9	9	10 日	* 観察:大阪府(2名)、大阪市(2名)

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
		14 日 16 日 17 日 第1回消防訓練 20 日 22 日 28 日 地域連携パラスポーツ普及講習会 28 日 29 日 10 4 日 20 日 2024 ENJOY！長居フェスティバル 14 日 15 日 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」大阪市選手団 結団式・壮行会 19 日 第1回大阪市障がい者スポーツセンター運営委員会[於:長居障がい者スポーツセンター] 27 日 11 2 日 3 日 文化祭(大阪市肢体障害者協会) 4 日 中級パラスポーツ指導員認定校学生対象事業「パラスポーツで楽しくからだを動かそう！」 8 日 10 日 12 1 日 3 日 * 取材:日テレアックスオン(3名) 15 日 第51回クリスマスのつどい(開館50周年記念式典) 22 日 23 日 R7 1 5 日 12 日 13 日 14 日 18 日 26 日 30 日 2 2 日 11 日 12~13 日 14~16 日 22 日 3 9 日 1 日 1 日 2 日 14 日 16 日 18 日 23 日 30 日	大阪市アップアップ講座(大阪市聴言障害者協会) 運動会(大阪発達総合療育センター) 秋の運動会(大阪市聴言障害者協会) ごちやまぜフェス(合同会社さとさんガLab) *取材:読売新聞大阪本社 2024 ENJOY！長居フェスティバル 第42回スポーツフェスタ2024大阪(水泳・卓球) 2024 大阪市パラスポーツ指導員ステップアップ研修会 「新たな長居障がい者スポーツセンター(仮称)整備・運営事業サウンディング調査」オンライン説明会 2024 ENJOY！長居フェスティバル 第42回スポーツフェスタ2024大阪(水泳・卓球) 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」大阪市選手団 結団式・壮行会 第1回大阪市障がい者スポーツセンター運営委員会[於:長居障がい者スポーツセンター] 全大阪ろうあ者文化祭(大阪市聴言障害者協会) 第2回 障がいの理解講座～股関節治療はどこまで進んだか～ 文化祭(大阪市肢体障害者協会) 中級パラスポーツ指導員認定校学生対象事業「パラスポーツで楽しくからだを動かそう！」 成人学校第5講座「ミュージック・ケア」(大阪市視覚障害者福祉協会) スポーツレクリエーション大会(大阪市聴言障害者協会) 2024 大阪市パラスポーツミーティング 基調講演『デフスポーツの魅力とデフリンピックへの思い～知っていますか？デフのこと～』 シンポジウム『聴覚障がい者を取り巻くスポーツ環境～スポーツ関係者、それぞれの立場でできること～』 *取材:日テレアックスオン(3名) 第51回クリスマスのつどい(開館50周年記念式典) 長居ボッチャカップ(長居ボッチャクラブ) 成人学校第2講座「フラワーアレンジメント②」(大阪市視覚障害者福祉協会) UNIQUE ZONE Community(日本アダプティッドブレイキン協会) フェニックス杯ボッチャ大会(大阪発達総合療育センター) 特別講演&測定・体験会(和歌山県立医科大学) *視察:東京都 *取材:ジェイコムウエスト大阪局 第24回ビームライフル射撃交流大会 第51回大阪市障がい者スキー教室①いいやまコース[於:長野県飯山市](～2月2日) スポーツフェスティバル(大阪市聴言障害者協会) ボッチャ大会(大阪発達総合療育センター) 地域親善交流会(実施校:8校) 2025 国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会 公認パラスポーツ医養成講習会(日本パラスポーツ協会) 2025 こどもフェスティバル 第3回 障がいの理解講座～精神障がい 当事者が語る 依存症を中心に～ 第2回大阪市障がい者スポーツセンター運営委員会[於:舞洲障がい者スポーツセンター] 第51回大阪市障がい者スキー教室①ハチ高原コース[於:兵庫県養父市] *見学:平成医療学園専門学校 第27回大阪アンリミテッドアーチェリー大会 第2回消防訓練 パラブレイキン発表会 ごちやまぜスポーツ大会(合同会社さとさんガLab) *取材:文化時報社

III 施設概要

1 施設の概要

所在 地	大阪市東住吉区長居公園1番32号
規 模	敷地面積 13,273.93m ² 延床面積 8,503.79m ² 本 館 7,456.12m ² 別 館 1,047.67m ²
構 造	鉄骨及び鉄筋コンクリート造2階建、一部平屋建
開 設 日	本 館 昭和49(1974)年5月2日 別 館 昭和56(1981)年7月20日
設置主体	大阪市
管理運営	(指定管理者)社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

2 整備の経過と趣旨

昭和40年当時、大阪市の福祉施策は保育事業や高齢者施策が先行していましたが、昭和39年に東京パラリンピックが開催されたこともあり、昭和44年4月には民生局に身体障害者福祉課が設置され、障がい者の自立や社会参加を支援するという視点に立った施策の展開が検討されるようになりました。障がい者のスポーツセンターの建設についても、リハビリテーションセンターの整備などとあわせて課題になりました。

昭和45年8月、大阪市立大学医学部の小谷勉教授を委員長とする建設調査委員会が発足し、昭和46年度からはさらに専門分野での調査、研究が行われました。

昭和46年1月、建設用地が長居に決定し、実施設計、建設にかかる予算の確保等を経て、昭和48年1月に建築主体工事着工、昭和49年3月完工、そして昭和49年5月開館式典を迎えました。

スポーツセンター設立の趣旨は、障がいのある人がいつ一人で来ても指導者や仲間がいて、いろいろなスポーツを楽しむことができ、スポーツを通じて健康の増進、機能の回復、向上を図るほか精神的にも自信と勇気を養い、社会参加の機会を増やし豊かな日常生活をおくっていただくことがあります。

昭和56年7月、「重度障がい者（児）体育訓練施設」を増設しました。これは、センター本館が東京パラリンピックという障がい者のスポーツ大会開催が建設の契機となったことから重度障がい者や子どもや家族で利用する人たちへの配慮が充分ではなく、これらの障がい者等のニーズに応えることができなかつたためです。この施設には、遊具を常設した体育室、畳に絨毯を敷きつめた遊戯室、幼児でも安心して利用できる底の浅い屋外プールや和室式の研修室などを完備して、どのような障がいのある人たちでも安心して利用できるようにしました。

これら二つの施設が整備されることにより、すべての障がい者にスポーツ活動の場が提供できることとなりました。

3 設計のコンセプト

企画・設計に際しては、ストークマンデビル病院の付属施設としてロンドン郊外に開設された障がい者のためのスポーツ施設ストークマンデビルスポーツスタジアムを範としながら、多様な障がいに応じられる構造と設備上の配慮を行い、障がい者が気軽にスポーツを楽しみながらリハビリテーションの効果をあげ、お互いの交流と親睦を深めあえるようなイメージを大切にし、建物の規模と内容を決定しました。

設計にあたっては、全国で最初の本格的な身体障がい者のスポーツセンターであることから、

- ① 安全であること（物理的に安全であり、心理的に安心感が得られること）
- ② 水平であること（床は室内外とも車椅子の走行障がいにならないこと）

③ 案内がよいこと（動線が明快で目的室がわかりやすいこと）
 という3点を軸とし、1階中央に大きいホールをとり、これを中心にプール、体育室、トレーニング室などの各運動室を配置し、利用者が迷うことなく目的の運動室に行けるようにしました。
 また2階への移動はホール中央に1/14の緩いスロープと円形エレベーターを配しています。このエレベーターはカゴ内で方向転換して正面を向いて乗降することができ、また密室の不安感を和らげるために、外部を見通せるよう一部をガラス張りにしています。2階部分はラウンジ、会議室、観覧席などでまとめ、下層の「動」に対する「静」の環境を配慮したものです。

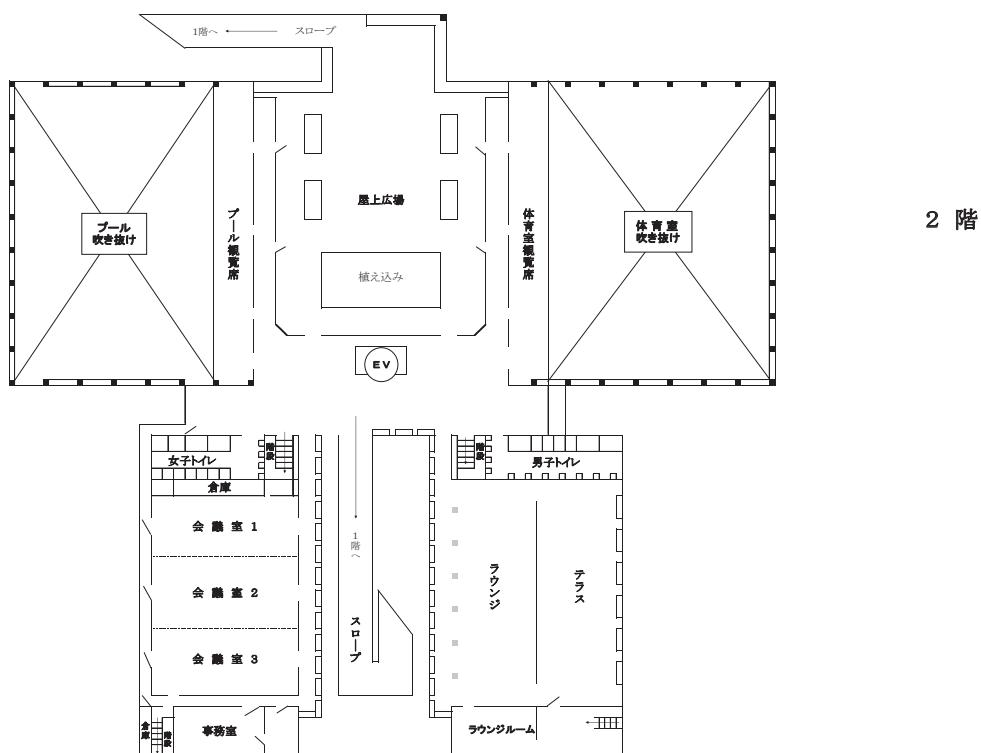
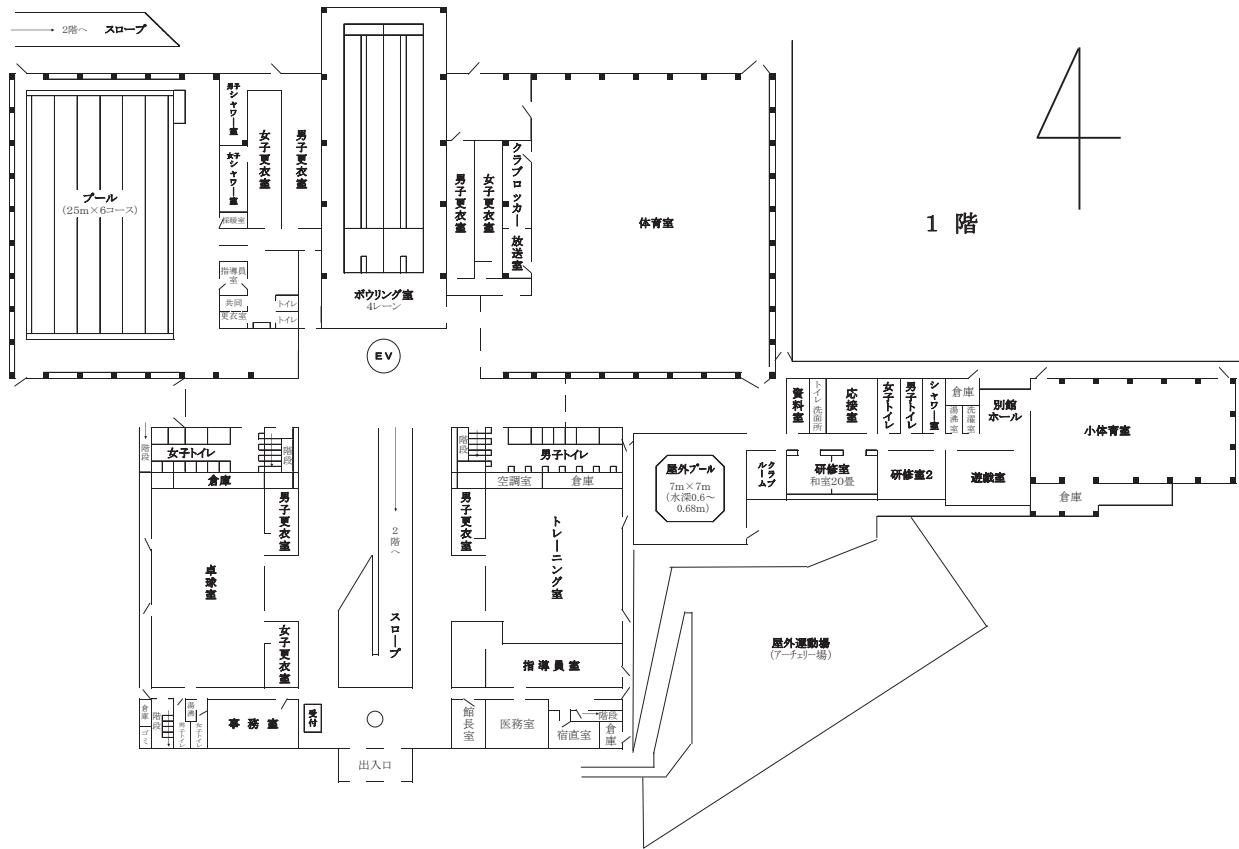
4 各施設の規模・設備の概要

施設名	面積(m ²)	設備内容
温水プール	677.8	25m×6レーン（水深1.20m～1.50mうち2レーンにはプールフロアを設置、水温31～32°C）入水スロープあり。
卓球室	210.0	卓球台5台常設、サウンドテーブルテニス台2台。
ボウリング室	454.3	4レーン、手すりや自動記録装置、視覚障がい者用音声誘導装置、触覚装置等設置。
体育室	754.6	バスケットボールコート1面分、塗床仕上げ。
小体育室	348.0	バレーボールコート1面分、塗床仕上げ。エアートランポリン、遊具等常設。
トレーニング室	197.3	ルームランナー、エアロバイク、ウエイトトレーニング器具等常設。
遊戯室	88.0	畳の上にクッションフロア敷設、遊具常設。（柔道場）
屋外プール	196.0	7m四方、水深0.6～0.68m。
研修室（和室）	58.5	畳の部屋（10畳）2部屋。
研修室2	58.5	会議・会合の場として使用可能（20名）。
会議室	321.8	パーテイションによる3分割可能（各40名）、ビデオやPCプロジェクター機器設置。
ラウンジ	226.9	軽食喫茶室、談話スペース。
屋外運動場	約780	アーチェリーの射場（30m）、フライングディスク、フットサル練習場など。夜間照明設置。
その他		応接室、医務室、円形エレベーター、駐車場等

5 施設利用

開館時間	平日・土曜日 午前9時～午後9時 日曜日・祝日 午前9時～午後6時 午後0時15分～午後1時は休室（プールを除く）
休館日	水曜日および毎月第3木曜日（その日が祝日の場合は開館） 12月29日～翌年1月3日
使用方法	個人：使用当日、受付で「利用カード」（カード発行申込書により交付）または障がい者手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳）、戦傷病者手帳のいずれかを提示 ※スマートフォン向け障がい者手帳アプリ「ミライロID」のご提示により、身体障がい者手帳等の提示に代えることができます。
使用料	団体：3ヶ月前から予約を受付。予約後、センター所定の申請書を提出。 大阪市内及び大阪府下に住所を有する障がい者及びその介護人一人は無料。その他の人は有料

館内案内図



大阪市舞洲障がい者スポーツセンター 「アミティ舞洲」



I 事業概要

1 スポーツ事業

(1) 個人利用者の指導

当スポーツセンターは、障がいのある人を中心に「いつ一人で来館しても指導員や仲間がいて、安心していろいろなスポーツを楽しむことができる」という基本方針をもって管理運営しています。

利用者は、受付で障がい者手帳もしくは利用カードを提示し、利用を希望するスポーツ施設を申請します。各スポーツ施設では、指導員が利用者との対話の中で障がいの状態や健康状態、利用目的などを聞きし、希望に沿った適切な指導を行っています。

【利用者の目的と指導員の対応】

来館される人たちは、それぞれが様々な目的を持って来られます。

利用者の主な目的とその対応はおおよそ次のとおりです。

① 障がいを少しでも軽くし日常生活の充実を図るため

医師の指示に基づいた理学療法としての訓練や、トレーニング室・プール等を利用した各種の運動を勧めるとともに、利用者がいろいろなスポーツに挑戦し、楽しみながら目的が達成できるように指導しています。

② 健康・体力の維持増進のため

スポーツをすることを日常化していくために、身体を動かし、汗をかくことの喜びを知っていただき、できるだけ仲間と一緒にいろいろなスポーツに親しめるように指導しています。

③ レクリエーションのため

単に一人で楽しめば良いという考え方ではなく、できるだけ仲間と一緒に、ルールを守り、目的に向かって努力し、真のスポーツの喜びを理解していただけるように指導しています。

④ 各種スポーツの技能を上達させるため

スポーツクラブへの入部やスポーツサークルの結成を勧めています。仲間同士でトレーニングを積むことにより、自らのレベルアップを図り、障がいのある人のみならず障がいのない人たちも交えた競技会の開催や、一般に行われている競技会等にも積極的に出場するように勧めています。

⑤ 文化活動等のため

スポーツだけでなく、文化活動や話し相手を求めて来館される人もおられます。明るく楽しくスポーツに親しむ人たちと接することにより、スポーツに少しずつ興味を示し、自分の生活の中に取り入れようとする人たちが増えてきています。このような人たちには、スポーツ教室の受講を勧めています。

(2) 団体利用への対応

当スポーツセンターでは、障がい福祉サービス事業所や団体に対して、グループ教室を実施することで団体の活動をサポートし、自立したスポーツ活動が行えるよう支援しています。また、スポーツを通じた仲間づくりを推し進めるためにスポーツクラブの育成に努めてきており、現在では12のクラブが定期的に活動しています。また、各障がい者団体のスポーツクラブや自主的なサークル等も積極的に当スポーツセンターで活動しています。そのようなクラブ、サークルの様々なニーズに対応するために、指導員は情報交換や指導・助言なども積極的に行っています。

さらに、併設の宿泊研修施設を使用し、バスケットコート2面分のアリーナを活かした大会・合宿の開催にも積極的に協力しています。

(3) スポーツ教室

技術習得教室を4教室、機能向上教室を2教室、健康維持教室2教室、アウトドア教室を3教室、レクリエーション教室を3教室、ジュニアスクール教室として8教室を開催しました。

①スポーツ教室開催状況

【定例のスポーツ教室】

i) 技術習得

教室名	内容	対象者	期間	時間	回数	参加者数(延人数)
はじめよう水泳	水慣れから浮き身姿勢、本人の障がいに応じた泳法の獲得をめざします。	障がいのある中学生以上の人	1期 5/17. 31、 6/14. 28 2期 9/20. 27、 10/4. 18	金曜日 19:00～ 20:00	1期 4回 2期 4回	1期 28人 2期 20人
プールワンポイントレッスン	利用者のプール活動に関する希望に応じて、指導を行います。	障がいのある人	6月～ 翌年3月	平日 ①11:20～ 12:00 ②13:20～ 14:40 ③15:20～ 16:00 ④19:20～ 20:00	56回	110人
はじめよう!! バレーボール	バレーボールの基礎(アンダーパス、オーバーパス)を行い、サーブやラリーの練習を行います。	知的障がい、発達障がいのある中学生以上の人	10/2. 16、 11/6. 20、 12/4. 18	水曜日 18:30～ 20:00	6回	28人
はじめよう!! バドミントン	ラケットの持ち方や打ち方を学び、ラリーや試合を行います。	障がいのある小学生以上の人	1/8. 22、 2/5. 22、 3/5. 19	水曜日 18:30～ 20:00	6回	72人

ii) 機能向上

教室名	内容	対象者	日程	曜日:時間	回数	参加者数(延人数)
重度身体障がい者の運動 (プール)	水中でリラックスしながら、四肢・体幹の動きを引き出し、少しでも気持ちよく動かしやすいからだづくりを行います。	主たる移動手段が車いすの四肢・体幹に重度の障がいのある人とその家族・介助者	5/19、6/16、 10/13、 11/10、 12/8	日曜日 10:30～ 12:00	5回	60人
重度身体障がい者の運動 (プレイルーム)	ヨガやマット運動、音楽に合わせてからだを動かすなど、運動やレクリエーション活動を通して、身体感覚機能促進を図ります。	主たる移動手段が車いすの四肢・体幹に重度の障がいのある人とその家族・介助者	10/14、 11/17、 12/15、 1/19、 2/16	日曜日・ 祝日 10:30～ 12:00	5回	50人

iii) 健康維持

教室名	内容	対象者	日程	曜日:時間	回数	参加者数(延人数)
つづけよう水泳	体重や心拍数を記録しながら、健康増進をめざします。	障がいのある25m 泳げる18歳以上の人	1期 5/13、 6/10、7/8 2期 10/7、 11/11、12/2	月曜日 18:30～ 19:30	1期 3回 2期 3回	1期 15人 2期 12人

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日:時間	回数	参加者数 (延人数)
部位別ストレッチ&トレーニング	部位別に正しいストレッチとトレーニングのフォームの習得をめざします。	障がいのある15歳以上の人	午前の部 5/15、6/10、 9/5、10/11、 11/1、12/4、 1/9、2/20 午後の部 5/29、6/24、 9/12、 10/18、 11/22、 12/18、 1/16、2/27	平日 午前の部 10:30～ 11:30 午後の部 13:30～ 14:30	16回	41人

iv) アウトドア

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日:時間	回数	参加者数 (延人数)
ヨット	非常に安定性が高く、操作が簡単なヨットの操縦方法を学びます。	障がいのある人とその家族・友人・介助者 *小学生以下は保護者同伴	4/7	日曜日 ①11:00～ 12:30 ②13:30～ 15:00	1回	44人
ヨット体験会	非常に安定性が高く、操作が簡単なヨットに乗る体験を行います。	障がいのある人とその家族・友人・介助者 *小学生以下は保護者同伴	9/8	日曜日 ①10:45～ 11:30 ②13:15～ 14:00 ③14:15～ 15:00	1回	54人
舞洲スポーツ アイランド満喫 ツアー	舞洲スポーツアイランド内で様々なレクリエーションや体験、スポーツ観戦（観るスポーツの体験）を行います。	障がいのある人とその家族・介助者 *小学生以下は保護者同伴	①4/17 ②11/17 ③3/1	①水曜日 13:00～ 15:00 ②日曜日 11:00～ 15:00 ③土曜日 13:45～ 17:30	3回	①14人 ②20人 ③13人

v) レクリエーション

教 室 名	内 容	対 象 者	日 程	曜日:時間	回数	参加者数 (延人数)
Let's スポーツ	指導員や友達・家族と一緒にスポーツを楽しみます。	障がいのある人とその家族・友人・介助者	4月～ 翌年3月	9：30～ 20：20 の内40分 各月ごとに 時間枠設定	52回	204人
スポーツ・レクリエーション体験	様々なスポーツ・レクリエーションをみんなで楽しみます。	障がいのある人とその家族・友人・介助者	7/24、26、 8/5、10、 1/18、23 2/8	13:00～ 14:30	7回	174人
グループ教室	グループの要望に合わせ、レクリエーション、スポーツ、トレーニングなどを行います。	障がい者団体 (障がい者福祉サービス事業所等)	5月～ 翌年3月	平日 10:00～ 17:00の内 1時間程度 各月ごとに 時間枠設定	69回	977人

vi) ジュニアスクール

教 室 名	内 容	対 象 者	期 間	時 間	回 数	参加者数 (延人数)
水泳 (メダカ) ☆水慣れから顔つけキックまで	日頃の水泳活動につなげることを目的とし、水慣れから顔つけキックまでをめざす *安全確保のため、介助者も入水	障がいのある①幼児・小学生 ②中高生 →10月よりトビウオと合併	①4/14、 6/9、 10/14、 11/10、 12/1、1/13、 2/2、3/9 ②4/28、6/30	日曜日 ①15:15～ 16:00 ※16:15～ 17:00 (※10月以降) ②16:15～ 17:00	10回	249人
水泳 (トビウオ) ☆顔つけキックからクロール(息継ぎあり) 12.5mまで	日頃の水泳活動につなげることを目的とし、顔付けキックからクロールで12.5m息継ぎをしながら泳ぐまでをめざします。	障がいのある①幼児から小学生 ②中学生から18歳(高校生)までの人が	①4/14、 6/9、 10/20、 11/24、 12/8、1/19、 2/9、3/16 ②4/28、 6/30、 10/20、 11/24、 12/8、1/19、 2/9、3/16	日曜日 ・祝日 ①15:10～ 16:00 ②16:10～ 17:00	16回	172人
水泳 (イルカ) ☆クロール(息継ぎあり) 12.5m以上泳ぐから25m完泳まで	25m完泳、大会出場を目標に技術の習得、向上をめざした練習を行います。	障がいのある小学生から18歳(高校生)までの人が	4/20、6/1、 7/6、10/12、 11/2、12/7、 2/1、3/1	土曜日 18:15～ 19:15	8回	70人
卓 球	大会出場を目標に技術の習得、向上をめざした練習を行います。	障がいのある幼児から18歳(高校生)までの人が	4/13、6/15、 7/14、8/10、 9/14、 10/19、 11/9、 12/14、2/8、 3/8	土曜日・ 日曜日 10:15～ 12:00	10回	271人
フットサル	パスやシュートなどの基本技術を習得し、ゲームができるよう練習を行います。	障がいのある幼児から18歳(高校生)までの立位でボールを蹴ることができる人	4/28、6/22、 7/28、8/25、 9/15、 10/20、 11/23、 12/15、 1/26、2/9	土曜日・ 日曜日・ 祝日 10:15～ 12:00	10回	455人
車いすバスケットボール	車いす操作や、パス・シュートなど、ゲームをめざした練習を行います。	下肢に障がいのある4歳から18歳(高校生)までの人が	4/28、 6/15、 7/28、 8/25、 9/15、 10/20、 12/15、 1/26、2/9、 3/16	土曜日・ 日曜日 13:15～ 14:30	10回	367人

教 室 名	内 容	対 象 者	期 間	時 間	回 数	参加者数 (延人数)
ボッチャ	ボッチャを体験し、レクリエーションでのゲームができるように練習を行います。	肢体障がいのある幼児から18歳（高校生）までの人	4/14、 6/16、 7/14、 8/11、 9/18、 10/14、 11/10、 12/18、 1/18、3/9	日曜日・ 祝日 13:15～ 14:45	10回	151人
夏休み親子スポーツ体験	親子の触れ合いを通じて遊びながら体を動かす楽しさを感じ運動を始めるきっかけを作ります。	①障がいのある幼児から小学生とその家族・介助者 ②立位でボールを蹴ることができる障がいのある幼児から小学生とその家族・介助者	①8/12 ②8/18	日曜日・ 祝日 13:30～ 14:45	2回	32人

② スポーツ教室の概要

【定例のスポーツ教室】

i) 技術習得

はじめよう水泳



目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に合った泳法等を習得する ・日常生活の運動習慣につなげる
主な内容	①障がいの程度に応じた浮き身姿勢の獲得や、泳法の反復練習
備 考	・浮き具を工夫し、泳ぎにつなげる事例もあった。

プールワンポイントレッスン



目 的	・利用者のプール活動に関する希望に応じた指導を行う
主な内容	①各参加者の要望に応じた内容の指導を実施
備 考	・午前・午後・夜間の各時間帯で実施し、それぞれに参加が見られた。

はじめよう!!バレーボール



目的 ・バレーボールの基礎技術の習得

主な内容 ①アンダーパス、オーバーパス、サーブ、ラリーの練習

備考 ・それぞれに技術向上が見られ、ゲームをしたいとの声も聞かれた。

はじめよう!!バドミントン



目的 ・スポーツ活動のきっかけづくり
・体力づくり
・参加者同士の交流

主な内容 ①参加者のレベルに応じた基礎練習（フォア、バック、ドロップ）
②ラリー、試合

備考 ・教室終了後は、クラブ活動につながった。

ii) 機能向上

重度身体障がい者の運動(プール)



目的 ・四肢・体幹の運動機能および可動域の改善
・水中でのバランス能力向上
・自身でできることを増やす

主な内容 ①リラクゼーション
②壁際での立位、膝屈伸、歩行
③顔つけ、もぐり、浮き身からの体位変換

備考 ・個々の活動レベルに合わせグルーピングをおこなった。

重度身体障がい者の運動(プレイルーム)



目的 ・四肢・体幹の運動機能および可動域の改善
・陸上でのバランス能力向上とリラクゼーション
・自身でできることを増やす

主な内容 ①バランスボールを使用したストレッチや、ヨガ
②四肢・体幹を強化する軽運動

備考 ・プレイルーム（床面が畳状でクッション性がある）で実施し、床上動作や姿勢変化を、より安全にダイナミックにできるようになった。

iii) 健康維持

つづけよう水泳



目的	<ul style="list-style-type: none">・健康増進・体重や心拍数などの数値をみながら目標数値を目指して運動する
----	--

主な内容	①水中で使用できる心拍数の測定器を使って教室中の心拍数を計測、自覚的運動強度の確認をしながら運動を実施
------	---

備考	<ul style="list-style-type: none">・自身の運動の状態が見える化することでどれだけがんばればいいかが分かったなどの声が聞かれた。
----	--

部位別ストレッチ＆トレーニング



目的	<ul style="list-style-type: none">・部位別でトレーニングとストレッチを提示し、正しいフォームの習得を目指す・運動習慣を身に着ける
----	--

主な内容	①トレーニング室に常設しているアイテムを中心に、トレーニング、ストレッチ方法を提供
------	---

備考	<ul style="list-style-type: none">・事前に実施内容（ストレッチポールなど）を提示することで学びたい内容に合わせて幅広い参加が見られた。
----	--

iv) アウトドア

ヨット



目的	<ul style="list-style-type: none">・アクセスディングーの操舵方法の習得・海上スポーツを楽しむ
----	--

主な内容	①北港ヨットクラブによる技術指導を受け、60分程度の体験乗艇
------	--------------------------------

備考	<ul style="list-style-type: none">・舞洲スポーツアイランドに隣接した場所（北港ヨットバー）で実施した。
----	--

ヨット体験会



目的	<ul style="list-style-type: none">・アクセスディングーの乗艇体験・海上スポーツを楽しむ
----	---

主な内容	①北港ヨットクラブによる技術指導を受け、60分程度の体験乗艇
------	--------------------------------

備考	<ul style="list-style-type: none">・舞洲スポーツアイランドに隣接した場所（北港ヨットバー）で実施した。
----	--

舞洲スポーツアイランド満喫ツアー



目的

- ・舞洲スポーツアイランド内の散策をとおして、舞洲島内の魅力を感じてもらう
- ・参加者同士が協力しあいながら交流を深める

主な内容

- ①4月；ネモフィラ祭り（シーサイドパーク）
- ②6月；謎解きオリエンテーリング（舞洲緑地）
- ③11月；散策とBBQ（舞洲スポーツアイランド内、ロッジ舞洲）

備考

- ・参加者同士が協力する様子や、得意のダンスを披露し盛り上げて盛り上げてくれる場面などが多く見られた。

V) レクリエーション

Let's スポーツ



目的

- ・指導員や友達・家族と一緒にスポーツを楽しむ
- ・スポーツの活動場所の提供

主な内容

- ①ボッチャ・バドミントン・フライングディスクなど、アリーナで行えるスポーツ

詳細

- ・スポーツ教室の参加者が活動継続のために参加される様子も見られた。

スポーツ・レクリエーション体験



目的

- ・さまざまなスポーツ・レクリエーションに触れる機会を設ける

主な内容

- ①ボッチャ、バドミントン、モルックなどLet's スポーツでも実施できるスポーツ
- ②サーキットやエアトランポリンなど

備考

- ・公認スポーツクラブに協力を得て実施した。

グループ教室



目的

- ・団体の活動をサポートし、自立したスポーツ活動を行えるよう支援する

主な内容

- ①団体の要望に応じてボッチャなどのスポーツや、音楽体操などを実施

備考

- ・希望団体が増えており、毎月実施を2ヶ月に1回実施にし、参加できる団体を増やした。

vi) ジュニアスクール

水泳（メダカ）☆水慣れから顔つけキックまで



目的

- ・水慣れ、水の中での活動を楽しむ
- ・親子の交流

主な内容

- ①水慣れ（顔洗い、顔つけ、バブリングなど）
- ②けのび練習
- ③ビート板を使用し、顔つけキック

備考

- ・毎回定員に達する教室であり、ニーズの高さがうかがえる。

水泳（トビウオ）☆顔つけキックからクロール（息継ぎあり）12.5mまで



目的

- ・泳力の向上、体力づくり
- ・水泳を通じての仲間づくり
- ・スポーツの習慣化

主な内容

- ①水慣れ（ジャンプ、バブリングなど）
- ②基礎練習（けのび、板キックなど）
- ③クロール練習

備考

- ・参加者が多いことで、参加者全員の運動量を確保するため、2グループに分けて実施した。
- ・中級パラスポーツ指導員取得をめざす学生にスタッフとして協力いただいた。

水泳（イルカ）☆クロール（息継ぎあり）12.5m以上泳ぐから25m完泳まで



目的

- ・泳力の向上、体力づくり
- ・水泳を通じての仲間づくり
- ・スポーツの習慣化

主な内容

- ①クロールを中心とした基礎練習（息つき、キック、ストローク、ターンなど）

備考

- ・「大阪市ふれあい水泳大会」に出場する参加者も見られた。

卓球



目的

- ・卓球競技を通してスポーツを楽しむ
- ・仲間づくりやスポーツの習慣化を図り、体力の維持、技術向上をめざす
- ・大会出場をめざす

主な内容

- ①基礎練習（フォアハンドとバックラリーなど）
- ②フットワーク練習
- ③個々の課題練習

備考

- ・準備、片付けは全員で行い、ジュニアOBやOBの家族がボランティアとして活動していただいた。

フットサル



目的

- ・参加者同士の交流
- ・フットサルの技術を習得する
- ・スポーツ活動のきっかけづくり

主な内容

- ①パスやシュートなど基本技術の練習
- ②ミニゲーム

備考

- ・小学生以下のグループへは、練習を通じ「順番を待つこと」「話を聞くこと」も含め指導を行った。

車いすバスケットボール



目的

- ・技術習得
- ・仲間との交流
- ・大会出場につなげる

主な内容

- ①車いす操作
- ②パス・シュート
- ③ゲーム

備考

- ・「アミティカップ」へ出場する参加者も多く見られた。

ボッチャ



目的

- ・技術の習得
- ・仲間づくり
- ・スポーツ、運動の習慣化

主な内容

- ①技術の習得
- ②ゲーム形式の実践

備考

- ・参加者のニーズに応じた大会や、クラブチームの案内を行った。

夏休み親子スポーツ体験



目的

- ・親子の触れ合いを通じて、遊びながら体を動かすことの楽しさを感じる
- ・運動のきっかけ作り

主な内容

- ①卓球
- ②フットサル

備考

- ・教室の受講後、活動を継続するためジュニアスクールに参加する方が見られた。

(4) スポーツ・レクリエーション交流事業、文化交流事業

日頃の成果を示す場として、障がいの有無を問わず、ともに競技するスポーツ大会事業や、仲間づくり、健康の維持増進、スポーツの生活化を促進するためのレクリエーション事業、地域との交流や利用者相互の交流の場として、文化交流事業を開催しました。

① スポーツ・レクリエーション交流事業

i) 2024 まいしまチャレンジ卓球大会

目的：卓球初心者の方を対象に、日ごろの練習の成果を発表する場として卓球の楽しさを知ってもらい、継続した活動に繋げてもらう事をめざすとともに、卓球を通じて参加者の交流を図り、障がいの理解を深めること。

開催日：令和6年5月3日（金・祝）

場所：アリーナ

対象：①チャレンジ戦



障がいのある卓球初心者・初級者で、勝ち負けにこだわらず日頃の練習の成果を試したい方とその家族・友人・介助者

②個人戦

- 1) 障がいのある卓球初心者・初級者で、これから試合の出場をめざす方
- 2) 障がいのある方と一緒に卓球を楽しみたい、障がいのない一般の方

人数：68人

内容：チャレンジ戦では、3分間にラリーを何回継続できるかを競うラリー戦など3つの競技を実施した。個人戦では、全国障害者スポーツ大会の規則をベースとした予選リーグと予選リーグの順位別による決勝トーナメントを行った。

備考：「一本打ち」や「かごを狙え」といった新種目を行い、より初心者の方が中心になった参加状況となった。

ii) 2024 大阪市ふれあい水泳大会

目的：障がいのある人が日頃の練習の成果を発表する場を提供することにより、意欲と自信を養うとともに、友好と親睦を図り、また、健康の維持増進、体力の向上や社会参加の機会とする。

開催日：令和6年9月23日（月・祝）

場所：プール室

対象：1) 障がいのある高校生までの人、2) 知的障がいのある



18歳以上の人、3) 1) 及び2) に該当しない障がいのある人（オープン参加扱い）

人数：341人

内容：個人種目の25mの各種目と50m自由形、4x25mリレーを実施し、参加者全員に記録証を授与した。

備考：メダルに代わり参加賞としてオリジナル水泳キャップを渡した。

iii) 2024 アミティカップ車いすバスケットボール 3x3 大会

目的：車いすバスケットボール（3x3）を通して障がいのある人との人が交流を図り、理解を深める。また、ジュニア車いすバスケットボールスクールの受講者が普段の練習の成果を試合形式で見せる場とする。

開催日：令和6年11月4日（月・祝）

場所：アリーナ



対象：1) オープンマッチ：①車いすを自分で操作できる人（障がいの有無は問わない）②持ち点が発行されている日本車いすバスケットボール連盟に登録されている人（各チーム②は2人まで登録可能）
2) ジュニア交流大会：ジュニア車いすバスケットボールクラブに参加したことがある人（4歳～18歳まで）

人数：85人

内容：オープンマッチでは予選リーグ戦を実施し、予選リーグの順位ごと（1位リーグ、2位リーグ…）の決勝リーグ戦を行った。

備考：DJを配置するなど演出を工夫し、観戦者も増え大きな盛り上がりのある大会となった。また、デフバスケの選手と健常選手とのエキシビジョンマッチを実施した。

② 文化交流事業

i) 創作活動

目的：スポーツが苦手な方にもセンターを利用していただく機会を設けるとともに、創作活動を通して認知機能や身体機能、運動能力を向上させ自身の可能性を見出す。

期日：令和6年7月21日（日）～令和6年12月14日（土）全6回

場所：2階会議室



対象：センター利用者

人数：148人

内容：センターイベントにまつわる装飾などを制作した。

ii) 納涼花火イベント

目的：障がいのある人が、夏の風物詩である花火や夏にちなんだ遊びを通じて交流し、夏休みのひとときを楽しんでいただく。

期日：令和6年8月16日（金）

場所：アリーナ、2階駐車場

対象：センター利用者

人数：469人

備考：アリーナでは夏の遊び、ヘアアレンジ、フェイスペイントを実施した。



iii) 夏休み映画上映会

目的：夏休み期間中におけるスポーツ施設利用の待ち時間の有効活用と利用者サービスの向上を図る。
期日：令和6年8月23日（金）～8月25日（日）
場所：2階会議室
対象：センター利用者
人数：67人
備考：子どもから大人まで楽しめる短編作品「日本昔話」と「童話」を上映した。

iv) 2024 キッズカーニバル

目的：肢体障がい児とその保護者にスポーツを身近に感じてもらうとともに、最新の福祉機器などの展示、試乗会を行うこと。



実施日：令和6年10月5日（土）
場所：アリーナ
対象：肢体障がいのある18歳未満の人とその家族
人数：335人

内容：1) スポーツ体験
車いすバスケットボール、ボッチャ
2) 福祉機器展
こども福祉機器の展示、試乗、相談会
3) その他
ワークショップ、ヤノガハクのお絵かきライブ・体験

備考：ワークショップでは和太鼓やパントマイムの体験を実施した。

v) 2024 アミティフェスティバル

目的：障がいのある人もない人もイベントを通じて交流し、相互の理解を深め、パラスポーツ体験を通じて知識や魅力を感じ、ふれあいのひとときを過ごしてもらうこと。



実施日：令和6年10月6日（日）
場所：アリーナ・アリーナ2階観覧席・会議室
対象：障がいのある人とその家族・友人・介助者
人数：302人

内容：1) メインイベント（アリーナ）
パラスポーツ体験、アミティミュージアム
2) サブイベント（会議室）
創作活動
3) プール
カヌー乗艇体験

備考：昨年と同じく公認スポーツクラブの協力を得てパラスポーツ体験を実施した。カヌー体験は、日本パラカヌー協会の協力を得て実施した。

vi) 2025 新年のつどい

目的：お正月にちなんだ催しで、障がいのある人もない人も、一緒に新春を祝い、みんなで楽しく過ごすこと。

開催日：令和7年1月12日（日）

場所：アリーナ・2階観覧席・会議室

対象：どなたでも参加可能

人数：合計1,179人

内容：メインイベント（アリーナ）

ア. けん玉パフォーマンス

イ. ヒップホップダンス・ロックダンス

ウ. 書初め

エ. サイコロ運試し

オ. お楽しみ抽選

カ. バルーンアート

キ. 吹奏楽演奏

サブイベント（2階会議室）

ク. お絵描きコーナー

バザー（2階通路）

備考：此花区住みます芸人やバルーン芸人の方を招いてアトラクションや司会進行を進めていただくなど工夫を凝らして実施した。



vii) 大阪マラソン“クリーンアップ”作戦

目的：大阪市が市内全域で一斉に行う美化イベントとして毎年、大阪マラソンとタイアップした「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」を実施し清潔で美しいまち「おおさか」を推進しており、美化活動に取り組むこと。

実施日：令和7年2月6日（木）

場所：舞洲障がい者スポーツセンター周辺

対象：どなたでも参加可能

人数：8人

内容：今回は、センター職員および大阪市立此花作業指導所と協力し、施設周辺の一斉清掃を実施した。

viii) 春休み映画上映会

目的：春休み期間中におけるスポーツ施設利用の待ち時間の有効活用と利用者サービスの向上を図る。

実施日：令和7年3月26日（土）～3月27日（日）

場所：2階会議室

対象：センター利用者

人数：15人

内容：子どもから大人まで楽しめる短編作品「日本昔話」と「童話」を上映した。

(5) 相談事業

①スポーツ相談

利用者やその家族が、スポーツセンターを利用するにあたって生じる身近なスポーツの悩みや、スポーツ活動の継続に関する悩みなどの解決に向けての援助や、スポーツの楽しさや有効性の理解促進に資する相談にお応えしました。

全体的な傾向としては、トレーニング室におけるトレーニング方法やストレッチ方法、プールの利用など健康の維持増進に関わる相談が多く見られ、メニューを提示するなどのアドバイスを行いました。他には、「特定のスポーツをはじめるための活動場所を知りたい」という相談もあり、長居・舞洲の教室や団体の活動について紹介しました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	1	2	0	0	4	0	0	1	0	1	1	10

(6) スポーツクラブの育成と支援

スポーツを通じた「仲間づくり」を推し進めるため、公認スポーツクラブ制度を設けスポーツクラブの育成と支援に努めています。公認 12 クラブが定期的に活動しており、スポーツセンター事業への協力をはじめ、地域の人たちとの交流、競技会等への参加も積極的に行ってています。クラブの中には、全国的な障がい者のスポーツ競技団体に積極的に協力しているクラブもあり、大阪市における障がい者のスポーツ、また競技スポーツの振興・普及に寄与する組織として活動しています。

公認クラブとその活動 (令和 6 年度の活動内容及び実績)

クラブ名	部員数	活動内容
アミティ舞洲 “99” グラウンドゴルフクラブ (グラウンドクラブ)	7名	・週1回の練習会を開催
アミティ舞洲 ビームライフルクラブ (ビームライフル射撃)	9名	・週1回の練習会を開催 ・第24回ビームライフル射撃大会に参加
大阪アタッカーズ (シッティングバーボール)	14名	・練習会を開催 ・アミティフェスティバルイベント 体験会開催 ・シッティングバレー大会に参加
舞洲バスケットボールクラブ (バスケットボール)	31名	・練習会を開催 ・秋のスポーツフェスタに参加 ・新年のつどい バザー出店
F.D 舞洲倶楽部 (フライングディスク)	25名	・週1回の練習会を開催 ・アミティフェスティバルイベント 体験会開催 ・大阪府内開催のフライングディスク大会に参加
大阪はなふだん (ふうせんバレーボール)	19名	・練習会を開催 ・ふうせんバレーボール大会に参加 ・チャレンジカップふうせんバレーボール大会、O.T.F.D2025大会を主催

クラブ名	部員数	活動内容
舞洲剣道クラブ (剣道)	18名	・練習会を開催
舞洲ダンスクラブ (ヒップホップ系ダンス)	33名	・練習会を開催 ・新年のつどいに出演
SC キッカーズ舞洲 (フットサル)	20名	・練習会を開催 ・アミティフェスティバルイベント 体験会開催 ・ジュニアスクール フットサル ボランティア参加 ・キッカーズカップ大会を主催
ピンポンスターズ (卓球)	21名	・練習会を開催 ・アミティフェスティバルイベント 体験会開催
シャーク (水泳)	14名	・練習会を開催 ・ふれあい水泳大会に参加
舞洲バドミントンクラブ (バドミントン)	13名	・練習会を開催 ・はじめよう!!バドミントン教室をサポート
合計	224名	

(7) ボランティアの育成

長居・舞洲合同での事業のため、長居障がい者スポーツセンターの章に掲載しています。

(8) 実習生・研修生の受け入れ

大学生の実習、福祉業務に携わる人などの研修を積極的に受け入れました。また、今年度は初級パラスポーツ指導員認定校の医療系大学より、授業の一環として講義とパラスポーツ体験実習の依頼を受けました。

令和6年度の実習・研修受け入れ

学 校	校 (施設) 数	人 数	内 容
大 学	1校	2名	インターンシップ
大学 (医療系)	1校	78名	パラスポーツへの理学療法士の関わり についての講義、 およびパラスポーツ体験
合 計	2校	80名	

II 主な事業・行事及び見学

※ 太字はセンター主催事業 (* は見学、取材)

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
R6	4	3 日	*見学 尼崎市あこや学園
		3 日	*見学 大阪府立生野支援学校
		4 日	*見学 大阪府立東住吉支援学校
		5 日	*見学 大阪府立高槻支援学校
		5.6.7 日	大阪ボッチャ協会主催 2024 OSA-CUP
		7 日	ヨット体験
		8 日	*見学 東大阪市立玉串小学校
		10 日	*見学 奈良県立奈良西養護学校
		11 日	*見学 大阪府立茨木支援学校
		12.19.26.29 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		17 日	舞洲スポーツアイランド満喫ツアー
		17 日	*見学 摂津支援学校
		18 日	*見学 八尾支援学校
		19 日	*見学 平野支援学校
		19 日	*見学 吹田支援学校
		25 日	*見学 大阪府立中津支援学校
		26 日	*見学 大阪府立西淀川支援学校小学部
	5	2 日	*見学 東大阪市立北宮小学校
		3 日	まいしまチャレンジ卓球大会
		11 日	第 24 回大阪市障がい者スポーツ大会(卓球)
		18 日	第 24 回大阪市障がい者スポーツ大会(ボッチャ)
		26 日	第 24 回大阪市障がい者スポーツ大会(水泳)
		6.10.13.17.24.27.31 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		8 日	*見学 府立守口支援学校
		9 日	*見学 堺聴覚支援学校
		12 日	公認スポーツクラブ代表者会議
		12 日	伊丹スーパーフェニックス スポンサーイベント
		13 日	*見学 大阪府立寝屋川支援学校
		16 日	*取材 朝日放送テレビ(株)
		19 日	*見学 大阪府立生野支援学校
		23 日	*見学 アスロンジュニアグラベル
		24 日	*見学 東大阪市立弥栄小学校
		29 日	*取材 株式会社日テレックスオン
		30 日	*見学 西宮市立西宮支援学校
	6	3 日	*見学 ポルカ
		3.7.10.14.21.24.28 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		5 日	*見学 大阪府立生野聴覚支援学校
		6 日	*見学 えがお浪速区店
		10 日	*見学 此花区役所
		10 日	*取材 讀賣テレビ
		12 日	*見学 此花区役所
		12 日	*見学 セントラルパークこはま
		14 日	*見学 児童発達支援放課後等デイサービスフル
		16 日	*見学 吹田支援学校
		19 日	*見学 箕面市肢体不自由児者父母の会
		20 日	*取材 有限会社エックスワン

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
		23 日	*見学 生活介護ピーナッツ
		23 日	第35回近畿身体障がい者水泳選手権大会
		24 日	*取材 NHK大阪放送局コンテンツセンター第2部(映像取材)
		24 日	*取材 奈良テレビ放送株式会社
		24 日	*取材 読賣テレビ
		26 日	*見学 合同会社どんぐりころころ児童デイ
		29.30 日	2024年度近畿車いすバスケットボール連盟 第2回強化練習会
7		1 日	*見学 ほっとキッズ Advance
		1.5.12.15.19.22.26.29 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		7/21~10/23	大阪市クーリングシェルター
		6.7 日	2024年度近畿車いすバスケットボール連盟 第3回強化練習会
		12 日	*見学 府立出来島支援学校
		13 日	可動床陥没に伴うプール室一部休室(～9/1)
		13 日	令和6年度シャパン・ライシング・スター・プロジェクト(パラリンピック競技)基礎測定会(ボッチャ)
		14.15 日	Fantasista卓球クラブ主催 第3回ターブルス卓球大会チャーターナイト記念大阪中央ライオンズクラブ杯
		7/15~8/31	大阪市長居・舞洲障がいスポーツセンター利用者アンケート調査の実施
		18 日	*見学 大阪体育大学
		20 日	*取材 神戸新聞社編集局運動部
		20.21 日	2024BOCCIA BC3 CHALLENGE LEAGUE(大阪ボッチャ協会)
		21.27 日	創作活動
		7/21~10/23	大阪市クーリングシェルター
		24.26 日	スポーツ・レクリエーション体験
		26 日	*見学 大阪府立和泉支援学校
		26 日	*見学 若江小学校
		27 日	大阪市障がい者スポーツ振興課 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会
		29 日	*見学 西宮市立西宮支援学校
8		1 日	*見学 朝日新聞社
		1 日	*取材 NHK奈良放送局
		1 日	*取材 朝日新聞社
		1 日	*取材 NHK大阪放送局コンテンツセンター第1部(アナウンス)
		2 日	*見学 大阪府立平野支援学校
		3 日	第2回totty cup(個人戦)(SFC主催)
		5.10 日	スポーツ・レクリエーション体験
		5.26.30 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		14 日	*見学 岡山東支援学校
		16 日	納涼花火イベント
		17 日	創作活動
		17 日	Fantasista卓球クラブ主催 合同練習会
		21 日	区長・副区長視察
		22 日	*見学 京都市立東総合支援学校
		23.24.25 日	夏休み映画上映会
		24 日	*見学 (社)コスモスせんぼく障害者作業所
		28 日	*見学 兵庫県立和田山特別支援学校
		29 日	*見学 西宮市立西宮支援学校
9		2 日	可動床陥没修繕工事に伴うプール室閉室(～9/19)
		2.6.9.13.16.20.27 日	強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)
		8 日	ヨット体験
		8 日	*取材 岐阜県庁競技スポーツ課

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
		13 日 14 日 20 日 23 日 27 日 28 日 29 日 10 5 日 6 日 7.11.14.18.25 日 11 日 31 日 11 1.8.11.22.25.29 日 2.3 日 3 日 4 日 11 日 11.14.15 日 13 日 17 日 24 日 30 日 1.14 日 1 日 2.6.9.13.20.23.27 日 2 日 5 日 6 日 6 日 7.8 日 18 日 21 日 28 日 R7 1 5 日 6.10.13.24.27.31 日 12 日 18.23 日 23.24.25..26.27.28.29 日 26 日 1.2 日 3.7.24.28 日 8 日 11 日 21.22.23 日 1 日 1.2 日 1.2 日 3.7.10.14.15.16. 21.24.28.31 日	*見学 社会福祉法人豊中きらら福祉会きらら作業所 創作活動 *見学 キッズスクール Nine 2024 大阪市ふれあい水泳大会 消防訓練 近畿車いすツインバスケットボール連盟 強化合宿 近畿車いすツインバスケットボール連盟 交流大会 キッズカーニバル アミティフェスティバル 強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会) スポーツフェスティバル(一般社団法人エル・チャレンジ) *見学 大阪市此花区保健福祉センター 強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会) 育成合宿(JSTAR 検証合宿)ボッチャ *見学 カラフルキヤンパス アミティカップ(車いすバスケットボール 3×3 大会) *取材 エネルギーフロントライン(炭水層蓄熱システム)(大阪市環境局) 第10回大阪市中学校特別支援学校ふれあいデイキャンプ *見学 オランダ priva 社 JFE エンジニアリング(株)(帯水層蓄熱システム／大阪市環境局) 舞洲スポーツアイランド満喫ツアー 車いすバスケクリニック(振興課) Fantasista 卓球クラブ主催 第9回舞洲車椅子卓球ピンポンパーン大会合同練習会 創作活動 Fantasista 卓球クラブ主催 第9回舞洲車椅子卓球ピンポンパーン大会 強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会) *取材 株式会社日テレアックスオン *見学 社会福祉法人徳島県身体障害者連合会 *見学 デフスポーツフェスティバル実行委員会 *取材 株式会社ケア 21 広報 IR 課 SNS 活用チーム 2024BOCCIA BC3 CHALLENGE LEAGUE(大阪ボッチャ協会) 可動床及びシリンダー改修工事に伴うプール室閉室(～12/28) 第2回 totty cup(団体戦)(SFC 主催) デイ・サポート・アイリー主催 デイ対抗ドッジボール大会 はなふだん主催 第6回チャレンジカップふうせんバレー大会 強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会) 新年のつどい スポーツ・レクリエーション体験 第62回大阪市立中学校特別支援学級・特別支援学校生徒作品展 ジュニアレッスン説明会(振興課) 2024BOCCIA BC3 CHALLENGE LEAGUE(大阪ボッチャ協会) 強化練習会(JSTAR 検証合宿 日本ボッチャ協会) スポーツ・レクリエーション体験 *見学 大阪府立吹田支援学校 強化合宿(JSTAR 検証合宿)ボッチャ 大阪府アーチェリー連盟主催 大阪パラ&シティインドア大会 2024BOCCIA BC3 CHALLENGE LEAGUE(大阪ボッチャ協会) 近畿身体障がい者水泳連盟 2024年度選手育成普及合宿 強化練習会(一般社団法人 日本ボッチャ協会)

年	月	日・期間	主な事業・行事及び見学(センター関連事業・行事を含む)
		6 日 大阪府主催 R6 年度精神障害者ソフトバレー ボール競技近畿ブロック大阪府代表 選抜大会 8 日 此花区スポーツ広場(振興課) 14 日 消防訓練 21 日 *見学 社会医療法人三宝会 子ども事業部 21 日 *見学 韓国 济州特別自治道障害者体育会 22・23 日 近畿車いすバスケットボール連盟主催 2024Enjoy ! バスケット 24 日 *見学 西京(ソギヨン)大学 26.27 日 春休み映画上映会 27 日 *見学 箕面市教育委員会事務局 保健スポーツ室 27 日 *見学 大阪府立東大阪支援学校 29.30 日 一般社団法人デフノバ主催 第 7 回デフスポーツフェスティバル 2025in 大阪	

III 宿泊研修施設の事業及びシャトルバス運行状況

1 事業概要

当施設では、リピーターのお客様はもちろん、新規のお客様にも安心してご利用いただけるよう努力し、バリアフリーという施設や設備だけに頼るのではなく、スタッフ各々がお客様に対して「明るく、親切に」を心がけるようにしています。また、平成 25 年 8 月 25 日から楽天トラベルに登録するとともに、多くの行事が開催されるスポーツセンターと連携して行事参加団体・個人へ宿泊利用を促し、利用率の向上に努めました。

2 利用者数

利用区分 年度	客室 (宿泊利用)	客室 (休憩利用)	研修室	大広間	合計 (延人数)
令和 4 年度	4,820 人	732 人	3,207 人	1,178 人	9,937 人
令和 5 年度	7,918 人	925 人	4,132 人	1,614 人	14,589 人
令和 6 年度	8,587 人	868 人	4,221 人	1,656 人	15,332 人

3 主な利用団体

① 修学旅行

静岡県立浜北特別支援学校 長野県寿台養護学校 神奈川県立みどり支援学校
北海道岩見沢高等養護学校 青森県立青森第一高等養護学校 福岡県立福岡特別支援学校
奈良県立奈良西養護学校 広島県立広島西特別支援学校 岡山県立早島支援学校
千葉県立市川特別支援学校 鳥取県立鳥取養護学校 兵庫県立姫路特別支援学校
愛媛県立新居浜特別支援学校 神戸市立いぶき明生支援学校 福岡市立南福岡特別支援学校
佐賀県立金立特別支援学校 愛知県立港特別支援学校 香川県立視覚支援学校
岡山県立岡山東支援学校 兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校 三田市立ひまわり特別支援学校
沖縄県立鏡が丘特別支援学校 西宮市立西宮支援学校 愛知県立一宮特別支援学校
神戸市立灘さくら支援学校 宮城県立気仙沼支援学校 川西市立川西養護学校
大牟田市立大牟田特別支援学校 熊本県立熊本かがやきの森支援学校 明石市立明石養護学校園
宮城県立船岡支援学校 三重県立特別支援学校玉城わかば学園 和歌山県立紀北支援学校
神奈川県立湘南支援学校 三木市立三木特別支援学校 北海道高等聾学校
京都市立東総合支援学校 高知県立高知若草特別支援学校 小鹿園分校 島根県立隠岐養護学校
福岡県立糸島特別支援学校 福岡県立築城特別支援学校 兵庫県立和田山特別支援学校
北海道平取養護学校 三重県立稲葉特別支援学校 岩手県立久慈拓陽支援学校
岩手県立気仙光陵支援学校 岩手県立宮古恵風支援学校 岩手県立一関清明支援学校

② 一日宿泊体験実習（学校）

大阪府立中津支援学校 大阪府立西淀川支援学校 大阪府立箕面支援学校
大阪府立難波支援学校 大阪府立東住吉支援学校 大阪府立光陽支援学校
大阪府立平野支援学校 大阪府立高槻支援学校 大阪府立生野支援学校

大阪府立東大阪支援学校	東大阪市立加納小学校	大阪府茨木支援学校
大阪府立摂津支援学校	大阪府立大阪北視覚支援学校	東大阪市立北宮小学校
大阪府立八尾支援学校	大阪府立堺支援学校	東大阪市立玉串小学校
大阪府立守口支援学校	東大阪市立成和小学校	東大阪市立弥栄小学校
大阪府立出来島支援学校	大阪府立和泉支援学校	大阪府立寝屋川支援学校
東大阪市立若江小学校	大阪府立藤井寺支援学校	

③ 一日宿泊体験実習（施設・作業所）

株式会社ボランチ	社会福祉法人牧ノ原やまばと学園やまばと希望寮	自立平和社花・花
NPO法人ホッピ	NPO法人砂屋本店	NPO法人こめっこ
くまもと障がい者労働センター	わっぽの会	放課後デイサービス ポルカ
アクティビティセンターひびき	オハナホーム	グループホームふらり
社会福祉法人高津学園法然寮	きそがわ福祉会	カラフルキャンパス
社会福祉法人どんまい	ひまわりホーム	千里みおつくしの杜

④ 障がい者スポーツ団体（大会・合宿）

アダプテッドスポーツサポートセンター	近畿車いすバスケットボール連盟
和泉レインボー	日本肢体不自由者卓球協会
滋賀県障がい者スポーツ男子知的障害男子バスケットボールチーム	S F C
(一般社団法人) 日本パラバレーボール協会	近畿身体障がい者水泳連盟
一般社団法人日本ボッチャ協会	大阪府電動車いすサッカー協会
スペシャルオリンピックス日本・大阪	ファンタジスタ
(一般社団法人) 日本デフバレーボール協会	近畿車椅子ツインバスケットボール委員会
近畿ブラインドテニス協会	日本車いすバスケットボール連盟
近畿身体障がい者アーチェリー連盟	大阪ふうせんバレーボール普及会
デフスポーツフェスティバル実行委員会	一般社団法人東京都デフバスケットボール協会
大阪ボッチャ協会	

4 シャトルバス運行状況

(1) 利用者数

① 「JR桜島駅」乗車

月区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
車いす利用者乗車数	85	107	82	92	78	67	85	101	57	69	65	75	963
車いす以外乗車数	2,063	2,236	2,206	2,230	2,219	1,840	2,326	2,619	1,705	2,198	1,813	2,116	25,571
合 計	2,148	2,343	2,288	2,322	2,297	1,907	2,411	2,720	1,762	2,267	1,878	2,191	26,534

② 「アミティ舞洲」乗車

月区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
車いす利用者乗車数	93	103	86	83	76	76	82	96	62	72	72	77	978
車いす以外乗車数	1,983	2,188	2,138	2,135	2,237	1,852	2,294	2,679	1,671	2,234	1,892	2,156	25,459
合 計	2,076	2,291	2,224	2,218	2,313	1,928	2,376	2,775	1,733	2,306	1,964	2,233	26,437

③ 総合計

月区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
車いす利用者乗車数	178	210	168	175	154	143	167	197	119	141	137	152	1,941
車いす以外乗車数	4,046	4,424	4,344	4,365	4,456	3,692	4,620	5,298	3,376	4,432	3,705	4,272	51,030
合 計	4,224	4,634	4,512	4,540	4,610	3,835	4,787	5,495	3,495	4,573	3,842	4,424	52,971

※ 3月16日(日) 10:20~12:05 交通規制のため運休 (EXPO EKIDEN2025開催のため)

5 送迎バス（アミティ号）運行状況

市内の障がい者の団体、学校、施設などが当スポーツセンターを利用される場合に限り、利便を図るために、送迎用として運行しました。さらに、センター事業と使用者の利便性向上のため、土・日・祝日の臨時増便バスとして運行しました。

月団体種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(件数)
学 校	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
施 設	7	11	10	15	13	15	13	14	11	9	11	10	139
センター主催事業	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
増便（土日祝）	9	10	10	9	10	11	9	9	8	9	10	11	115
計	18	23	24	26	23	27	22	23	19	18	21	21	265

IV 施設概要

1 施設の概要

所在 地	大阪市此花区北港白津2-1-46
規 模	敷 地 面 積 18,120.85m ²
	延 床 面 積 14,374.08m ²
	ス ポ ーツ 施 設 10,371.75m ²
	宿 泊 施 設 4,002.33m ²
構 造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)6階建
開 設 日	平成9(1997)年10月1日
設置主体	大阪市
管理運営	(指定管理者)社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

2 設立の経緯と施設の特色

大阪市が、昭和49(1974)年5月に全国に先駆けて開設した大阪市身体障害者スポーツセンター(現:大阪市長居障がい者スポーツセンター)は、障がいのある人の健康及び体力増進のみならず、様々な障がいのある人とその家族や市民がふれあい、スポーツ、レクリエーション等を通じて、相互の理解、親睦を深めるとともに、障がいのある人がスポーツを通じて自信を深め、社会参加や自立への意欲を高めることに大きく寄与してきました。

この間、同センターと類似の施設が他の都府県に建設され、また障がい者のスポーツ大会も年々数多く開催されるなど、障がい者のスポーツの振興が図られ、普及するに伴って、同センターの利用者が年間20万人を超えるようになってきました。このようなことから、リハビリテーションから競技スポーツまで、できるだけ幅広い利用が可能となる施設の設立が望まれるようになりました。

また、重度の障がいのある人も気軽に宿泊でき、時代に即した競技大会等にも対応できる障がい者等の宿泊研修施設を併設した新しい障がい者スポーツセンターが必要になってきていること、また、市内南部に位置する長居の障がい者スポーツセンターのみでは市内全体のニーズに対応できていないので、市内北部地域に新しいスポーツセンターをとの要望を受けるなかで、大阪市として総合的な社会福祉施設を整備するため、平成5(1993)年12月に「舞洲総合社会福祉施設整備計画策定検討委員会」が設置され整備計画を策定。整備計画に沿って平成6(1994)年4月に基本計画が策定され、平成7(1995)年9月に建設に着手し、平成9(1997)年10月に、スポーツ施設に宿泊・研修施設を併設した、当舞洲障がい者スポーツセンターが開設されました。

当施設は、同種の施設としては我が国最大級の規模であり、施設内は全く段差のないバリアフリー構造となっており、1F~2Fはスポーツ施設、3Fは研修室・浴室、4F~6Fは宿泊施設となっています。宿泊室は定員81人で、和室(12室)・和洋室(3室)・洋室(12室)の3タイプがあります。多様なニーズに応じられるよう、トイレは全室車いす対応、洋室のうち2室は電動のギャッジベッドと介護リフトを設置、耳の不自由な人のためのパトライト連動文字放送設備、振動呼出器を設置しているほかインターホンやナースコールを設置しています。

3 各施設の規模・設備の概要

(1) スポーツ施設 (10,371.75 m²)

施設名	面積(m ²)	設備内容
アリーナ	1,428.63	バスケットボールコート2面対応可能、イベント対応（収納舞台・放送機器等）、電光掲示板、視覚障がい者用ランニングガイドランナー等設置
温水プール	1,066.78	25m×8レーン（公認・可動床設置）、浅型温水プール、高水温プール、車いす用スロープ、採暖室、観覧席（約150名）
ボウリング室	369.87	（4レーン）ノンガターシステム、コンピューター制御、視覚障がい者用音声誘導装置、手すり等設置
サブアリーナ	230.74	エアートランボリン、ボルダリング等常設
プレイルーム	91.04	畳36畳敷（ルービング、お絵描きボード等常設）
卓球室	135.64	卓球台2台、視覚障がい者用卓球ブース2室
トレーニング室	177.61	ルームランナー、自動血圧計、体脂肪率計、エルゴメーター（上腕用）、マスタートレーナー等常設 室内両壁面は、ステンレス製鏡
多目的広場	680.00	夜間照明設置
アーチェリー場	194.30	屋外に射場（18m・30m・50m）及び夜間照明設置
会議室	105.30	パーティションによる2分割可能（各18名）、磁気ループ等設置
その他の	5,891.84	医務室、大会役員室、更衣室（プール用・アリーナ用）、図書室、相談室、ボランティア室、家族更衣室（4室）、テラス、ロビーなど

(2) 宿泊研修施設 (4,002.33 m²)

施設名	面積(m ²)	設備内容
宿泊室	907.08	27室（宿泊定員81名） 和室12室（定員各4名）、和洋室3室（定員各3名） 洋室12室（定員各2名） *車椅子対応トイレ付き *洋室のみバス付き（うち2室に介護リフト・ギャッジベット設置）
浴室	292.54	大浴室2室（入浴リフト設置） 家族浴室2室（うち1室入浴リフト設置）
大広間	57.68	畳27畳敷（ステージ・カラオケ設置）
研修室	214.31	パーティションによる3分割可能（定員100名） 大型ビデオプロジェクター、カラオケ、音響装置、磁気ループ設置
その他の	2,530.72	レストラン（116席）、洗濯室、テラス、ロビーなど

(3) その他の機器等

設 備 名	特 色
帶水層冷暖房システム	地中熱を利用し、空調やプールの温度調節に活用、再生可能エネルギーの活用
雨 水 利 用 設 備	雨水を貯水し、雑用水として屋外散水等に再利用
音 声 誘 導 シス テ ム	携帯型無線ペンダントのボタンを押すと館内・外の受信機が感知し、音声で誘導
音 声 付 触 知 図 シス テ ム	点字案内板と音声で館内を案内
点滅式誘導音付加誘導灯	主な非常口に設置
パ ト ラ イ ト	宿泊室に赤色・青色のライトを設置、非常時の連絡やフロントからの呼びかけを行う
電光表示システム (LED)	施設内及び催し物などの案内を行うとともに非常時には避難する方向を表示
ナースコールシステム	トイレ、更衣室、客室、観覧席等に設置
I T V カ メ ラ	建物の入口、ロビー、屋内外駐車場及び死角になりやすい場所に I T V カメラを設置
廊 下	段差のない水平設計で、幅を広くし、車椅子どうしでのすれ違いが可能、手すりに点字表示
エ レ ベ 一 タ 一	4基 (定員33名/基、車椅子約6台分の同時利用が可能)
駐 車 場	車椅子利用者用屋内駐車場 (30台) 屋外駐車場 (66台)

4 施設利用

(1) スポーツ施設

開館時間 平日・土曜日 午前9時～午後9時

日曜日・祝日 午前9時～午後6時

※施設により一部休憩時間があります。

休館日 火曜日および毎月第3月曜日(その日が祝日の場合は開館)

12月29日～翌年1月3日

使用方法 個人：使用当日、受付で「利用カード」(カード発行申込書により交付) または障がい者手帳(身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳) 戦傷病者手帳のいずれかを提示

※スマートフォン向け障がい者手帳アプリ「ミライロ ID」のご提示により、身体障がい者手帳等の提示に代えることができます。

団体：3ヶ月前から予約を受付。予約後、センター所定の申請書を提出。

使用料 大阪市内及び大阪府下に住所を有する障がい者及びその介護人一人は無料。その他の人是有料。

(2) 宿泊研修施設

供用時間	宿泊：チェックイン 午後4時～ チェックアウト～午前10時
	休憩：午前11時～午後3時
休館日	年中無休
予約受付	障がい者と高齢者の個人：使用の12ヶ月前から 障がい者と高齢者の団体：使用の12ヶ月前から その他(一般)：使用の6ヶ月前から

利用料金

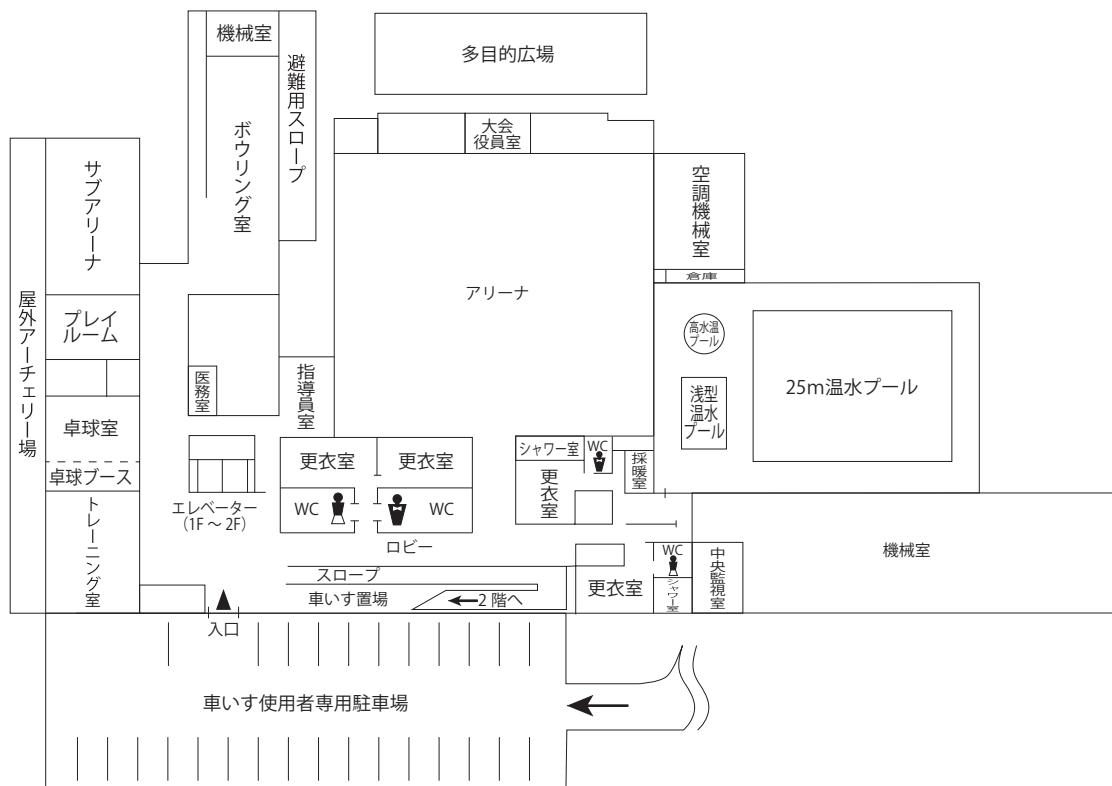
宿泊：12歳以上の障がい者もしくは障がい者の介護者(2人までに限る)
または65歳以上の方は、1人1泊4,000円
12歳以上のその他の人は、1人1泊6,500円
小学生等は、1人1泊2,800円
1室に1人で宿泊する場合は、上記金額に1泊につき、1,000円を加算した額。
休憩：12歳以上の障がい者もしくは障がい者の介護者(2人までに限る)
または65歳以上の方は、1人1回につき600円
12歳以上のその他の人は、1人1回につき1,000円
小学生等は、1人1回につき400円

(3) シャトルバス

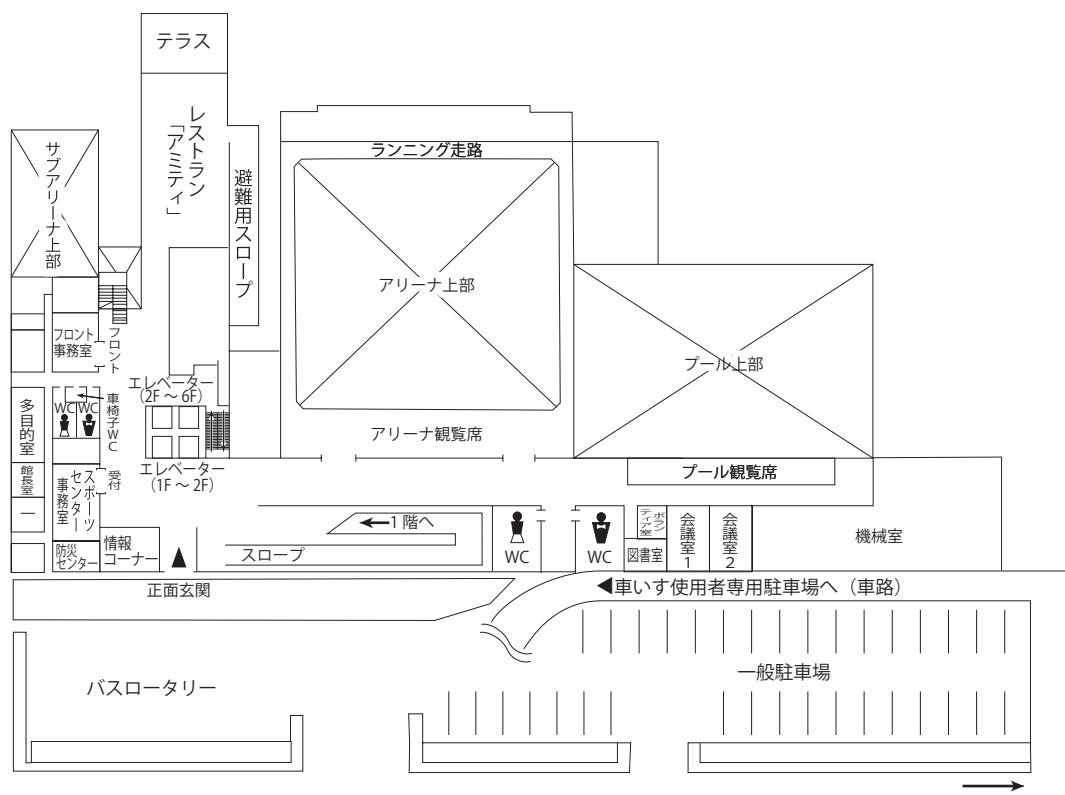
当センターとJR桜島駅との間を結ぶ、ノンステップの無料送迎バスを運行
土・日・祝日には、車いす用リフト付の無料送迎バスを臨時運行

5 建物配置図

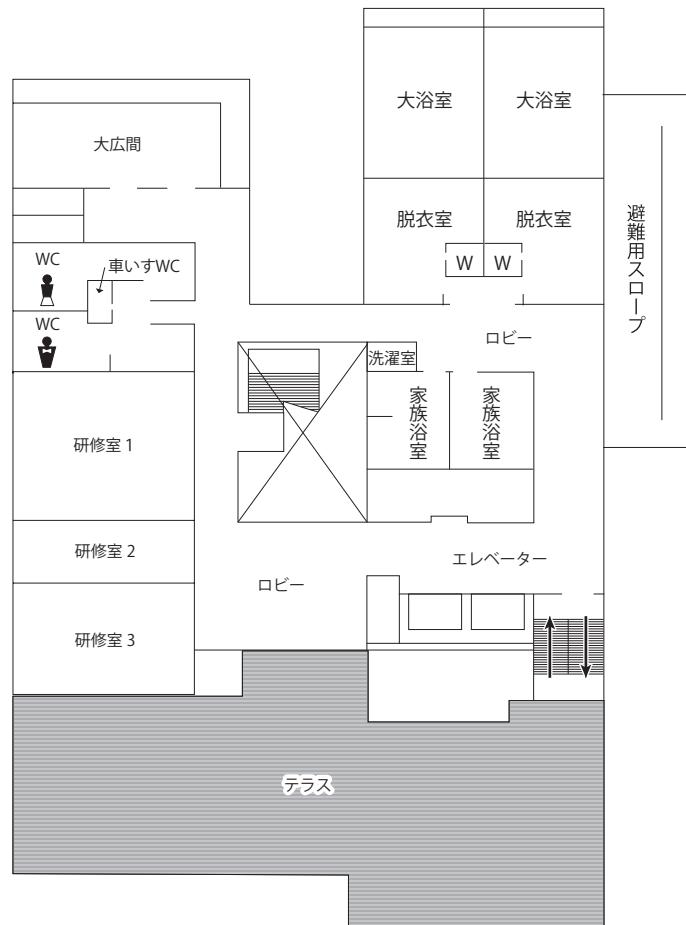
[1 F]



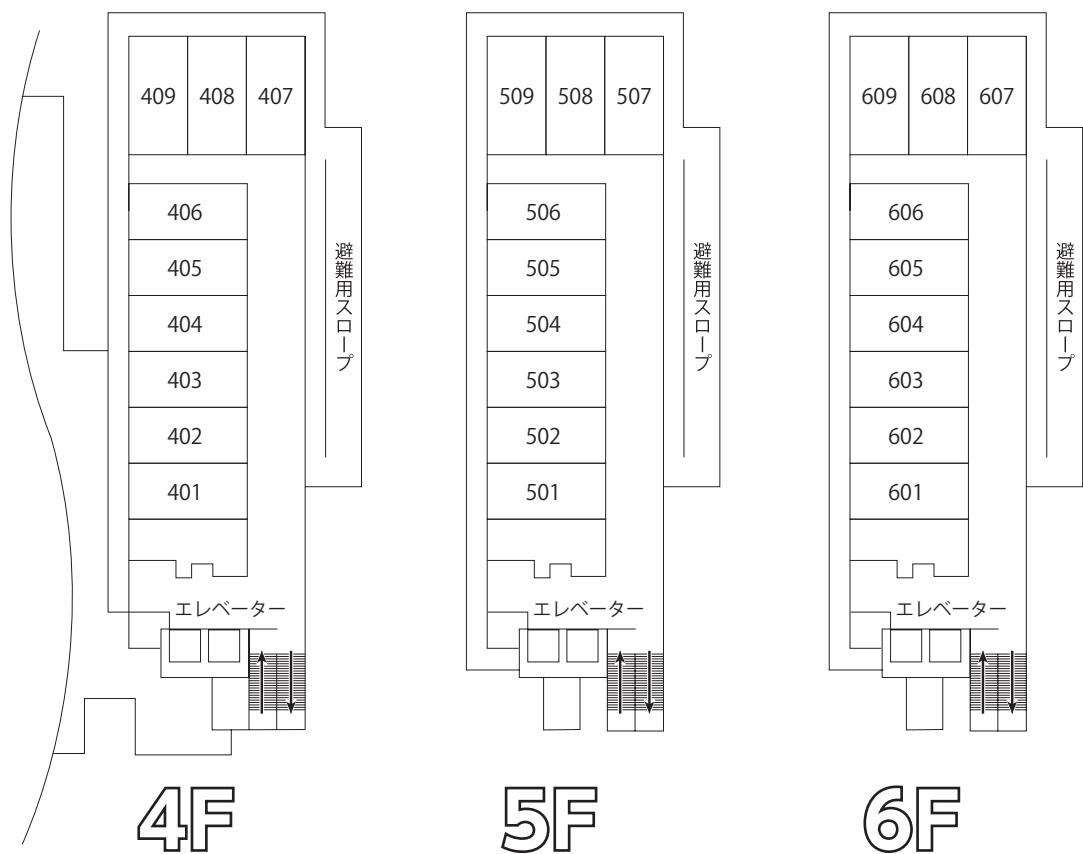
[2 F]



[3 F]



[4 ~ 6 F]



ス ポ ー ツ 振 興 事 業



I 地域スポーツ振興事業

障がいのある人が身近な地域でスポーツやレクリエーションを楽しむことができる環境づくりを推し進めるため、「障がい者スポーツ・レクリエーションひろば」の開催を中心に、地域スポーツ振興事業を展開しています。

令和6年度は、各区におけるパラスポーツ振興の取り組みも広がり、区役所と連携をして事業を開催することが増えました。また、区役所が主催する「子育てカウンセリング事業（運動サポート）」、各種障がい者スポーツ研修会、小中学校での車いすバスケットボール体験学習等へ指導員を派遣するなど、地域での活動にも積極的に協力しました。

1 障がい者スポーツ・レクリエーションひろば

① 都島区

参加者数：104人（1回）

場 所：都島区民センター

共催団体：都島区地域自立支援協議会、

都島区社会福祉協議会、チャオネット

主な内容：ボッチャ体操



② 福島区

参加者数：86人（2回）

場 所：福島区民センター

共催団体：福島区地域自立支援協議会、

福島区社会福祉協議会、チャオネット

主な内容：軽スポーツ、音楽を使った体操



③ 此花区

参加者数：119人（1回）

場 所：大阪市舞洲障がい者スポーツセンター

共催団体：此花区地域自立支援協議会（子ども部会）

主な内容：運動会、レクリエーション



④ 大正区

参加者数：120人（1回）

場 所：大正区民センター

共催団体：大正区社会福祉協議会

主な内容：軽スポーツ、音楽を使った体操



⑤ 天王寺区

参加者数：41人（1回）

場 所：天王寺区民センター

共催団体：天王寺区役所

天王寺区社会福祉協議会 など

主な内容：ボッチャ大会、レクリエーション



⑥ 淀川区

参加者数：90人（4回）

場 所：淀川区民センター

共催団体：淀川区スポーツ推進委員協議会、

大阪市コミュニティ協会淀川区支部協議会

主な内容：軽スポーツ、音楽を使った体操



⑦ 東淀川区

参加者数：71人（1回）

場 所：東淀川区民センター

共催団体：東淀川区自立支援協議会

東淀川区スポーツ推進委員協議会 など

主な内容：ボッチャ大会



⑧ 生野区

参加者数：31人（1回）

場 所：生野区役所 会議室

共催団体：生野区役所

生野区地域自立支援協議会

主な内容：ボッチャ体験



⑨ 城東区

参加者数：214人（2回）

場 所：城東区民センター

共催団体：城東区役所

城東区社会福祉協議会 など

主な内容：ボッチャ大会



⑩ 阿倍野区

参加者数：82 人（1回）
場 所：阿倍野区役所
共催団体：阿倍野区役所
阿倍野区作業所連絡会
主な内容：軽スポーツ、音楽体操など



⑪ 住之江区

参加者数：171 人（4回）
場 所：住吉公園内体育館、住之江区民ホール
協力団体：住之江区障がい関係事業所連絡会
住之江区スポーツ推進委員協議会
住之江区社会福祉協議会
主な内容：軽スポーツ、音楽を使った体操



⑫ 住吉区

参加者数：186 人（4回）
場 所：住吉区民センター
共催団体：住吉区スポーツ推進委員協議会
主な内容：軽スポーツ、ボッチャ



2 協力事業

① 学校教育におけるパラスポーツ体験等を題材とした授業への協力

以下の学校において、パラスポーツの体験学習の指導を通して、理解・啓発を行いました。

＜実施校：12校＞

- | | | |
|------------|----------|--------|
| ・堺支援学校 | ・清水ヶ丘小学校 | ＜大阪市外＞ |
| 大手前分校 | ・大正北中学校 | ・吹田市立 |
| ・高津小・南小・南中 | ・淀中学校 | 桃山台小学校 |
| 3校合同 | ・放出中学校 | |
| ・田中小学校 | ・大阪南 | |
| ・西九条小学校 | 視覚支援学校 | |
| ・出来島支援学校 | ・梅花中学校 | |



＜主な内容＞

- ・ボッチャ体験学習、車いすバスケットボール体験学習

② 学校教育等におけるパラスポーツ用具の貸出し

パラスポーツの普及・理解啓発のため、パラスポーツ用具を貸し出しました。

＜主な貸出用具＞

ボッチャセット、バスケットボール用車いす、パラリンピックパネル、フライングディスクセット

＜貸出件数＞

計 104 件（学校関係 24 件、区役所関係 22 件、その他 58 件）

③ 区役所子育てカウンセリング事業への協力

以下の区において、子育てカウンセリング事業の運営協力を行いました。

<主な協力活動>

中央区、天王寺区、阿倍野区

<協力件数>

35 件

④ 各種イベントへの協力

各種イベントにおいて、運営協力を行いました。

<主な協力活動>

- Do Sports Fes OSAKA 2024 (大阪市主催)
 - 区民祭りパラスポーツ体験
 - YTV24 時間テレビパラスポーツ体験
 - 子ども子育てプラザボッチャ体験
 - NTT ドコモ関西ダイバーシティ研修
- など



<協力件数>

- 13 件

3 各種相談対応（コーディネート機能の発揮）

上記、協力事業の際には実施プログラムの提案・作成、備品貸出しの際には備品の使用方法を基本として、その活用方法に至るまで、きめ細やかに、関係団体との連携を行いました。

また、関係団体の要望に応じて、競技団体や専門の講師を紹介するなど、コーディネート機能も発揮しました。

<コーディネート・仲介例>

- 地域イベントでのボッチャコーナーの運営に際し、大阪ボッチャ協会を紹介
- 区役所広報誌のパラスポーツ特集に際し、競技や選手など適切な情報を提供

II　自主事業、主催・共催事業

障がい者のスポーツに身近で触れてもらい、障がいや障がい者のスポーツへの理解を深めるために、自主事業を実施しました。

1 2025国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会（大阪カップ）

4か国のナショナルチームを招聘し、開催しました。

会場では、車いすバスケットボールチャレンジコーナーや体験会などを通して、車いすバスケットボールを楽しんでもらいながら、国際交流と障がい者への理解を広げることができますように取り組みました。

また、会場に来られない方にも大会の魅力を知ってもらうため全試合のライブ配信中継も行いました。

事業概要

- (1) 主 催 (一社) 日本車いすバスケットボール連盟
(社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会
大阪市
- (2) 主 管 国際親善車いすバスケットボール大阪大会実行委員会
事務局: (社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会障がい者スポーツ振興部 スポーツ
振興室 (長居障がい者 SC 内)
- (3) 日 程 令和7年2月14日（金）～16日（日）
- (4) 会 場 Asue アリーナ大阪（大阪市中央体育館）
- (5) 参加チーム オーストラリア、カナダ、タイ、日本
- (6) 協 賛 日本生命保険相互会社／株式会社ニッセイ・ニュークリエーション
沢井製薬株式会社
株式会社 IHI
三菱電機株式会社
東テク株式会社
サントリーホールディングス株式会社
大阪市高速電気軌道株式会社 ほか
- (7) 競技成績 1位：オーストラリア、2位：日本、3位：カナダ 4位：タイ
- (8) 観戦者数 8,086人（3日間の延人数）
- (9) 併催事業 近畿ブロック障がい者スポーツ指導者協議会 特別研修会
- (10) そ の 他 2月14日～16日：車いすバスケットボール体験会、
チャレンジコーナー、
フレンドシップジュニアレッスン
アトラクション ほか

III 各種競技会・講習会等への職員派遣

障がい者の当事者団体や、大学、社会福祉協議会などに対しても積極的に協力しています。

令和6年度の職員派遣

期 間	大 会 名 等	場 所
5/3	ハビリスジャパン KIDS ミーティング 2024	大阪市
6/29	ワークセンター千里 からだづくり&ボッチャ体験	吹田市
7/4	堺支援学校大手前分校ミュージックケア	大阪市
7/14	大阪市視覚障害者卓球大会	大阪市
7/15	日本アダプテッドブレイキン協会 UNIQUE ZONE Breakin	大阪市
8/1	東淀川区老人福祉センターボッチャ体験	大阪市
8/4	大阪市聴言障害者協会 サマースクールと家族の集い	大阪市
8/5	天王寺区子ども子育てプラザ ボッチャ体験	大阪市
9/1	ytv24 時間テレビ パラスポーツ体験	大阪市
9/11	田中小学校ボッチャ体験学習	大阪市
10/6	鶴見区民まつり	大阪市
10/13	港区民まつり	大阪市
10/14	Do Sports Fes OSAKA 2024	大阪市
11/7	西九条小学校ボッチャ体験学習	大阪市
11/10	第55回大阪市視覚障害者福祉協会スポーツ大会	大阪市
11/10	大阪市聴言障害者協会スポーツレクリエーション大会	大阪市
11/18	大阪府立出来島支援学校パラスポーツ体験	大阪市
11/25	清水ヶ丘小学校ボッチャ体験	大阪市
12/2	田中小学校車いすバスケ体験	大阪市
12/7	大阪市社会福祉協議会はーとフェア (ボッチャ体験)	大阪市
12/16	大正北中学校車いすバスケ体験学習	大阪市
12/18	吹田市立桃山台小学校車いすバスケ体験	吹田市
1/10	淀中学校車いすバスケ体験	大阪市
1/12	大阪発達総合療育センターフェニックス杯ボッチャ大会	大阪市
1/12	東淀川地域中学校クラブ活動 (ボッチャ体験)	大阪市
2/11	大阪発達総合療育センターボッチャ大会	大阪市
3/4	放出中学校パラスポーツ学習	大阪市
3/6	大阪府立大阪南視覚支援学校パラスポーツデイ	大阪市
3/17	梅花中学校車いすバスケ体験	大阪市

令和6年度の講師派遣

期 間	大 会 名 等	場 所
4/1～3/3	天王寺区子育て支援室事業 運動サポート	大阪市
4/1～3/31	桃山学院大学「障害者スポーツ論 A」	大阪府
4/10～7/24	大阪国際福祉専門学校「障がい者スポーツ概論」	大阪市
4/12～3/14	中央区子育てカウンセリング事業 運動サポート	大阪市
4/22～3/24	阿倍野区子育てカウンセリング事業『ぴあ・あべのん』運動サポート	大阪市
6/19	びわこ成蹊スポーツ大学「障がい者スポーツ概論」	滋賀県
7/2	藍野大学「障がい者スポーツ特論」	大阪府
7/25	高津小、南小、南中3校合同職員研修	大阪市
7/29・10/11	介護職員初任者研修（知的障がい者対象）	大阪市
8/26	天王寺区ボッチャ審判員養成講習会	大阪市
9/30～3/31	桃山学院教育大学「障害者スポーツ演習」	大阪府
11/3・17	大阪市手をつなぐ育成会 令和6年度仲間づくりの教室「お楽しみ会」	大阪市
11/9	四条畷学園大学「障がい者スポーツリハビリテーション学」	大阪府
11/23・24	公認中級パラスポーツ指導者養成講習会	大阪市
11/28	NTT ドコモ関西支社ダイバーシティ研修（ボッチャ）	大阪市
12/6	大阪大谷大学「特別支援体育論」	大阪府
2/22	公認パラスポーツ医養成講習会	大阪市
3/8	大阪市社会福祉研修・情報センター市民講座	大阪市

IV 広報・啓発事業

センターの利用推進ならびに利用者サービス向上のため、次のとおり実施しました。

1 年報の発行

令和6年度に実施した各種事業の実施概要、利用実績および施設概要等についてまとめ、障がい者施設や団体等の各関係機関に配布しました。

2 機関誌「大阪市障がい者スポーツセンターだより」発行・配布



主催事業や教室の告知・募集等の各種案内等を掲載した機関誌「大阪市障がい者スポーツセンターだより」(A4、12ページ)を年4回(6月、9月、12月、3月)発行し、障がい者施設・学校や団体等の各関係機関および来館者に配布しました。

3 パンフレット、利用カレンダー、バス時刻表の作成・配布

施設紹介や利用方法、開・閉館時間、休館日、交通アクセス等の案内のため、パンフレットおよび利用カレンダーを作成し、配布しました。

舞洲障がい者スポーツセンターでは、アクセスの利便性を図るため、バス時刻表(シャトルバス・大阪市営バス)を作成し、配布しました。

4 ホームページ、LINE、noteによる広報

より広く情報提供を行うため、主催事業や教室の告知・募集等の各種案内、施設紹介や利用案内等、ホームページの内容を充実し、広報に努めました。

令和2年6月よりLINE公式アカウントを開設し、施設利用に関する緊急情報や、臨時に開催する事業・教室の告知など、広く迅速に情報を発信しています。また、令和5年11月からはnoteを始め、公式ウェブサイトに書ききれない「こぼれ話」などを紹介しています。

5 その他

施設紹介ポスターおよびチラシを作成し、大阪府下の支援学校、特例子会社、リハビリ病院関係などを中心にイベント等でも配布しました。また、館内ポスター掲示、館内設置モニター等により主催事業や教室、利用案内を行い、きめ細かい広報の充実を図りました。

6 令和6年度 利用カレンダー

利用カレンダー												○ ○		●長居休館日 ■舞洲休館日		○ ○						
2024/4/1~2025/3/31												●長居・舞洲休館日										
4	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	
7	8	9	10	11	12	13		7	8	9	10	11	12	13	6	7	8	9	10	11	12	
14	15	16	17	18	19	20		14	15	16	17	18	19	20	13	14	15	16	17	18	19	
21	22	23	24	25	26	27		21	22	23	24	25	26	27	20	21	22	23	24	25	26	
28	29	30						28	29	30					27	28	29	30	31			
5	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	11	日	月	火	水	木	金	1
1	2	3	4					1	2	3					1	2	3	4	5	6	7	8
5	6	7	8	9	10	11		4	5	6	7	8	9	10	3	4	5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18		11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16	17
19	20	21	22	23	24	25		18	19	20	21	22	23	24	17	18	19	20	21	22	23	24
26	27	28	29	30	31			25	26	27	28	29	30	31	24	25	26	27	28	29	30	31
6	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	12	日	月	火	水	木	金	3
2	3	4	5	6	7	8		8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15		15	16	17	18	19	20	21	8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22		22	23	24	25	26	27	28	15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29		29	30						22	23	24	25	26	27	28	29
30															30	31						
9	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	12	日	月	火	水	木	金	3
8	9	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19	20	21	8	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26	27	28	15	16	17	18	19	20	21	22
29	30							29	30						22	23	24	25	26	27	28	29
12	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	12	日	月	火	水	木	金	3
8	9	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19	20	21	8	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26	27	28	15	16	17	18	19	20	21	22
29	30							29	30						22	23	24	25	26	27	28	29
3	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	12	日	月	火	水	木	金	3
2	3	4	5	6	7	8		2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15		9	10	11	12	13	14	15	8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22		16	17	18	19	20	21	22	15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	29	16	17	18	19	20	21	22	23
30								30							23	24	25	26	27	28	29	30

V 利用者アンケート調査



大阪市長居障がい者スポーツセンター・大阪市舞洲障がい者スポーツセンターでは、障がいのある人が、楽しく、安全かつ快適にスポーツに親しんでいただけ るよう、利用者のニーズを把握し、それに応える多岐多様なサービスを提供して います。

利用者サービス向上を図るため、障がいのある方の利用状況を把握するため、アンケート調査を実施しました。

(1) 調査期間

令和6年7月15日(月)～令和6年8月31日(土)

(2) 調査内容 (抜粋)

問1 あなたには障がいがありますか。

1. はい 2. いいえ いいえの場合は問3へ

問2 あなたの障がいの種類についてお答えください。(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

1. 肢体(車いす必要) 2. 肢体(車いす不要) 3. 視覚 4. 聴覚言語 5. 内部
6. 知的 7. 精神 8. その他()

問3 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

1. 12歳以下 2. 13～17歳(中学生・高校生) 3. 18～29歳 4. 30～49歳
5. 50～64歳 6. 65歳以上

問4 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男 2. 女 3. その他 4. 答えたたくない

問5 あなたのお住まいの地域を教えてください。(○は1つ)

1. 大阪市内(区) 2. 大阪府下() 市・郡
3. 他府県()

問6 障がい者スポーツセンターを利用される際の交通手段等について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 地下鉄 2. IR線 3. 路線バス 4. 私鉄 5. 自動車・単車
6. 自転車 7. 徒歩 8. その他

問7 普段はどなたと利用することが多いですか(○は1つ)

1. 1人での利用 2. 家族 3. 介護人(ヘルパー)
4. 障がいのある友人(少人数) 5. クラブ・サークル仲間(グループ利用)
6. 事業所(デイサービス事業所、就労支援所など)

令和6年度長居障がい者スポーツセンター利用者満足度調査

調査期間: 令和6年7月15日～令和6年8月31日

回答件数	369	用紙回答件数	210
WEB回答件数	159		

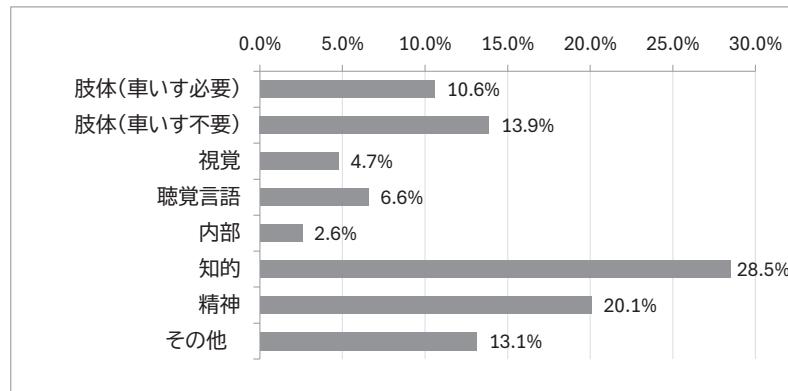
【問1】あなたには障がいがありますか

	回答数
は い	281
いいえ	87

⇒【問2】へ
⇒【問3】へ

【問2】あなたの障がいの種類についてお答えください(複数回答)

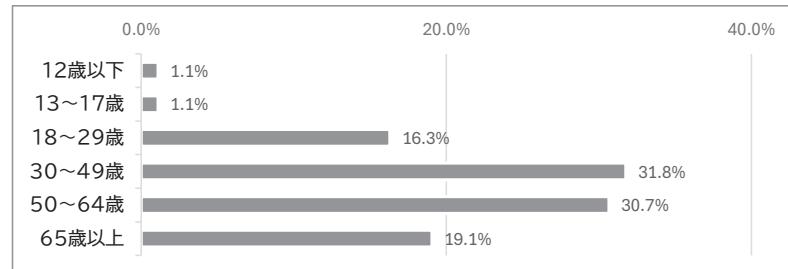
	回答数
障 が い の あ る 人	肢体(車いす必要)
	38
	視覚
	聴覚言語
	内部
	知的
	精神
	その他
	計



知的障がい者が28.5%と最も多く、続いて、精神障がい者20.1%、肢体不自由者(車いす不要)13.9%の順となっている。

【問3】あなたの年齢について

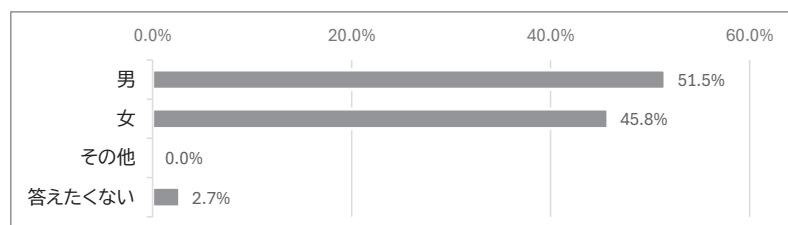
	回答数
12歳以下	4
13～17歳	4
18～29歳	59
30～49歳	115
50～64歳	111
65歳以上	69
計	362



50歳以上の方の利用が過半数であり、29歳以下の利用が20%以下となっている。

【問4】あなたの性別について

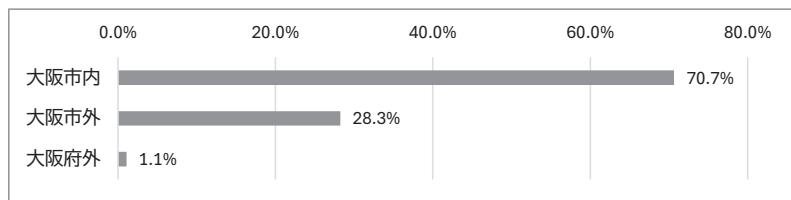
	回答数
男	188
女	167
その他	0
答えたくない	10
計	365



男性が51.5%と女性45.8%を5.7ポイント上回っている。

【問5】あなたのお住まいの地域を教えてください

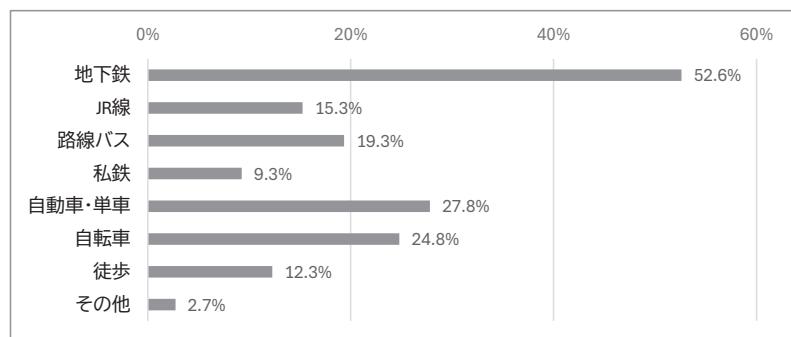
	回答数
大阪市内	260
大阪市外	104
大阪府外	4
計	368



大阪市内の利用者は70.7%(多い順に、住吉区50人、東住吉区42人、平野区34人)府下は、堺市31人

【問6】あなたが利用される際の交通手段等を教えてください(複数回答)

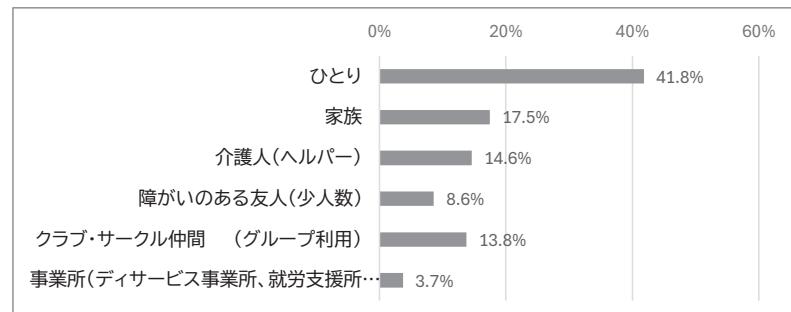
	回答数
地下鉄	193
JR線	56
路線バス	71
私鉄	34
自動車・単車	102
自転車	91
徒歩	45
その他	10
回答者数:367人	602



地下鉄が52.6%と最も多く、続いて、自動車・単車27.8%、自転車24.8%、路線バス19.3%、JR線15.3%の順となっている。

【問7】普段は誰と利用することが多いですか

	回答数
ひとり	146
家族	61
介護人(ヘルパー)	51
障がいのある友人(少人数)	30
クラブ・サークル仲間(グループ利用)	48
事業所(デイサービス事業所、就労支援所など)	13
計	349



ひとりでの利用という方の割合が、40%を越えています。

令和6年度舞洲障がい者スポーツセンター利用者満足度調査

調査期間: 令和6年7月15日～令和6年8月31日

回答件数	225	用紙回答件数	96
WEB回答件数	129		

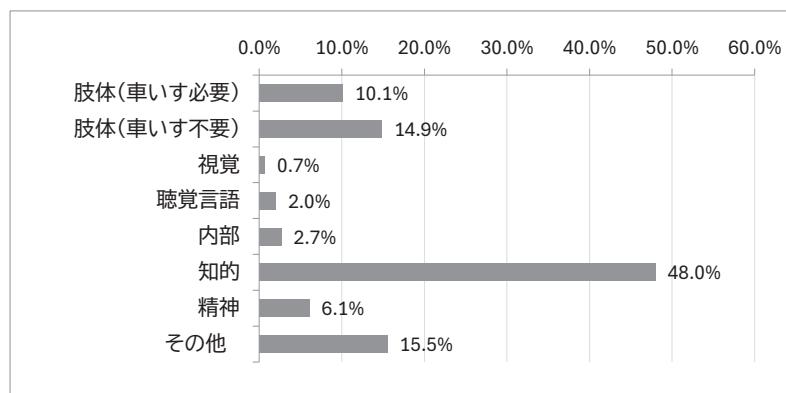
【問1】あなたには障がいがありますか

	回答数
は い	154
いいえ	71

⇒【問2】へ
⇒【問3】へ

【問2】あなたの障がいの種類についてお答えください(複数回答)

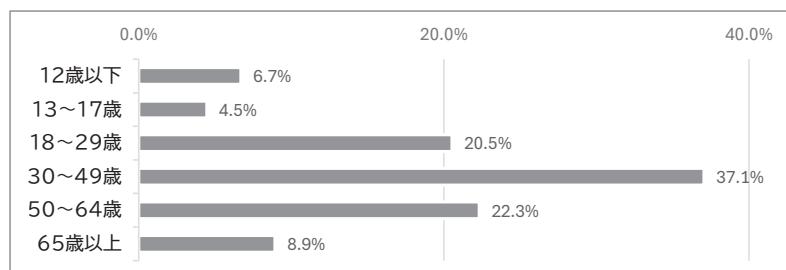
障 が い の あ る 人		回答数
肢体(車いす必要)		15
肢体(車いす不要)		22
視覚		1
聴覚言語		3
内部		4
知的		71
精神		9
その他		23
計		148



知的障がい者のご利用が約半数(48%)を占め、次に肢体不自由者の利用(25%)が多いことがわかります。

【問3】あなたの年齢について

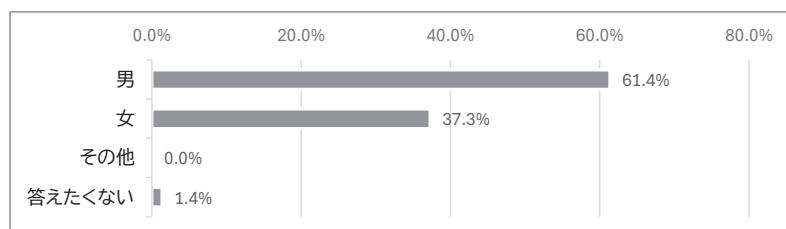
	回答数
12歳以下	15
13～17歳	10
18～29歳	46
30～49歳	83
50～64歳	50
65歳以上	20
計	224



30～49歳までの方の利用(37.1%)が最も多く、長居と比較すると若年層の利用が多い傾向にあります。

【問4】あなたの性別について

	回答数
男	135
女	82
その他	0
答えたくない	3
計	220



男性が61.4%と女性37.3%を24.1ポイント上回っている。

【問5】あなたのお住まいの地域を教えてください

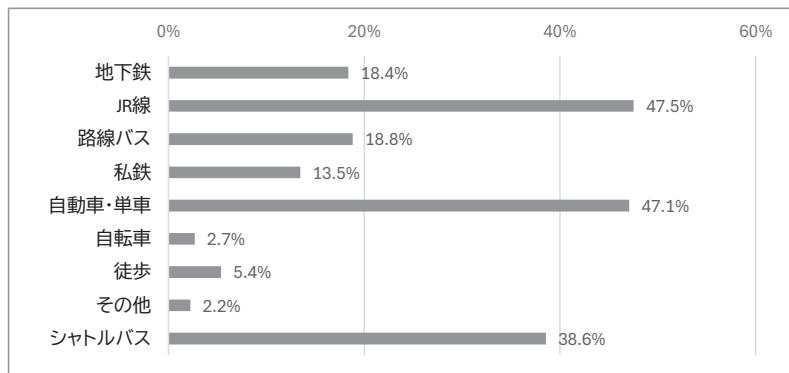
	回答数
大阪市内	120
大阪市外	80
大阪府外	19
計	219



大阪市内の利用者は54.8%（多い順に、西淀川区14人、福島区11人、住吉区10人、府外は兵庫県からが15人でした。）

【問6】あなたが利用される際の交通手段等を教えてください（複数回答）

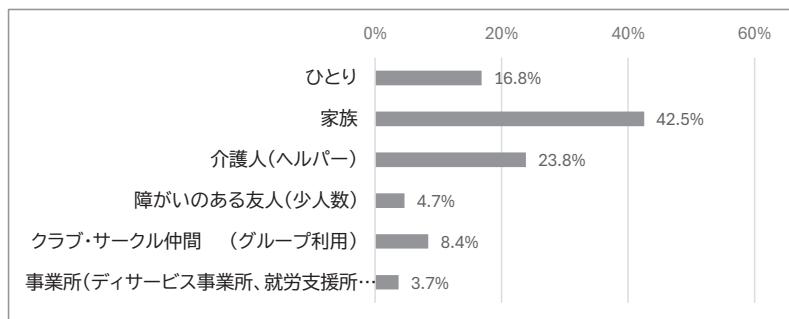
	回答数
地下鉄	41
JR線	106
路線バス	42
私鉄	30
自動車・単車	105
自転車	6
徒歩	12
その他	5
シャトルバス	86
回答者数:223人	433



JR線が47.5%と最も多く、続いて、自動車・単車47.1%、シャトルバス38.6%の順となっている。

【問7】普段は誰と利用することが多いですか

	回答数
ひとり	36
家族	91
介護人（ヘルパー）	51
障がいのある友人（少人数）	10
クラブ・サークル仲間（グループ利用）	18
事業所（ディサービス事業所、就労支援所など）	8
計	214



家族と利用と答えた方が42.5%、ひとりで利用の方は16.8%でした。家族や介護人との利用が半数以上(66.3%)となっています。

受託事業



I 文部科学省受託事業

令和6年度ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点機能強化事業（ボッチャ競技）

「東京2020オリンピック・パラリンピック」に向けて、平成28年6月14日に文部科学省から公募されたボッチャ競技におけるナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点に舞洲障がい者スポーツセンターが申請し、同7月22日に指定を受けました。

事業概要

舞洲障がい者スポーツセンターでは、各種スポーツに対応できる設備や併設された宿泊施設等の優れた機能を活かし、ボッチャ競技の強化選手及び育成指定選手の強化合宿等が行われました。

実施内容

期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

実施回数

（参考）

	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度 (平成31年度)	平成30年度	平成29年度
強化練習会	74回	86回	51回	35回	23回	60回	63回	56回
強化合宿	5回	15回	12回	11回 (延33回)	6回 (延17回)	4回 (延12回)	6回 (延16回)	7回 (延21回)
					3回 (延9回)	3回 (延9回)	4回 (延10回)	1回 (延3回)
その他選考会・育成会等		5回 (延7回)	9回					

対象 令和6年度強化指定選手及び育成指定選手

内容 フィジカルトレーニング、ボッチャ競技のスキルアップ

備考

- ・パリパラリンピックにおいて2つの銅メダルを獲得し、5名の選手が入賞を果たすことができた。
- ・ウッドフロアで行われる国際大会に向けて、ウッドフロアでの練習も行った。結果としてカナダで行われた大会では金メダル2つと銀メダル1つを獲得し、台北で行われた大会では1つの銅メダルを獲得した。
- ・選手のサポートについては、対面形式とオンライン形式を併用しながら、栄養相談や投球動作の映像分析に時間をかけることができた。

II 大阪市受託事業

当法人が主管となって、大阪市が主催する指導者養成等の事業実施や各種スポーツ大会の企画・運営・開催、また、関係機関との情報交換や障がい者スポーツの最新情報の収集・提供に努めました。

1 障がい者スポーツ振興事業

(1) 障がい者スポーツに関する会議等への参加及び情報収集

次の会議等に参加し、関係機関との情報交換や障がい者スポーツの最新情報の収集に努めました。

参加した会議等一覧

日程	内容
令和6年6月14日	大阪市スポーツ協会 第1回運営委員会
令和6年7月27・28日	全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会（滋賀県）
令和6年7月10日	全国障害者スポーツ大会近畿地区担当者会議（大阪府）
令和6年7月10日	近畿ブロックパラスポーツ連絡協議会（大阪府）
令和6年9月14日	大阪スポーツ賞贈呈式
令和7年1月14日	大阪市スポーツ協会 第2回運営委員会（書面決議）
令和7年2月7日	令和6年度大阪府障がい者スポーツ推進会議
令和7年3月7日	日本パラスポーツ協会 四協議会合同会議

(2) 大阪市への情報提供

日本パラスポーツ協会や近隣の障がい者スポーツ協会との連携を密にし、知り得た情報を隨時、大阪市へ提供しました。

(3) 大阪市パラスポーツミーティング

一般競技団体・スポーツ組織やパラスポーツ関係団体が、スポーツ振興について学び、意見交換や組織の連携を図ることにより、障がいのある人、ない人、だれもがスポーツの楽しさがあふれるまちづくりの実現に資するため、標記スポーツミーティングを開催しました。

開催日時 令和6年12月1日（日）

協 力 大阪市経済戦略局スポーツ部

（一財）大阪スポーツみどり財団（大阪市スポーツ協会）、

大阪市スポーツ推進委員協議会、大阪障がい者スポーツ指導者協議会

参加人数 63名（36団体）

内 容 ①基調講演（30分）

演題：『デフスポーツの魅力とデフリンピックへの思い

～知っていますか？デフのこと～』

講師：坂下 真一 氏（ブラジル2021デフリンピック 男子バレーボール日本代表）

②シンポジウム（90分）

テーマ：『聴覚障がい者を取り巻くスポーツ環境

～スポーツ関係者、それぞれの立場でできること～』

シンポジスト：梶野 耕佑 氏（一般社団法人日本ろう者テニス協会広報）

杉本 真澄 氏（大阪府立中央聴覚支援学校 教員）

坂下 真一 氏

コーディネーター：山口 一朗（大阪市障害者福祉・スポーツ協会）



(4) 市民への周知・啓発

SNS での発信強化として、令和 5 年 9 月に X（旧ツイッター）を、令和 5 年 11 月に note（文章などを投稿できるメディアプラットフォーム）を立ち上げ、今年度においても、本事業の周知、啓発を積極的に行いました。

さらに、ホームページ・SNS に加え、大阪市立小・中学校や地域イベントへの指導員派遣の折々に、パラスポーツパネルの展示等を通じて、市民への障がい者のスポーツの啓発を行いました。

一方、過去に制作し、YouTube に公開中の「0 からボッチャ動画」、「グッチの部屋」は、再生回数を伸ばしながら、継続して動画の紹介・普及を行っています。令和 2 年度に制作した「障がい者スポーツ普及・促進パンフレット（くらしにスポーツを）」についても、一部内容を更新し、各種講習会等での配布を行いました。

①「X（旧ツイッター）」

立上げ：令和 5 年 9 月 12 日（火）

投稿数・フォロワー数：

	令和 5 年度	令和 6 年度
投稿数	51 件	68 件
フォロワー数	86 件	138 件

（一年間でフォロワー 52 件増加）

②「ブログ（note）」

立上げ：令和 5 年 11 月 13 日（月）

投稿数・フォロワー数：

	令和 5 年度	令和 6 年度
投稿数	14 件	6 件
フォロワー数	14 件	22 件

（一年間でフォロワー 8 件増加）

参考) 「グッチの部屋」(令和3年度公開)

動画内容　　日常でよく使う表現やスポーツに関わる手話の紹介
※一週間に一本のペースで投稿を継続(令和4年度投稿 29本)
公開サイト　YouTube「大阪市障がい者スポーツ振興チャンネル」
投稿期間　　令和3年11月1日(月)10時～令和4年10月17日(月)
成　　果　　再生回数 令和6年度末 計17,580回(令和6年度 6,270回)

参考) ボッチャ導入プランの策定および動画製作・普及「0からボッチャ」(令和2年度公開)

動画内容　　1. 作ってみよう！用具の紹介と手作り方法
2. 楽しもう！レクリエーションの紹介
3. ボッチャを知ろう！魅力とゲームの進め方
4. やってみよう！試合の一連の流れ
5. 深めよう！スキルアップをめざして
公開サイト　YouTube「大阪市障がい者スポーツ振興チャンネル」
公開日時　　令和2年11月7日(土)
成　　果　　再生回数 令和6年度末 計186,980回(令和5年度 計50,280回)

(5) 地域との連携

障がい者が身近な地域で、スポーツやレクリエーションを楽しむことができるように、音楽を使った体操や軽スポーツ等、「スポーツ・レクリエーションひろば」を開催しました。

また、昨年度から継続して、各区役所によるパラスポーツ振興の取り組みの協働・協力、各区役所における子育てカウンセリング事業(運動サポート)、「各種障がい者スポーツ研修会」、「小中学校での車いすバスケットボール体験学習」等に対して、指導員の派遣やアドバイス、用具の貸出等の協力や支援をしました。

主な取り組み

内容	実施回数
地域障がい者スポーツ・レクリエーションひろば	23回(12区)
小・中学校パラスポーツ体験学習への指導員派遣	13回
子育てカウンセリング事業(運動サポート)	35回(3区)
地域イベントへの指導員派遣	13回
備品貸出	104回
仲介(競技団体の紹介など)	7回

2 パラスポーツ指導者養成事業

(1) ボランティア等の育成及び強化

地域イベントへの協力の際、地域サポートー及び障がい当事者選手との連携により、適切な運営体制を整えました。

連携回数 計46回

(2) パラスポーツ指導者の養成及び研修の強化、並びに普及に係る周知

次の三つの事業を企画・実施しました。

① パラスポーツ理解のための教職員夏季研修会

開催日 令和6年7月30日（火）13:00～17:00

場所 長居障がい者スポーツセンター 体育室・会議室

内容 活用できるパラスポーツ資源の紹介（講義）、パラスポーツ体験（実技）

受講者数 16人

成果 実技では、競技の最前線で指導されている方々に講師をしていただき、短時間ではあつたが、非常に充実した内容となりました。アンケートからは、「多くの教材のヒントがあり、学校で活かすことができる内容だった」「大変分かりやすかった」と、高い満足度が伺えました。

② 大阪市パラスポーツ指導員ステップアップ研修会

開催日時 令和6年9月29日（日）13:30～16:30

場所 長居障がい者スポーツセンター 体育室・会議室

内容 <第1部>「パラリンピックまでの道のりと成果

～これからの指導者に求められるもの～」

講師：岩野 博 氏（パリ2024パラリンピック競技大会女子車いすバスケットボール日本代表ヘッドコーチ）

<第2部>日本代表選手を交えてのトークショー

登壇：網本 麻里選手・小島 瑠莉選手、岩野 博 氏

<第3部>車いすバスケットボール体験

受講者数 28人

成果 指導員にとって必要な考え方や心構えを、パラリンピックでの実体験を通してお話しただいたことで、アンケート結果からも満足度が高い内容を提供できました。

③ 地域連携パラスポーツ普及講習会

障がいのある人が身近な地域でスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる環境づくりを推し進めるため、地域単位でパラスポーツ振興を担う人材を育成することを目的に、今年度初めて開催しました。

開催日時 令和6年9月28日（土）10:00～11:45

場所 長居障がい者スポーツセンター 体育室

内容 <第1部>シッティングバレーボール、ボッチャ、音楽体操の体験

<第2部>パラスポーツを地域で行うための意見交換

受講者数 21人

成果 各区より、区役所、社会福祉協議会、スポーツ推進委員など、パラスポーツの普及を担う地域の方々にご参加いただき、地域でパラスポーツが企画されるための種をまくことができました。また、受講者が取り組んだことのない競技体験は満足度が高いようでした。

*当初8月31日の開催予定でしたが、台風10号の影響で延期しました。

(3) 初級パラスポーツ指導員養成講習会の実施

地域、団体、あるいは学校等において指導にあたる者、並びに障がいのある人のリーダー等を対象に、指導者の養成を行うことにより、大阪市障がい者スポーツ大会の運営補助をはじめとする大阪市の障がい者のスポーツ振興事業の充実を図り、もって福祉の向上に資することを目的に、初級パラスポーツ指導員養成講習会を開催しました。

○事業概要

主 催 大阪市、社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会
 開 催 日 令和6年7月20日（土）、21日（日）、27日（土）
 場 所 長居障がい者スポーツセンター 会議室・体育室
 舞洲障がい者スポーツセンター（アミティ舞洲） 研修室・アリーナ
 受講者数 50人（申込者70人のうち、56人の受講を決定、6人キャンセル）
 修了者数 50人

講習内容（一般市民対象）

月日	時間	講習内容	講師
7月20日 (土) 長居SC	9:40～ 10:10	開講式～オリエンテーション	
	10:15～ 11:45	【講義 1.5h】 パラスポーツの意義と理念	長居障がい者スポーツセンター 指導課長 大儀 昌郁
	12:30～ 13:45	【実技 1.2h】 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 (レクリエーション)	長居障がい者スポーツセンター 指導課主任 辻村 裕実 舞洲障がい者スポーツセンター 指導課 七田 幸子
	14:00～ 15:30	【講義 1.5h】 コミュニケーションスキルの基礎	株式会社フェリアン 所長 桑田 道子
	15:40～ 16:40	【講義 1h】 視覚・聴覚・内部障がいの理解とスポーツ	舞洲障がい者スポーツセンター 指導課主任 東口 紘也
	16:50～ 18:20	【講義 1.5h】 パラスポーツ推進の取組み	大阪市障害者福祉・スポーツ協会 スポーツ振興室主任 福嶋 尊史
7月21日 (日) 長居SC	9:30～ 11:30	【講義 2h】 身体障がいの理解とスポーツ ～肢体不自由～	大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 准教授 片岡 正教
	12:15～ 14:15	【実技 2h】 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 (ボッチャ)	舞洲障がい者スポーツセンター 指導課 柿谷 早紀 長居障がい者スポーツセンター 指導課 櫻井 俊輔
	14:30～ 16:00	【講義 1.5h】 知的障がいの理解とスポーツ	大阪府立八尾支援学校 教諭 藤田 景一 大阪府立東住吉支援学校 教諭 熊谷 美緒
	16:10～ 17:40	【講義 1.5h】 全国障害者スポーツ大会の概要	大阪市障害者福祉・スポーツ協会 スポーツ振興室係長 角正 真之

月日	時間	講習内容	講師
7月27日 (土) 舞洲SC	9:20～ 10:50	【講義 1.5h】 精神障がいの理解とスポーツ	大阪精神医学研究所新阿武山病院 院長 岡村 武彦
	11:00～ 12:30	【講義 1.5h】 パラスポーツに関する諸施策	大阪市障害者福祉・スポーツ協会 スポーツ振興部長 西端 晴造
	13:15～ 14:45	【講義 1.5h】 安全管理	舞洲障がい者スポーツセンター 指導課係長 森井 貴志
	15:00～ 16:30	【実技・実習 1.5h】 障がいのある人との交流	車いすバスケットボールチーム 大阪グッパーズ 長居障がい者スポーツセンター 指導課 木澤 智大
	16:40～ 18:10	【講義 1.5h】 スポーツのイングリティと指導者に求め られる資質	大阪市障害者福祉・スポーツ協会 スポーツ振興室長 山口 一朗
	18:20～ 18:40	閉講式	

3 第24回大阪市障がい者スポーツ大会の開催

障がいのある人がスポーツを通じ、体力の維持、増強と能力の向上を図るとともに、積極性と協調性を培い、自立と社会参加の促進に寄与すること、並びに、令和6年10月26日(土)～28日(月)に佐賀県で開催された「第23回全国障害者スポーツ大会」に出場する選手の選考・育成と市民啓発を推進することを目的として、大阪市内の12歳以上の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者を対象に以下の競技大会を開催しました。(精神障がい者は卓球競技を除きオーブン参加、12歳はオーブン参加)

事業概要

- ① 主 催 大阪市
- ② 主 管 (社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会、(一財)大阪市身体障害者団体協議会、
(社福)大阪市手をつなぐ育成会、(社福)精神障害者社会復帰促進協会

③ 大会日程、会場及び参加人員

競 技	大会日程	場 所	参加人員
フライングディスク	令和6年5月4日(土)	ヤンマースタジアム長居	59名
ボウリング (知的障がいのみ)	令和6年5月5日(日)	マグスミノエ	92名
卓球 (STT含む)	令和6年5月11日(土)	アミティ舞洲	75名
ボッチャ (肢体障がいのみ)	令和6年5月18日(土)	アミティ舞洲	21名
アーチェリー (身体障がいのみ)	令和6年5月19日(日)	浜寺公園アーチェリー場	6名
陸上競技	令和6年5月25日(土)	ヤンマースタジアム長居	82名
水泳	令和6年5月26日(日)	アミティ舞洲	58名

- ④ 競技参加者合計 393名

事業経過

日程	内容
令和5年12月8日	関係者会議開催
令和6年4月1日	申込受付開始（4月20日まで）
令和6年4月5日	担当者会議開催
令和6年5月	各競技会開催



4 第23回全国障害者スポーツ大会への大阪市代表選手団派遣

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA 2024」に、次のとおり大阪市選手団を派遣しました。

事業概要

- (1)大 会 名 第23回全国障害者スポーツ大会：愛称「SAGA 2024」
- (2)主 催 (公財)日本パラスポーツ協会、文部科学省、佐賀県 他
- (3)競 技 会 場 SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム 他
- (4)開 催 期 間 令和6年10月26日(土)～10月28日(月)
- (5)派 遣 期 間 令和6年10月25日(金)～10月29日(火)
- (6)選手団の構成 個人競技出場選手 52名
(身体障がい者 26名・知的障がい者 25名、精神障がい者 1名)
個人競技：陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、
ボウリング、アーチェリー、ポッチャ
団体競技出場選手 30名 (身体障がい者 22名・知的障がい者 8名)
聴覚障がい者バレー男子 11名
聴覚障がい者バレー女子 11名
知的障がい者バスケットボール男子 8名
役員 37名、計 119名
- (7)競 技 成 績 個人競技 金メダル 36個、銀メダル 23個、銅メダル 11個
団体競技 聴覚障がい者バレー男子 銀メダル
聴覚障がい者バレー女子 金メダル (大会5連覇)
知的障がい者バスケットボール男子 4位
- (8)宿 泊 ホテルルートイン佐賀駅前 他

事業経過

5月 31日(金)	大阪市代表選手候補選考会
6月 16日(日)	代表選手候補の障害区分審査・出場種目確認
7月 7日(日)	大阪市選手団説明会・ユニフォーム採寸
7月～10月	各競技練習会
10月 13日(日)	大阪市選手団結団式・壮行会、最終説明会
10月 25日(金)	大阪市選手団出発
10月 26日(土)	開会式、大会参加
10月 28日(月)	大会参加、閉会式、大阪市選手団解団式
10月 29日(火)	大阪市選手団帰阪

大阪市選手団強化練習会

大会前には、競技ごとに強化練習日を設け、各競技の選手団コーチとともに、長居・舞洲障がい者スポーツセンターの指導員が個人競技のコーチとして、選手に指導等を行いました。

競 技	実 施 日	参 加 数(延)	場 所	備 考
陸上競技	8/25(日)	12名	長居障がい者スポーツセンター	
	7/14(日)・9/15(日)			
	10/20(日)	37名	堺市金岡公園陸上競技場	
水泳	9/14(土)	8名	長居障がい者スポーツセンター	
	7/27(土)・8/24(土)			
	10/19(土)	16名	舞洲障がい者スポーツセンター	
アーチェリー	7/16(火)・8/27(火) 9/17(火)・10/8(火)	4名	長居障がい者スポーツセンター	
卓球	7/20(土)・9/7(土)			
	9/8(日)・9/14(土)			
	9/15(日)・10/5(土)	34名	長居障がい者スポーツセンター	
	10/6(日)	6名	ファインプラザ大阪	
フライング ディスク	7/14(日)・9/15(日)	13名	堺市金岡公園陸上競技場	
	10/6(日)	9名	長居障がい者スポーツセンター	
ボウリング	7/18(木)・8/15(木) 10/17(木)	15名	マグスミノエ	
ボッチャ	9/7(土)・10/5(土)	4名	長居障がい者スポーツセンター	
	8/26(月)・9/9(月)	4名	舞洲障がい者スポーツセンター	

競技成績

(1) 個人競技

<陸上競技>

名前	種目	成績
大江 洋一	100m 200m	銅 記録なし
楠見 涼介	200m 1500m	金 銀
桑村 雅治	立幅跳 ソフトボール投	金 銀
佐藤 一恵	50m ソフトボール投	金 ※1 銀
永園 優人	100m 走幅跳	銅 5位
濱田 和代	200m 走幅跳	金 ※1 金 ※1
宮内陽菜乃	50m ジャベリックスロー	金 金
石本 三義	50m ソフトボール投	銅 金
大内 由貴	100m 200m	金 銀
尾河 祥多	100m 400m	銀 銀
川口 遼翔	100m 200m	4位 銅
南 智司	200m 400m	銀 銀
山本 汐音	100m ジャベリックスロー	5位 4位
渡辺 勇太	100m 200m	4位 銅
川口 遼翔 渡辺 勇太 山本 汐音 南 智司	4×100m リレー	5位

※1 大会新

<水泳>

名前	種目	成績
石松 弘行	25m自由形 50m自由形	金 銀
太田 祥都	25m自由形 50m平泳ぎ	金 金
久保 大樹	50m自由形 50mバタフライ	金 ※1 金 ※1
小城 琉夏	50m自由形 50mバタフライ	銀 銀 ※1
平林 花香	50m背泳ぎ 50mバタフライ	金 ※1 銀
熊谷 奏良	50m背泳ぎ 50mバタフライ	4位 7位
菅原 悠吾	25mバタフライ 50mバタフライ	記録なし 4位
高木 紗知	25m背泳ぎ 50m背泳ぎ	銀 金
津川 拓也	25m背泳ぎ 50m背泳ぎ	金 金
前田 思偉	25mバタフライ 50m平泳ぎ	銅 金 ※1
箕浦のどか	25m背泳ぎ 50mバタフライ	金 ※1 銀
津川 拓也 前田 思偉 熊谷 奏良 箕浦のどか	4×50mメドレーリレー	銀

<アーチェリー>

名前	種目	成績
川原美代子	コンパウンド30m ダブルラウンド	銅

＜卓球＞

名 前	種 目	成 績
大野木祥夫	一般卓球	銀
木村 英文	S T T	銀
久米 康之	一般卓球	銀
高橋 快斗	一般卓球	金
前口美奈子	一般卓球	金
大北 和輝	一般卓球	金
坂本 瑠菜	一般卓球	金
森 さくら	一般卓球	金
上澤 拓也	一般卓球	金

＜ポッチャ＞

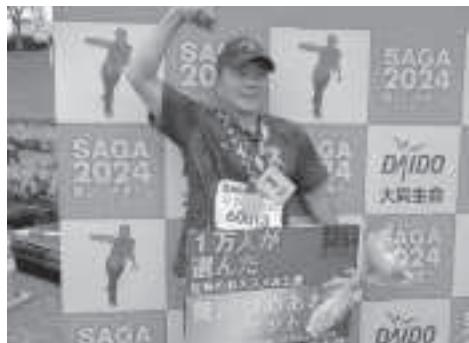
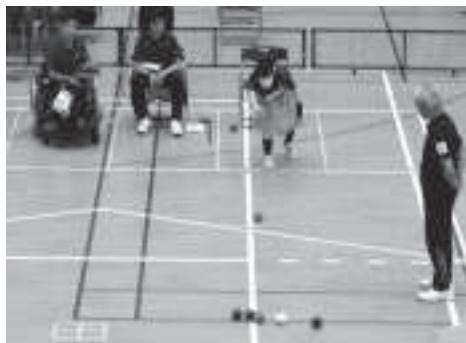
名 前	種 目	成 績
田村 常彦	座位	金
魚住 凜	立位	

＜ボウリング＞

名 前	種 目	成 績
池田 道子	ボウリング	銀
白井幸太郎	ボウリング	銀
中島 千佳	ボウリング	金
丸尾広一郎	ボウリング	4位
山本 猛	ボウリング	金

＜フライングディスク＞

名 前	種 目	成 績
眞田賢一郎	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・メンズ・スタンディング	金 銅
重山 泰子	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・レディース・スタンディング	4位 銅
田辺さゆり	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・レディース・スタンディング	4位 金
田辺 俊行	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・メンズ・スタンディング	金 金
則尾 美優	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・レディース・スタンディング	5位 銀
藤川 實	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・メンズ・シティング	4位 金
井戸 優樹	アクロバート・ディスクト・セブン ディスタンス・メンズ・スタンディング	5位 5位
上原 正志	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・メンズ・スタンディング	銀 金
江田 晴彦	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・メンズ・スタンディング	銀 銅
村松 正美	アクロバート・ディスクト・ファイブ ディスタンス・レディース・スタンディング	金 銅



(2) 団体競技

○バレーボール（聴覚・男子） 銀メダル

スタッフ：監督 中山僚太、コーチ 箱山達夢、マネージャー 伊藤愛純

選 手：杉田彰吾（主将）、坂下真一、鎌田大地、北村公哉、寺井捺貴、小西大輝、明山哲

石田晃杜、井上拓也、藪野英、塩田紘希

成 績：1回戦 大阪市 2 vs 0 青森県

準決勝 大阪市 2 vs 0 長崎県

決 勝 愛知県 2 vs 0 大阪市

○バレーボール（聴覚・女子） 金メダル（大会5連覇）

スタッフ：監督 杉本真澄、コーチ 栄智美、マネージャー 中塚絢子

選 手：林紅実（主将）、戌丸奈美、梅本祥子、梅本沙也華、栄智美、梅本舞衣華

宮崎愛永、梅本綾也華、福本真子、中山茜、西田節子

成 績：1回戦 大阪市 2 vs 0 北海道

準決勝 大阪市 2 vs 0 徳島県

決 勝 大阪市 2 vs 0 東京都



○バスケットボール（知的・男子） 4位

スタッフ：コーチ 藤田景一、アシスタントコーチ 木下直哉、マネージャー 熊谷美緒、

トレーナー 福島勇樹

選 手：坂本龍哉（主将）、山口祥季、笹本琢真、山本哲平、壇辻永遠、坂本晃平

土井俊英、土井裕行

成 績：1回戦 福岡市 90 vs 97 大阪市

準決勝 大阪市 64 vs 96 東京都

3位決定戦 秋田県 89 vs 70 大阪市

5 第23回全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に関する業務

開催情報の把握、参加意向調査の回答、並びに大阪市代表チームの参加調整を行いました。

事業経過及び結果

令和6年2月～3月 各競技における参加意向調査の回答

3月～ 大阪市代表チーム編成等の調整

4月20日、28日 知的障がい者サッカー競技代表選考会

5月中旬 各競技の参加申込み

5月26日 聴覚障がい者バレーボール競技参加

	男子：優勝（全国大会出場権獲得）
	女子：優勝（全国大会出場権獲得）
	視覚障がい者グランドソフトボール競技参加：3位タイ
6月2日	車いすバスケットボール競技参加：準決勝敗退
6月9日	知的障がい者サッカー競技参加：準決勝敗退
	知的障がい者バスケットボール競技参加
	男子：優勝（全国大会出場権獲得）
6月16日	知的障がい者ソフトボール競技参加：一回戦敗退

6 第51回大阪市障がい者スキー教室の開催及び運営

障がいのある人が、雪山の大自然の中で、楽しみながらスキー技術の向上や仲間づくりを図り、活動の中で意欲や自信を養うことで、健康の維持増進や社会参加のきっかけとする目的に、従来のいいやまコースに加え、今年度新たに、近郊のハチ高原コースも開催しました。

① いいやまコース

事業概要

- (1)主 催 大阪市、飯山市（市民交流姉妹都市）
- (2)主 管 （社福）大阪市障害者福祉・スポーツ協会（障がい者スポーツ振興部）
- (3)協 力 大阪府スキー連盟、飯山市身体障害者福祉協会、長野県障がい者福祉センター、長野障がい者スポーツ指導者協議会、日本チェアスキー協会、日本障害者スキー連盟、川村義肢株式会社、大阪障がい者スポーツ指導者協議会
- (4)日 程 令和7年1月30日（木）～2月2日（日）
- (5)場 所 長野県飯山市 戸狩温泉スキー場
- (6)宿 舎 北信州北竜湖ホテル 〒389-2322 長野県飯山市瑞穂 7332-2
- (7)参 加 者 48名（受講者22名、スタッフ26名）
 - 受講者 障がい者16名（うち、初参加3名）、介護者6名
 - スタッフ 指導者10名、ボランティア5名、医療担当4名、大阪市1名、職員6名
- (8)教室内容
 - 1月30日（木） 午前：出発、夕方：現地到着、開講式
 - 31日（金） スキー講習、班別ミーティング
 - 2月1日（土） スキー講習、級別技能テスト、班別ミーティング
 - 2日（日） 閉講式、現地出発、帰阪



② ハチ高原コース

事業概要

- (1)主 催 大阪市
(2)主 管 (社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 (障がい者スポーツ振興部)
(3)協 力 大阪府スキー連盟、川村義肢株式会社
(4)日 程 令和7年3月2日(日)
(5)場 所 兵庫県養父市 ハチ高原スキー場
(6)拠 点 パークホテル白樺館 (ANNEX フォレストロッヂ)
(7)参 加 者 43名 (受講者 26名、スタッフ 17名)
- 受 講 者 障がい者 13名、保護者 13名
スタッフ 指導者 5名、ボランティア 4名、看護師 1名、手話通訳 1名、職員 6名



7 2025 地域親善交流会の開催・運営

2025 国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会が令和7年2月14日～16日に開催される機会をとらえて、より多くの市民の方に身近な場所において、障がいのある人との交流を持つ機会を提供し、障がいおよび障がい者への理解を深めるために、トップアスリートとの交流により市民のより深い関心と理解を図るよう実施しました。

- (1)主 催 大阪市
(2)主 管 (社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 (障がい者スポーツ振興部)
(3)日 程 令和7年2月12日(水)、13日(木)
(4)会 場および訪問チームなど

日程	区	会場	訪問チーム	参加者数
2月12日(水)	鶴見区	鶴見小学校	日本	324人
	住之江区	住吉川小学校	オーストラリア	132人
	住吉区	墨江小学校	オーストラリア	112人
	東住吉区	東田辺小学校	日本	214人
2月13日(木)	都島区	内代小学校	タイ	56人
	此花区	春日出中学校	カナダ	194人
	港区	市岡中学校	カナダ	168人
	生野区	東生野中学校	タイ	93人

計 1,293 人

資料

「利用カード」の発行

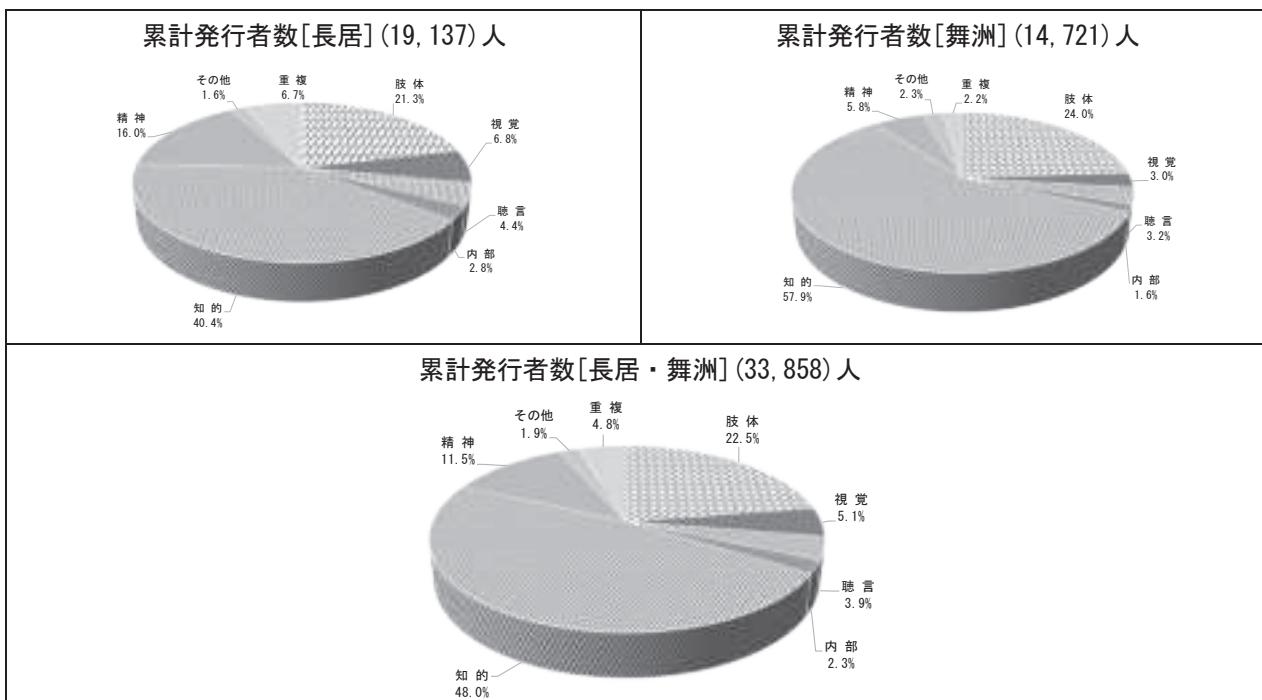
センターの個人利用については、障がい者手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳）を当日受付で提示していただき、個人使用許可書を発行しています。平成14年度から、市当局と協議のうえ受付システムの機械化を図り、個人情報保護の立場から手帳に代わるものとして、名前のみが記載された「利用カード」を希望する人のみ発行しています。

1 「利用カード」の発行状況

(1) 障がい別（発行者数）

区分 発行者数		肢 体	視 覚	聴 言	内 部	知 的	精 神	その他の 障がい者	重複	合 計
長居	令和6年度	79	27	14	13	386	212	95	50	876
	累 計	4,070	1,311	840	541	7,735	3,056	300	1,284	19,137
	発行率(%)	21.3	6.8	4.4	2.8	40.4	16	1.6	6.7	100.0
舞洲	令和6年度	45	3	2	4	190	62	31	5	342
	累 計	3,536	427	468	237	8,520	854	348	331	14,721
	発行率(%)	24.0	3.0	3.2	1.6	57.9	5.8	2.3	2.2	100.0
総 発 行 者 数		7,606	1,738	1,308	778	16,255	3,910	648	1,615	33,858
発 行 率(%)		22.5	5.1	3.9	2.3	48	11.5	1.9	4.8	100.0

累計発行者数は、平成14年3月11日から令和7年3月31日



【参考】大阪市における障がい者数（令和7年3月31日現在）

身 体 障 が い 者					知 的 障がい者	精 神 障がい者	合 計 (人)
肢 体	視 覚	聴 言	内 部	小 計			
68,269	10,026	14,650	42,127	135,072	37,561	55,071	227,704
30.0%	4.4%	6.4%	18.5%	59.3%	16.5%	24.2%	100%

注 [] は合計に占める割合 (%)

(2) 地域別(発行者数)

①大阪市内

(単位:人)

区別	長居	舞洲	小計
北 区	10	7	17
都 島 区	6	4	10
福 島 区	3	8	11
此 花 区	2	17	19
中 央 区	7	3	10
西 区	6	6	12
港 区	7	9	16
大 正 区	6	8	14
天 王 寺 区	11	2	13
浪 速 区	7	2	9
西 淀 川 区	3	9	12
淀 川 区	9	10	19
東 淀 川 区	9	7	16
東 成 区	12	3	15
生 野 区	28	4	32
旭 区	8	4	12
城 東 区	15	7	22
鶴 見 区	10	5	15
阿 倍 野 区	49	2	51
住 之 江 区	31	8	39
住 吉 区	107	4	111
東 住 吉 区	89	4	93
平 野 区	80	6	86
西 成 区	32	6	38
小 計	547	145	692

市郡別	長居	舞洲	小計
寝屋川市	5	6	11
河内長野市	7	2	9
松原市	27	3	30
大東市	4	4	8
和泉市	13	4	17
箕面市	2	2	4
柏原市	4	1	5
羽曳野市	13	2	15
門真市	3	3	6
摂津市	2	1	3
高石市	3	1	4
藤井寺市	6	1	7
東大阪市	28	28	56
泉南市	2	1	3
四条畷市	1	2	3
交野市	1	1	2
大阪狭山市	3	1	4
阪南市	1	1	2
三島郡	0	1	1
豊能郡	0	0	0
泉北郡	1	0	1
南河内郡	2	2	4
泉南郡	1	1	2
小計	319	151	470

② 大阪府下

(単位:人)

市郡別	長居	舞洲	小計
堺 市	117	19	136
岸 和 田 市	7	5	12
豊 中 市	6	9	15
池 田 市	1	3	4
吹 田 市	8	12	20
泉 大 津 市	3	2	5
高 槻 市	4	6	10
貝 塚 市	2	2	4
守 口 市	5	4	9
枚 方 市	4	6	10
茨 木 市	3	3	6
八 尾 市	22	8	30
泉 佐 野 市	1	2	3
富 田 林 市	7	2	9

③他府県

(単位:人)

他府県	長居	舞洲	小計
兵 庫 県	3	38	41
京 都 府	2	1	3
奈 良 県	3	4	7
和 歌 山 県	1	1	2
滋 賀 県	0	0	0
そ の 他	1	2	3
小計	10	46	56

(単位:人)

総 計	876	342	1,218
-----	-----	-----	-------

注)

長居:長居障がい者スポーツセンター

舞洲:舞洲障がい者スポーツセンター

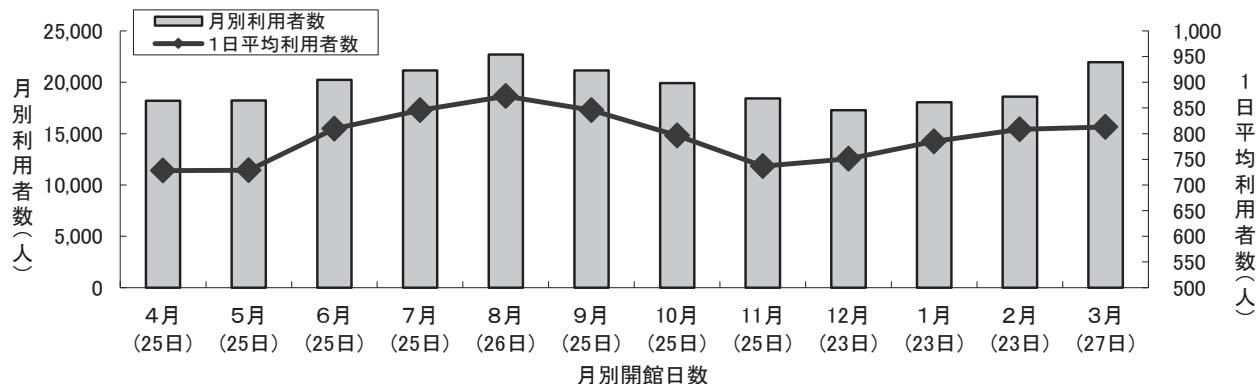
大阪市長居障がい者スポーツセンター利用状況

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

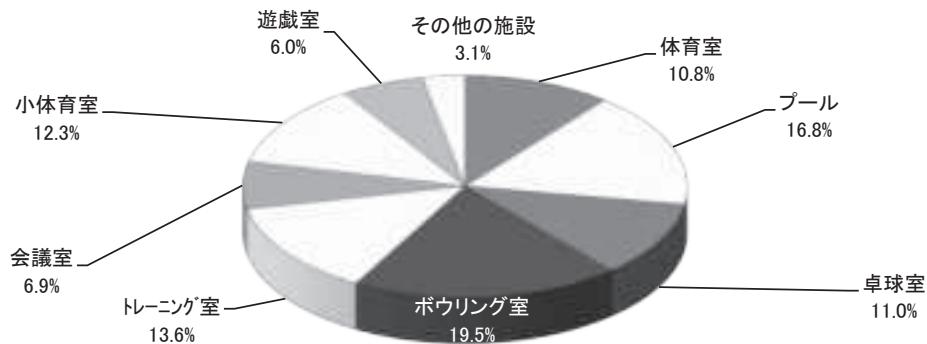
1 月別・施設別利用状況

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)	1日平均(人)	構成比(%)	前年度実績(人)
本館	体育室	1,764	1,658	2,324	2,123	2,254	2,365	2,743	1,960	2,186	2,048	1,784	2,278	25,487	85.8	10.8%	23,561
	プール	2,958	2,903	3,676	4,518	4,754	4,247	3,286	2,872	2,538	2,421	2,494	3,016	39,683	133.6	16.8%	35,474
	卓球室	2,002	2,085	2,116	2,147	2,172	2,174	2,211	2,101	1,754	2,202	2,261	2,630	25,855	87.1	11.0%	23,318
	ボウリング室	4,060	4,023	4,049	3,846	3,742	3,919	3,549	3,789	3,254	3,586	3,792	4,458	46,067	155.1	19.5%	43,693
	トレーニング室	2,651	2,758	2,772	2,563	2,571	2,848	2,713	2,690	2,342	2,409	2,593	3,085	31,995	107.7	13.6%	27,013
	会議室	1,166	1,286	1,261	1,310	1,010	1,406	1,207	1,247	1,872	1,421	1,368	1,622	16,176	54.5	6.9%	13,105
	計	14,601	14,713	16,198	16,507	16,503	16,959	15,709	14,659	13,946	14,087	14,292	17,089	185,263	623.8	78.6%	166,164
別館	小体育室	2,103	2,133	2,436	2,741	2,946	2,406	2,292	2,183	1,976	2,327	2,606	2,866	29,015	97.7	12.3%	25,200
	遊戯室	974	918	1,219	1,385	1,548	1,227	962	1,147	952	1,182	1,324	1,337	14,175	47.7	6.0%	10,927
	研修室1(和室)	190	156	145	208	137	299	334	205	138	230	148	354	2,544	8.6	1.1%	2,144
	研修室2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0%	0
	計	3,267	3,207	3,800	4,334	4,631	3,932	3,588	3,535	3,066	3,739	4,078	4,557	45,734	154.0	19.4%	38,271
屋外等	屋外プール	0	0	0	52	264	0	0	0	0	0	0	0	316	1.1	0.1%	454
	屋外運動場	331	294	243	238	1,296	253	609	217	260	230	216	302	4,489	15.1	1.9%	3,265
	医事相談室	0	0	1	5	0	0	1	2	1	0	1	3	14	0.0	0.0%	20
	計	331	294	244	295	1,560	253	610	219	261	230	217	305	4,819	16.2	2.0%	3,739
合計	延人數	18,199	18,214	20,242	21,136	22,694	21,144	19,907	18,413	17,273	18,056	18,587	21,951	235,816	794.0	100.0%	208,174
	実人數	11,497	11,634	13,129	13,384	14,686	13,228	12,582	11,467	11,581	11,025	11,170	13,078	148,461	499.9	-	132,797
開館日数		25	25	25	25	26	25	25	25	23	23	23	27	297	-	-	299

■ 月別利用状況



■ 施設別利用状況



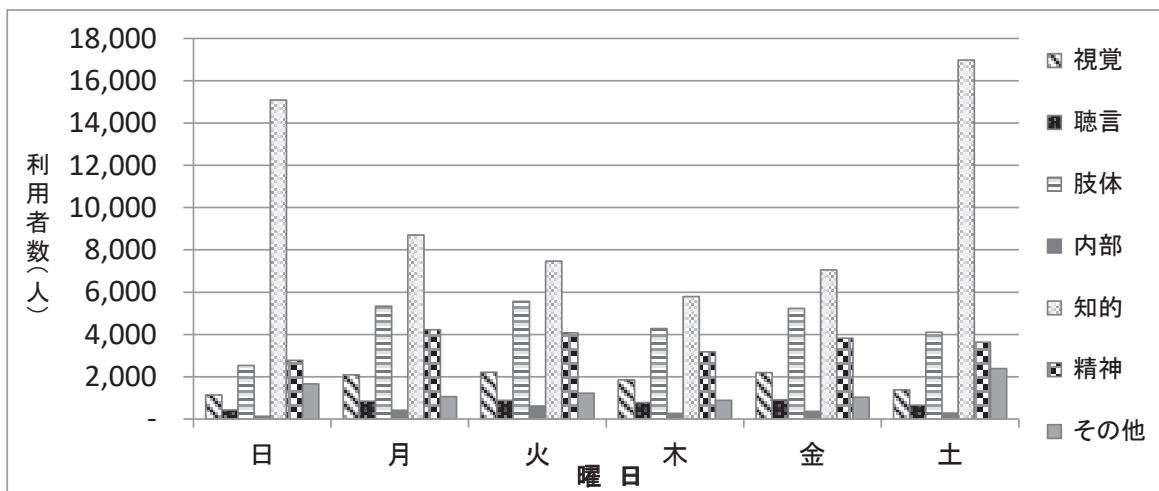
2 障がい別・施設別利用状況

施設	障がい	個人利用									専用利用			合計(人)	
		障がい者							介護人等	計(人)	障がい者	介護人等			
		視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他							
本館	体育室	64	33	828	10	2,166	623	213	3,937	1,298	5,235	13,506	6,746	20,252	25,487
	ブル	1,827	491	5,434	489	10,144	2,794	1,406	22,585	10,808	33,393	3,947	2,343	6,290	39,683
	卓球室	3,986	737	5,558	491	5,869	4,489	620	21,750	4,060	25,810	33	12	45	25,855
	ボウリング室	1,475	1,435	3,432	420	19,636	5,404	2,728	34,530	8,839	43,369	2,038	660	2,698	46,067
	トレーニング室	3,112	1,369	9,185	600	7,436	4,600	1,542	27,844	4,111	31,955	29	11	40	31,995
	会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,171	8,005	16,176	16,176
	計	10,464	4,065	24,437	2,010	45,251	17,910	6,509	110,646	29,116	139,762	27,724	17,777	45,501	185,263
別館	小体育室	202	394	1,674	44	10,564	2,583	1,078	16,539	9,579	26,118	1,706	1,191	2,897	29,015
	遊戯室	111	31	480	20	5,170	1,176	616	7,604	5,011	12,615	986	574	1,560	14,175
	研修室1(和室)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,502	1,042	2,544	2,544
	研修室2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	313	425	2,154	64	15,734	3,759	1,694	24,143	14,590	38,733	4,194	2,807	7,001	45,734
屋外等	屋外プール	1	2	10	1	80	10	16	120	101	221	54	41	95	316
	屋外運動場	92	0	418	1	24	11	12	558	110	668	2,479	1,342	3,821	4,489
	医事相談室	0	0	8	0	1	4	1	14	0	14	0	0	0	14
	計	93	2	436	2	105	25	29	692	211	903	2,533	1,383	3,916	4,819
合計	延人数	10,870	4,492	27,027	2,076	61,090	21,694	8,232	135,481	43,917	179,398	34,451	21,967	56,418	235,816
合計	実人数	5,983	2,486	16,509	1,263	31,185	10,563	4,506	72,495	27,271	99,766	29,969	18,726	48,695	148,461
使用率(延人数)		4.6%	1.9%	11.5%	0.9%	25.8%	9.2%	3.5%	57.4%	18.6%	76.1%	14.6%	9.3%	23.9%	100.0%

注: その他とは、重複障がい等

3 障がい別・曜日別利用状況(延人数)

曜日	障がい	個人利用									専用利用			合計(人)	日数(日)	使用率(%)			
		障がい者							健常者		計(人)	障がい者	介護人等	計(人)					
		視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他	小計	介護人									
日	1,137	428	2,534	135	15,088	2,769	1,657	23,748	10,511	1,071	11,582	35,330	8,540	5,927	14,467	49,797	51 21.1%		
月	2,087	839	5,331	413	8,698	4,224	1,058	22,650	4,755	702	5,457	28,107	4,704	3,123	7,827	35,934	52 15.2%		
火	2,218	878	5,561	621	7,466	4,071	1,220	22,035	4,869	518	5,387	27,422	5,105	3,515	8,620	36,042	51 15.3%		
水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.0%			
木	1,846	781	4,276	271	5,799	3,181	880	17,034	3,770	456	4,226	21,260	3,578	2,720	6,298	27,558	40 11.7%		
金	2,205	906	5,225	358	7,057	3,816	1,031	20,598	4,640	662	5,302	25,900	5,982	3,072	9,054	34,954	51 14.8%		
土	1,377	660	4,100	278	16,982	3,633	2,386	29,416	11,080	883	11,963	41,379	6,542	3,610	10,152	51,531	52 21.9%		
計	10,870	4,492	27,027	2,076	61,090	21,694	8,232	135,481	39,625	4,292	43,917	179,398	34,451	21,967	56,418	235,816	297 100.0%		



4 障がい別・施設別・級別利用状況（個人利用・延人数）

(1) 視覚

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	40	764	1,419	742	1,621	55	15	0	0	0	4,656
2	20	895	1,660	665	1,335	37	27	1	92	0	4,732
3	3	119	830	3	19	67	7	0	0	0	1,048
4	0	36	25	3	62	38	59	0	0	0	223
5	1	13	5	4	17	1	1	0	0	0	42
6	0	0	47	58	58	4	2	0	0	0	169
計	64	1,827	3,986	1,475	3,112	202	111	1	92	0	10,870

(2) 聴言

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	1	33	12	562	210	9	2	0	0	0	829
2	13	40	82	573	403	153	12	1	0	0	1,277
3	4	348	175	211	295	66	3	1	0	0	1,103
4	1	43	61	62	127	68	8	0	0	0	370
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	14	27	407	27	334	98	6	0	0	0	913
計	33	491	737	1,435	1,369	394	31	2	0	0	4,492

(3) 肢体

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	399	1,494	1,209	831	3,037	671	75	2	11	2	7,731
2	193	1,186	2,241	527	2,257	404	295	3	146	3	7,255
3	81	1,093	575	1,476	1,432	202	15	0	15	0	4,889
4	114	1,349	1,356	587	1,805	385	93	5	174	2	5,870
5	26	224	101	4	382	2	0	0	72	1	812
6	15	88	76	7	272	10	2	0	0	0	470
計	828	5,434	5,558	3,432	9,185	1,674	480	10	418	8	27,027

(4) 内部

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	6	111	411	334	395	28	19	1	0	0	1,305
2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
3	4	54	12	79	11	11	1	0	1	0	173
4	0	324	67	7	194	5	0	0	0	0	597
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	489	491	420	600	44	20	1	1	0	2,076

(5) 重複 (※ 2種類以上の障がい者手帳所持者)

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	66	668	261	781	707	103	109	0	0	0	2,695
2	34	389	144	318	552	189	114	3	2	1	1,746
3	40	153	138	697	187	70	42	0	10	0	1,337
4	0	0	5	4	0	2	4	0	0	0	15
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	140	1,210	548	1,800	1,446	364	269	3	12	1	5,793

(6) 知的

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
A	778	6,491	2,393	8,432	2,954	4,450	2,844	33	6	1	28,382
B1	559	2,271	1,829	6,623	1,785	2,643	1,046	20	5	0	16,781
B2	828	1,381	1,647	4,580	2,696	3,471	1,280	27	13	0	15,923
その他	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4
計	2,166	10,144	5,869	19,636	7,436	10,564	5,170	80	24	1	61,090

(7) 精神

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	88	170	537	235	295	460	42	0	0	0	1,827
2	366	1,799	3,272	3,991	3,303	1,534	998	9	4	4	15,280
3	169	825	680	1,178	1,002	589	136	1	7	0	4,587
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	623	2,794	4,489	5,404	4,600	2,583	1,176	10	11	4	21,694

(8) その他

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	24	50	21	57	49	86	26	7	0	0	320
2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
3	49	146	50	864	40	624	321	6	0	0	2,100
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	7	7	3	0	0	0	0	17
計	73	196	72	928	96	714	347	13	0	0	2,439

注：利用者カード所持者等

(9) 身体障がい者総計 ((1) 視覚～(5) 重複まで)

施設級	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
1	512	3,070	3,312	3,250	5,970	866	220	3	11	2	17,216
2	260	2,510	4,128	2,083	4,547	783	448	8	240	4	15,011
3	132	1,767	1,730	2,466	1,944	416	68	1	26	0	8,550
4	115	1,752	1,514	663	2,188	498	164	5	174	2	7,075
5	27	237	106	8	399	3	1	0	72	1	854
6	29	115	530	92	664	112	10	0	0	0	1,552
計	1,075	9,451	11,320	8,562	15,712	2,678	911	17	523	9	50,258

5 障がい別・施設別・年齢別利用状況（個人利用・延人数）

(1) 視覚

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計（人）
0～12	0	8	0	0	0	3	2	0	0	0	13
13～17	0	10	37	2	7	9	7	0	0	0	72
18～29	8	109	32	28	173	60	23	0	0	0	433
30～39	2	248	95	2	134	11	3	0	0	0	495
40～49	2	141	73	23	87	20	2	1	0	0	349
50～59	33	222	996	451	587	53	6	0	0	0	2,348
60～64	0	386	982	1	555	2	4	0	14	0	1,944
65～	19	703	1,771	968	1,569	44	64	0	78	0	5,216
計	64	1,827	3,986	1,475	3,112	202	111	1	92	0	10,870

(2) 聴言

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計（人）
0～12	0	5	2	11	0	16	10	1	0	0	45
13～17	8	2	33	53	154	44	11	0	0	0	305
18～29	14	18	31	413	384	201	4	0	0	0	1,065
30～39	2	0	4	2	50	38	1	0	0	0	97
40～49	2	2	13	8	48	58	2	0	0	0	133
50～59	1	75	7	9	54	35	1	1	0	0	183
60～64	1	78	12	0	60	1	0	0	0	0	152
65～	5	311	635	939	619	1	2	0		0	2,512
計	33	491	737	1,435	1,369	394	31	2	0	0	4,492

(3) 肢体

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計（人）
0～12	14	58	6	31	1	88	50	1	0	0	249
13～17	12	105	4	10	83	45	25	0	0	0	284
18～29	173	269	233	153	446	331	49	1	0	0	1,655
30～39	41	159	13	151	371	121	71	1	0	0	928
40～49	126	626	387	39	880	225	9	0	7	1	2,300
50～59	176	541	1,287	657	1,678	236	5	0	28	1	4,609
60～64	112	920	1,235	383	1,504	456	263	7	1	1	4,882
65～	174	2,756	2,393	2,008	4,222	172	8	0	382	5	12,120
計	828	5,434	5,558	3,432	9,185	1,674	480	10	418	8	27,027

(4) 内部

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計（人）
0～12	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4
13～17	0	1	1	1	0	4	0	0	0	0	7
18～29	0	9	2	3	0	4	0	0	0	0	18
30～39	0	9	81	158	2	6	4	0	0	0	260
40～49	3	0	7	33	14	9	3	0	0	0	69
50～59	1	63	68	3	53	2	1	1	1	0	193
60～64	4	264	188	3	269	14	0	0	0	0	742
65～	2	143	144	219	262	2	11	0	0	0	783
計	10	489	491	420	600	44	20	1	1	0	2,076

(5) 重複 (※ 2種類以上の障がい者手帳所持者)

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
0～12	9	85	24	32	17	88	32	0	0	0	287
13～17	3	92	6	50	2	39	12	0	0	0	204
18～29	21	171	25	188	258	65	39	0	0	0	767
30～39	14	282	58	391	167	70	44	0	12	0	1,038
40～49	50	193	185	304	479	31	112	0	0	0	1,354
50～59	25	286	82	216	349	56	10	3	0	0	1,027
60～64	9	81	61	54	90	8	20	0	0	1	324
65～	9	20	107	565	84	7	0	0	0	0	792
計	140	1,210	548	1,800	1,446	364	269	3	12	1	5,793

(6) 知的

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
0～12	217	992	102	505	53	1,952	1,153	35	8	0	5,017
13～17	178	765	213	646	189	946	365	20	8	0	3,330
18～29	985	3,479	2,006	5,823	2,737	4,580	1,559	12	6	0	21,187
30～39	299	2,756	1,353	4,405	1,861	1,374	760	1	2	0	12,811
40～49	295	1,138	1,242	3,896	1,381	873	637	7	0	1	9,470
50～59	141	866	481	2,793	634	414	333	5	0	0	5,667
60～64	43	78	371	1,161	397	371	316	0	0	0	2,737
65～	8	70	101	407	184	54	47	0	0	0	871
計	2,166	10,144	5,869	19,636	7,436	10,564	5,170	80	24	1	61,090

(7) 精神

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
0～12	51	124	59	146	44	285	151	1	3	0	864
13～17	17	17	68	81	41	59	22	0	0	0	305
18～29	78	330	268	209	552	235	73	1	2	0	1,748
30～39	128	137	307	238	442	370	72	0	1	0	1,695
40～49	127	294	814	1,005	1,043	251	50	0	3	0	3,587
50～59	169	1,254	1,300	2,545	1,594	1,102	728	8	0	3	8,703
60～64	17	119	705	438	453	97	73	0	2	1	1,905
65～	36	519	968	742	431	184	7	0	0	0	2,887
計	623	2,794	4,489	5,404	4,600	2,583	1,176	10	11	4	21,694

(8) その他

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
0～12	44	164	34	147	4	637	328	12	0	0	1,370
13～17	7	0	18	50	28	50	5	0	0	0	158
18～29	6	0	0	5	0	4	0	0	0	0	15
30～39	1	7	1	57	6	13	12	1	0	0	98
40～49	15	0	1	7	29	4	0	0	0	0	56
50～59	0	2	5	1	9	1	1	0	0	0	19
60～64	0	22	3	68	20	0	0	0	0	0	113
65～	0	1	10	593	0	5	1	0	0	0	610
計	73	196	72	928	96	714	347	13	0	0	2,439

注：利用者カード所持者等

(9) 総計

施設年齢	体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	小体育室	遊戯室	屋外プール	屋外運動場	医事相談室	合計(人)
0～12	335	1,436	227	872	119	3,072	1,727	50	11	0	7,849
13～17	225	992	380	893	504	1,196	447	20	8	0	4,665
18～29	1,285	4,385	2,597	6,822	4,550	5,480	1,747	14	8	0	26,888
30～39	487	3,598	1,912	5,404	3,033	2,003	967	3	15	0	17,422
40～49	620	2,394	2,722	5,315	3,961	1,471	815	8	10	2	17,318
50～59	546	3,309	4,226	6,675	4,958	1,899	1,085	18	29	4	22,749
60～64	186	1,948	3,557	2,108	3,348	949	676	7	17	3	12,799
65～	253	4,523	6,129	6,441	7,371	469	140	0	460	5	25,791
計	3,937	22,585	21,750	34,530	27,844	16,539	7,604	120	558	14	135,481

6 月別・団体別専用利用状況（実件数）

団体	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)	合計(件)	利用率(%)		
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	17	0.5%		
	肢体不自由児（支援学校）	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	4				
	知的障がい児（支援学校）	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	4				
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3				
	その他	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4				
施設	身体障がい者福祉施設	3	3	4	2	0	4	3	3	3	1	1	4	31	214	7.3%		
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい者福祉施設	1	2	1	4	8	5	8	1	1	4	6	4	45				
	精神障がい者福祉施設	2	2	2	2	1	4	2	3	1	3	2	2	26				
	児童福祉施設	2	1	2	0	0	0	2	2	7	0	2	3	21				
	その他	6	8	9	6	4	9	9	11	6	3	10	10	91				
障がい者団体	肢体障がい者関係	21	17	20	12	8	7	5	15	16	8	9	11	149	1,966	67.3%		
	視覚障がい者関係	24	26	23	19	16	19	16	21	17	17	15	21	234				
	聴覚・言語障がい者関係	30	26	26	23	15	24	24	26	23	21	32	22	292				
	内部障がい者関係	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
	知的障がい者関係	60	61	57	48	53	47	46	45	50	43	45	57	612				
	精神障がい者関係	8	8	9	8	9	8	7	8	8	10	10	8	101				
	その他	43	43	40	37	35	34	41	40	38	34	37	38	460				
	身体障がい児関係（児童）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい児関係（児童）	6	4	5	17	30	4	3	5	7	6	4	9	100				
	その他（児童）	3	0	0	4	1	2	1	0	3	1	1	1	17				
他	スポーツセンタークラブ	38	37	42	37	34	38	41	34	29	34	33	42	439	439	15.0%		
	大阪市スポーツセンター主催事業	3	6	17	12	8	17	15	8	14	13	9	14	136	136	4.7%		
	その他の公的機関主催事業	0	1	0	7	1	5	2	0	2	0	2	0	20	20	0.7%		
	その他	14	9	13	12	9	12	7	14	9	14	6	12	131	131	4.5%		
合		計	264	255	271	252	232	243	232	237	235	214	229	259	2,923	2,923	100.0%	

7 施設別・団体別専用利用状況（延回数）

団体	施設	本館						別館			屋外施設		計(回)	合計(回)	利用率(%)			
		体育室	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	会議室	小体育室	遊戯室	研修室1	研修室2	屋外プール	屋外運動場					
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	5	45	1.4%		
	肢体不自由児（支援学校）	3	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	8				
	知的障がい児（支援学校）	0	0	0	3	0	0	4	2	1	0	0	0	10				
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい児（特別支援学級）	1	1	0	2	0	3	2	1	0	0	0	0	10				
	その他	1	0	0	4	0	2	3	2	0	0	0	0	12				
施設	身体障がい者福祉施設	1	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	31	247	7.8%		
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい者福祉施設	9	3	0	7	0	5	17	9	9	0	3	1	63				
	精神障がい者福祉施設	10	0	0	12	0	4	1	0	0	0	0	0	27				
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	5	16	0	0	0	0	0	21				
	その他	64	2	0	16	0	5	10	6	2	0	0	0	105				
障がい者団体	肢体障がい者関係	120	0	0	0	0	23	3	0	0	0	0	5	151	2,032	64.5%		
	視覚障がい者関係	150	0	0	0	0	73	8	0	10	0	0	0	241				
	聴覚・言語障がい者関係	29	1	0	0	0	215	43	0	15	0	0	2	305				
	内部障がい者関係	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2				
	知的障がい者関係	85	349	0	43	0	111	23	0	8	0	0	0	619				
	精神障がい者関係	16	0	0	2	0	48	7	0	30	0	0	0	103				
	その他	282	47	0	2	0	109	3	1	17	0	1	4	466				
	身体障がい児関係（児童）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい児関係（児童）	25	14	0	5	0	0	28	22	25	0	3	0	122				
	その他（児童）	8	4	0	3	0	2	4	2	0	0	0	0	23				
他	スポーツセンタークラブ	170	86	0	40	0	34	0	83	0	0	0	84	497	497	15.8%		
	大阪市スポーツセンター主催事業	97	11	1	4	1	18	10	10	2	0	0	2	156	156	5.0%		
	その他の公的機関主催事業	13	1	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	25	25	0.8%		
	その他	46	2	0	3	0	52	5	3	38	0	0	0	149	149	4.7%		
合		計	1,130	522	1	178	1	724	188	142	160	0	7	98	3,151	3,151	100.0%	

8 障がい別・団体別専用利用状況（実人数）

団体	障がい	障がい者								介護人等	計(人)	合計(人)	利用率(%)	
		視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他	小計					
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	11	0	0	0	0	0	0	11	13	24	1,014	2.1%	
	肢体不自由児（支援学校）	0	0	281	0	55	20	0	356	301	657			
	知的障がい児（支援学校）	0	0	0	0	62	0	1	63	35	98			
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい児（特別支援学級）	0	0	4	0	39	26	0	69	22	91			
	その他	0	0	5	0	60	0	36	101	43	144			
施設	身体障がい者福祉施設	0	0	32	0	305	0	0	337	170	507	4,411	9.1%	
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい者福祉施設	0	0	4	0	559	0	17	580	322	902			
	精神障がい者福祉施設	0	0	0	0	0	443	0	443	78	521			
	児童福祉施設	0	0	10	0	350	10	1	371	797	1,168			
	その他	2	0	30	0	654	341	19	1,046	267	1,313			
障がい者団体	肢体障がい者関係	28	2	929	13	41	55	3	1,071	533	1,604	27,755	57.0%	
	視覚障がい者関係	2,591	49	5	0	0	0	0	2,645	2,266	4,911			
	聴覚・言語障がい者関係	27	3,582	1	17	158	51	28	3,864	2,078	5,942			
	内部障がい者関係	0	0	0	6	0	0	0	6	15	21			
	知的障がい者関係	0	0	135	7	3,920	28	0	4,090	2,691	6,781			
	精神障がい者関係	0	0	0	0	1	718	0	719	202	921			
その他	その他	132	373	2,037	128	762	423	13	3,868	2,076	5,944			
	身体障がい児関係（児童）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい児関係（児童）	0	0	43	1	687	27	73	831	522	1,353			
	その他（児童）	0	0	37	2	111	12	16	178	100	278			
合計	スポーツセンタークラブ	1,262	74	1,767	0	741	400	3	4,247	2,399	6,646		13.6%	
	大阪市スポーツセンター主催事業	233	79	776	34	1,113	425	160	2,820	1,357	4,177			
	その他の公的機関主催事業	12	16	34	0	35	8	0	105	491	596			
	その他	184	74	579	4	636	662	9	2,148	1,948	4,096			
合計		4,482	4,249	6,709	212	10,289	3,649	379	29,969	18,726	48,695	48,695		100.0%

9 年度別利用者数の推移

区分 年 度	開館 日数	利用者数 (延)	対前年度比 (増減)	1日当りの 利用者数	備 考
昭和49年度	272	80,472	—	296	昭和49年5月2日開設
昭和50年度	299	105,858	25,386	354	
昭和51年度	299	115,400	9,542	386	
昭和52年度	299	136,117	20,717	455	
昭和53年度	300	144,678	8,561	482	
昭和54年度	302	157,457	12,779	521	
昭和55年度	301	157,636	179	524	
昭和56年度	300	157,250	△386	524	昭和56年7月 重度障がい者(児) 体育訓練施設増設
昭和57年度	299	169,151	11,901	566	
昭和58年度	300	170,578	1,427	569	
昭和59年度	300	167,421	△3,157	558	
昭和60年度	299	177,175	9,754	593	
昭和61年度	301	172,672	△4,503	574	昭和61年12月20日～昭和62年3月17日 改修工事のため、プール供用中止
昭和62年度	302	177,262	4,590	587	
昭和63年度	298	172,047	△5,215	577	平成元年2月9日～3月31日 改修工事のため、プール供用中止
平成元年度	302	174,562	2,515	578	平成元年4月1日～5月8日 改修工事のため、プール供用中止
平成2年度	275	175,547	985	638	平成3年1月28日～2月28日 機械室、屋根改修工事のため、休館
平成3年度	300	170,423	△5,124	568	平成4年1月20日～2月22日 体育室照明器具取替及び床改修工事のため、 体育室供用中止 平成4年1月29日～2月29日 濾過機取替工事のため、プール供用中止
平成4年度	291	183,420	12,997	630	平成5年2月3日～17日 ボイラー取替、共同更衣室設置工事のため休館 平成5年3月15日～3月23日 スコアラー取替工事のため、ボウリング室供用中止
平成5年度	299	216,948	33,528	726	
平成6年度	299	239,545	22,597	801	
平成7年度	302	235,856	△3,689	781	平成7年11月1日～平成8年3月31日 改修工事のため、プール供用中止

区分年度	開館日数	利用者数(延)	対前年度比(増減)	1日当たりの利用者数	備考
平成8年度	164	135,558	△100,298	827	平成8年4月1日～平成8年5月8日 改修工事のため、プール供用中止 平成8年7月27日～8月23日 病原性大腸菌O-157対策のため、プール供用中止 平成8年10月15日～平成9年3月31日 体育室、ホール他改修工事のため、休館
平成9年度	284	235,570	100,012	829	平成9年5月19日～27日「ふれ愛ピック大阪」リハーサル大会開催のため、休館 平成9年10月25日～11月6日「ふれ愛ピック大阪」開催のため、休館
平成10年度	298	237,899	2,329	798	
平成11年度	295	260,189	22,290	882	
平成12年度	294	277,024	16,835	942	平成13年2月1日～10日 ボイラーチェンジに伴うプール用熱交換器の修繕のため、プール供用中止
平成13年度	294	266,080	△10,944	905	平成13年12月1日～平成14年3月6日 改修工事のため、プール供用中止
平成14年度	292	277,751	11,671	951	平成14年6月14日、22日 長居陸上競技場にてサッカーワールドカップ開催のため、休館
平成15年度	295	314,180	36,429	1,065	平成15年8月4日～9月15日 エアコン設置工事のため、体育室供用中止
平成16年度	294	309,242	△4,938	1,052	平成17年3月10日～3月31日 改修工事のため、プール供用中止
平成17年度	292	318,172	8,930	1,090	平成18年1月5日～2月8日 暖房設備等の改修工事のため、プール閉室
平成18年度	240	254,615	△63,557	1,061	アスベスト除去工事のため、 平成18年9月25日～11月30日 別館供用中止 平成18年12月1日～28日 プール供用中止 平成19年1月4日～3月15日 休館
平成19年度	300	337,569	82,954	1,125	平成19年8月25日・26日 2007世界陸上大阪大会開催のため、臨時休館 19年8月22日・29日の休館日には、大会事務局が会議室を使用
平成20年度	297	348,369	10,800	1,173	
平成21年度	299	355,510	7,141	1,189	
平成22年度	298	367,655	12,145	1,234	
平成23年度	298	379,325	11,670	1,273	平成24年1月28日～2月29日 床面改修工事のため、体育室供用中止
平成24年度	296	359,459	△19,866	1,214	
平成25年度	296	371,862	12,403	1,256	平成26年1月30日～2月4日 プール内改修工事のため、プール供用中止
平成26年度	296	374,077	2,215	1,264	平成27年1月26日～2月20日 ボイラーリンピック改修工事のため、プール供用中止
平成27年度	301	387,295	13,218	1,287	平成27年8月26日(水)の休館日は、 平成27年度日本パラリンピック委員会選手発掘事業実施のため、開館(一般利用は中止)

区分 年 度	開館 日数	利用者数 (延)	対前年度比 (増減)	1日当たりの 利用者数	備 考
平成28年度	297	361,511	△25,784	1,217	平成28年12月1日～平成29年3月8日 天井トップライト改修工事のため、プール供用中止
平成29年度	298	373,081	11,570	1,252	
平成30年度	294	345,425	△27,656	1,175	平成30年9月6日～14日 台風被害のため、体育室・プール供用中止
令和元年度 (平成31年度)	270	311,583	△33,842	1,154	令和2年1月4日～3月31日 プール改修工事のためプール供用中止 令和2年2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
令和2年度	239	37,646	△273,937	156	4月1日～6月7日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 令和3年1月19日～2月3日 プール空調工事のため、プール供用中止
令和3年度	251	60,429	22,783	241	4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 8月23日～10月19日 耐震補強工事のため、別館供用中止
令和4年度	297	127,787	67,358	430	
令和5年度	299	208,174	80,387	696	
令和6年度	297	235,816	27,642	794	
全年度通算	14,804	11,886,328			

大阪市舞洲障がい者スポーツセンター

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 月別・施設別利用状況

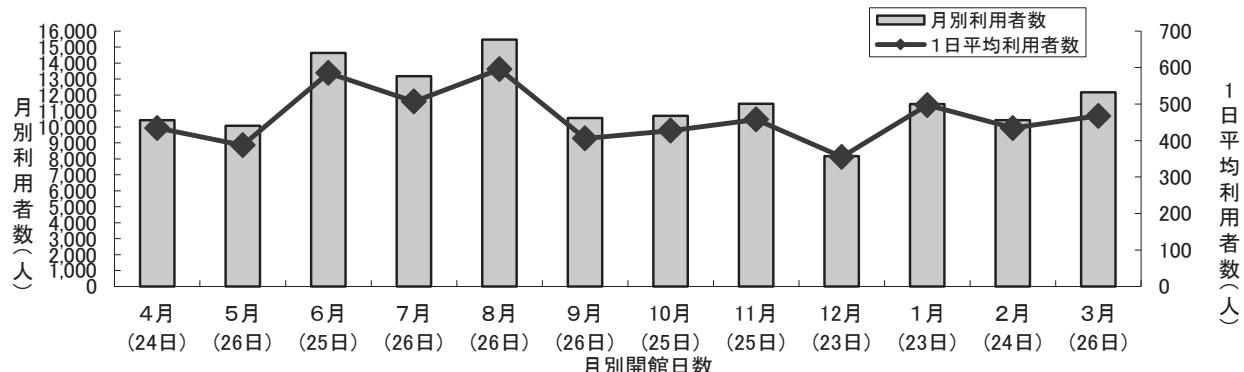
施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)	1日平均(人)	構成比(%)	前年度実績(人)
アリーナ	1,712	1,303	2,214	1,800	2,125	1,901	1,861	2,268	1,292	2,585	1,326	1,839	22,226	74.3	16.0%	20,657	
プール	2,370	2,576	3,608	3,815	3,975	1,573	2,654	2,574	1,243	2,085	2,356	2,754	31,583	105.6	22.8%	30,037	
卓球室	644	734	786	749	838	791	618	686	586	674	672	709	8,487	28.4	6.1%	8,863	
ボウリング室	2,199	2,275	2,714	2,451	2,939	2,418	2,163	2,058	1,959	2,201	2,431	2,733	28,541	95.5	20.6%	25,577	
トレーニング室	957	1,005	1,039	991	1,034	1,004	902	914	762	802	874	949	11,233	37.6	8.1%	11,261	
サブアリーナ	1,246	1,055	1,661	1,714	2,351	1,515	1,196	1,459	1,266	1,268	1,540	1,525	17,796	59.5	12.8%	14,788	
プレイルーム	739	692	1,019	1,064	1,444	1,007	911	888	719	745	920	874	11,022	36.9	8.0%	9,319	
会議室	421	322	966	489	673	185	167	321	259	955	207	424	5,389	18.0	3.9%	4,177	
図書室	85	93	123	104	94	145	126	91	76	88	93	89	1,207	4.0	0.9%	871	
アーチェリー場	21	11	7	7	3	5	18	11	0	9	5	16	113	0.4	0.1%	142	
多目的広場	28	8	497	2	3	5	67	175	1	5	0	243	1,034	3.5	0.7%	548	
ランニング走路	0	0	2	0	0	1	0	4	6	16	2	7	38	0.1	0.0%	12	
合 延 人 数	10,422	10,074	14,636	13,186	15,479	10,550	10,683	11,449	8,169	11,433	10,426	12,162	138,669	463.8	100.0%	126,252	
合 計 実 人 数	6,260	5,924	7,879	8,091	9,591	6,074	6,551	6,915	4,892	7,407	6,192	7,226	83,002	277.6	-	76,251	
開館日数	24	26	25	26	26	26	25	25	23	23	24	26	299	-	-	299	

※ プール室(閉室) 令和6年9月2日～9月19日 <可動床陥没修繕工事>

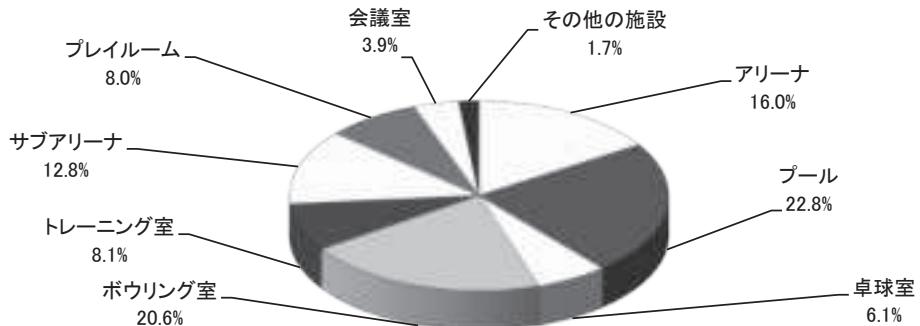
令和6年12月18日～12月28日 <可動床・シリンドラー4本改修工事>

※ プール室(一部休室) 令和6年7月13日～9月1日 <可動床陥没に伴い>

■ 月別利用状況



■ 施設別利用状況



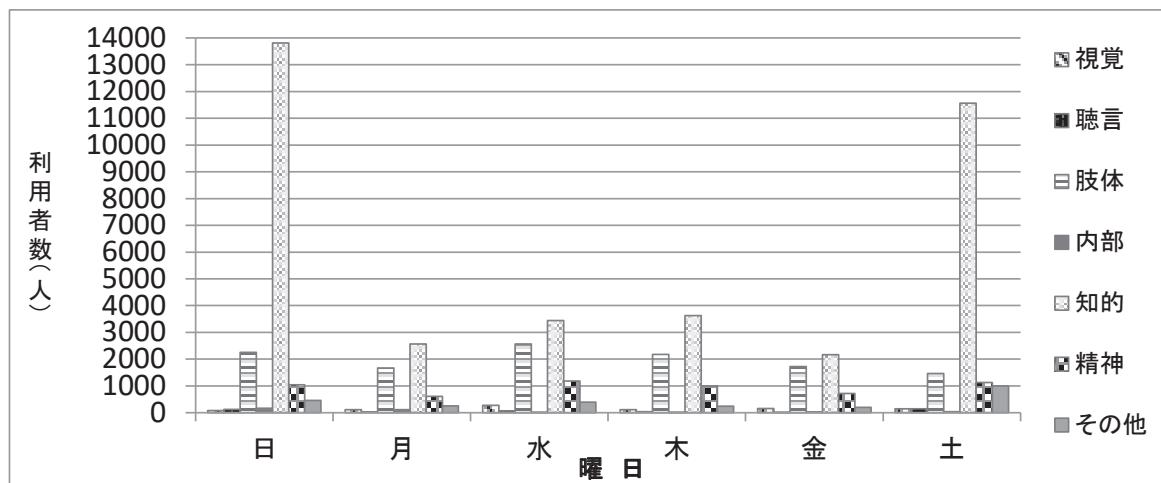
2 障がい別・施設別利用状況

施設	個人利用								専用利用			合計(人)		
	障がい者							介護人等	計(人)	障がい者	介護人等			
	視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他							
アリーナ	3	6	337	4	316	45	92	803	738	1,541	11,585	9,100	20,685	22,226
ブル	402	58	3,858	67	8,355	940	404	14,084	10,494	24,578	4,172	2,833	7,005	31,583
卓球室	89	44	1,929	57	3,748	1,027	73	6,967	1,520	8,487	0	0	0	8,487
ボウリング室	65	63	876	208	13,073	3,448	848	18,581	8,293	26,874	1,007	660	1,667	28,541
トレーニング室	370	122	3,788	64	3,126	661	185	8,316	2,917	11,233	0	0	0	11,233
サブアリーナ	18	46	275	52	5,616	438	831	7,276	6,774	14,050	2,318	1,428	3,746	17,796
プレイルーム	7	39	469	8	4,164	343	556	5,586	4,232	9,818	698	506	1,204	11,022
会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,671	2,718	5,389	5,389
図書室	1	1	29	0	552	67	14	664	543	1,207	0	0	0	1,207
アーチェリー場	1	0	108	0	0	1	0	110	3	113	0	0	0	113
多目的広場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	581	453	1,034	1,034
ランニング走路	18	0	1	0	2	0	0	21	17	38	0	0	0	38
合計延人数	974	379	11,670	460	38,952	6,970	3,003	62,408	35,531	97,939	23,032	17,698	40,730	138,669
実人數	640	223	7,120	194	17,986	2,349	1,747	30,259	21,102	51,361	18,256	13,385	31,641	83,002
使用率(延人數)	0.7%	0.3%	8.4%	0.3%	28.1%	5.0%	2.2%	45.0%	25.6%	70.6%	16.6%	12.8%	29.4%	100.0%

注: その他とは、重複障がい等

3 障がい別・曜日別利用状況(延人數)

曜日	個人利用								専用利用			合計(人)	日数(日)	使用率(%)				
	障がい者							健常者		計(人)	障がい者	介護人等	計(人)					
	視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他	小計	介護人									
日	129	97	2,027	162	13,305	1,107	709	17,536	10,571	1,654	12,225	29,761	4,392	4,377	8,769	38,530	51	27.8%
月	142	41	1,601	135	3,570	815	406	6,710	3,051	499	3,550	10,260	2,779	1,894	4,673	14,933	42	10.8%
火	1	0	28	4	205	22	1	261	157	30	187	448	24	11	35	483	1	0.3%
水	294	85	2,717	50	4,408	1,614	364	9,532	3,516	305	3,821	13,353	3,456	2,170	5,626	18,979	51	13.7%
木	75	42	2,070	22	3,240	1,115	273	6,837	2,501	381	2,882	9,719	4,009	2,413	6,422	16,141	51	11.6%
金	198	36	1,939	29	2,608	1,087	321	6,218	2,337	223	2,560	8,778	3,431	2,794	6,225	15,003	51	10.8%
土	135	78	1,288	58	11,616	1,210	929	15,314	9,124	1,182	10,306	25,620	4,941	4,039	8,980	34,600	52	25.0%
計	974	379	11,670	460	38,952	6,970	3,003	62,408	31,257	4,274	35,531	97,939	23,032	17,698	40,730	138,669	299	100.0%



4 障がい別・施設別・級別利用状況（個人利用・延人数）

(1) 視覚

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	0	132	50	45	130	15	5	0	1	0	0	378
2	3	266	38	17	240	2	2	1	0	0	18	587
3	0	4	1	3	0	1	0	0	0	0	0	9
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	402	89	65	370	18	7	1	1	0	18	974

(2) 聴覚

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	1	11	3	2	20	1	0	0	0	0	0	38
2	5	25	40	55	65	40	36	1	0	0	0	267
3	0	22	0	1	37	4	1	0	0	0	0	65
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	1	5	0	1	2	0	0	0	0	9
計	6	58	44	63	122	46	39	1	0	0	0	379

(3) 肢体

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	192	1,132	345	289	972	129	105	26	36	0	0	3,226
2	90	520	542	309	758	81	90	0	0	0	0	2,390
3	13	892	592	46	878	40	18	0	0	0	0	2,479
4	24	822	148	184	406	7	24	1	41	0	1	1,658
5	0	464	7	9	621	8	223	1	31	0	0	1,364
6	18	28	295	39	153	10	9	1	0	0	0	553
計	337	3,858	1,929	876	3,788	275	469	29	108	0	1	11,670

(4) 内部

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	4	57	42	135	56	12	7	0	0	0	0	313
2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
3	0	2	2	5	0	3	1	0	0	0	0	13
4	0	7	13	68	8	36	0	0	0	0	0	132
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	67	57	208	64	52	8	0	0	0	0	460

(5) 重複 (※ 2種類以上の障がい者手帳所持者)

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	3	184	10	133	116	53	77	1	0	0	0	577
2	16	26	3	30	14	18	11	1	0	0	0	119
3	0	8	2	21	3	12	11	0	0	0	0	57
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	22	6	11	0	0	0	0	39
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19	218	15	184	155	89	110	2	0	0	0	792

(6) 知的

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
A	82	5,801	1,908	6,467	1,596	3,320	2,439	424	0	0	2	22,039
B1	112	1,587	1,044	4,523	821	1,181	879	91	0	0	0	10,238
B2	122	966	796	2,081	708	1,114	846	37	0	0	0	6,670
その他	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	5
計	316	8,355	3,748	13,073	3,126	5,616	4,164	552	0	0	2	38,952

(7) 精神

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	4	5	117	87	5	12	10	4	0	0	0	244
2	27	687	642	2,854	433	307	251	28	1	0	0	5,230
3	14	248	268	507	223	119	82	35	0	0	0	1,496
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	45	940	1,027	3,448	661	438	343	67	1	0	0	6,970

(8) その他

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	27	20	12	32	4	41	28	0	0	0	0	164
2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
3	46	166	46	619	25	699	418	12	0	0	0	2,031
4	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
計	73	186	58	664	30	742	446	12	0	0	0	2,211

注：利用者カード所持者等

(9) 身体障がい者総計 ((1) 視覚～(5) 重複まで)

施設級	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計(人)
1	200	1,516	450	604	1,294	210	194	27	37	0	0	4,532
2	114	838	623	411	1,077	142	139	3	0	0	18	3,365
3	13	928	597	76	918	60	31	0	0	0	0	2,623
4	24	829	161	252	414	43	24	1	41	0	1	1,790
5	0	464	7	9	643	14	234	1	31	0	0	1,403
6	18	28	296	44	153	11	11	1	0	0	0	562
計	369	4,603	2,134	1,396	4,499	480	633	33	109	0	19	14,275

5 障がい別・施設別・年齢別利用状況（個人利用・延人数）

(1) 視覚

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	0	27	0	1	0	4	1	0	0	0	0	33
13～17	0	26	1	0	20	4	1	0	0	0	0	52
18～29	2	108	10	24	35	3	3	0	0	0	18	203
30～39	0	38	0	2	8	1	0	0	0	0	0	49
40～49	0	1	3	3	1	2	0	0	0	0	0	10
50～59	0	42	7	7	35	0	1	0	0	0	0	92
60～64	0	74	23	10	171	1	0	1	0	0	0	280
65～	1	86	45	18	100	3	1	0	1	0	0	255
計	3	402	89	65	370	18	7	1	1	0	18	974

(2) 聴言

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	5	16	2	9	0	19	13	0	0	0	0	64
13～17	0	2	2	4	1	1	1	0	0	0	0	11
18～29	0	20	1	14	11	0	0	1	0	0	0	47
30～39	0	2	1	2	20	22	22	0	0	0	0	69
40～49	0	1	2	4	0	1	1	0	0	0	0	9
50～59	0	4	3	27	3	1	1	0	0	0	0	39
60～64	0	6	0	0	35	0	0	0	0	0	0	41
65～	1	7	33	3	52	2	1	0	0	0	0	99
計	6	58	44	63	122	46	39	1	0	0	0	379

(3) 肢体

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	237	134	7	67	0	101	68	2	0	0	0	616
13～17	30	102	4	39	4	38	28	0	0	0	0	245
18～29	0	296	121	153	179	50	37	10	0	0	0	846
30～39	3	398	6	79	157	28	16	1	0	0	0	688
40～49	3	348	153	156	340	17	36	3	0	0	0	1,056
50～59	8	260	71	63	409	16	17	8	76	0	0	928
60～64	15	389	230	54	672	12	230	5	0	0	1	1,608
65～	41	1,931	1,337	265	2,027	13	37	0	32	0	0	5,683
計	337	3,858	1,929	876	3,788	275	469	29	108	0	1	11,670

(4) 内部

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	0	2	1	8	0	9	5	0	0	0	0	25
13～17	2	8	0	2	0	3	1	0	0	0	0	16
18～29	2	0	1	4	1	1	1	0	0	0	0	10
30～39	0	2	22	9	1	1	0	0	0	0	0	35
40～49	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
50～59	0	8	4	1	10	0	0	0	0	0	0	23
60～64	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
65～	0	47	29	184	52	33	1	0	0	0	0	346
計	4	67	57	208	64	52	8	0	0	0	0	460

(5) 重複（※2種類以上の障がい者手帳所持者）

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	2	9	0	2	2	14	15	1	0	0	0	45
13～17	11	9	0	6	1	5	2	0	0	0	0	34
18～29	6	58	3	40	24	46	40	0	0	0	0	217
30～39	0	87	4	16	5	6	35	1	0	0	0	154
40～49	0	27	8	50	65	3	7	0	0	0	0	160
50～59	0	26	0	62	15	14	8	0	0	0	0	125
60～64	0	1	0	8	0	1	3	0	0	0	0	13
65～	0	1	0	0	43	0	0	0	0	0	0	44
計	19	218	15	184	155	89	110	2	0	0	0	792

(6) 知的

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	102	1,247	159	964	76	1,797	1,081	48	0	0	0	5,474
13～17	97	753	200	943	119	912	497	50	0	0	0	3,571
18～29	95	2,914	1,650	4,364	1,188	1,714	1,271	142	0	0	0	13,338
30～39	0	1,958	572	2,035	567	466	377	89	0	0	2	6,066
40～49	22	820	548	1,640	611	408	415	128	0	0	0	4,592
50～59	0	652	282	1,518	410	219	322	70	0	0	0	3,473
60～64	0	5	273	936	152	90	174	12	0	0	0	1,642
65～	0	6	64	673	3	10	27	13	0	0	0	796
計	316	8,355	3,748	13,073	3,126	5,616	4,164	552	0	0	2	38,952

(7) 精神

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	21	235	43	143	4	168	97	4	0	0	0	715
13～17	9	44	26	146	11	59	37	16	0	0	0	348
18～29	0	41	108	270	185	49	29	23	0	0	0	705
30～39	0	19	117	244	15	14	13	2	0	0	0	424
40～49	9	114	261	474	179	104	98	8	1	0	0	1,248
50～59	2	433	203	1,765	180	17	19	3	0	0	0	2,622
60～64	4	18	207	126	67	8	5	4	0	0	0	439
65～	0	36	62	280	20	19	45	7	0	0	0	469
計	45	940	1,027	3,448	661	438	343	67	1	0	0	6,970

(8) その他

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	73	171	45	538	18	682	419	10	0	0	0	1,956
13～17	0	5	10	67	7	45	18	1	0	0	0	153
18～29	0	2	3	14	2	7	1	1	0	0	0	30
30～39	0	3	0	3	1	6	5	0	0	0	0	18
40～49	0	0	0	13	1	2	1	0	0	0	0	17
50～59	0	5	0	0	0	0	2	0	0	0	0	7
60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～	0	0	0	29	1	0	0	0	0	0	0	30
計	73	186	58	664	30	742	446	12	0	0	0	2,211

注：利用者カード所持者等

(9) 総計

施設年齢	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	図書室	アーチェリー場	多目的広場	ランニング走路	合計（人）
0～12	440	1,841	257	1,732	100	2,794	1,699	65	0	0	0	8,928
13～17	149	949	243	1,207	163	1,067	585	67	0	0	0	4,430
18～29	105	3,439	1,897	4,883	1,625	1,870	1,382	177	0	0	18	15,396
30～39	3	2,507	722	2,390	774	544	468	93	0	0	2	7,503
40～49	34	1,311	975	2,340	1,197	538	558	139	1	0	0	7,093
50～59	10	1,430	570	3,443	1,062	267	370	81	76	0	0	7,309
60～64	19	493	733	1,134	1,097	116	412	22	0	0	1	4,027
65～	43	2,114	1,570	1,452	2,298	80	112	20	33	0	0	7,722
計	803	14,084	6,967	18,581	8,316	7,276	5,586	664	110	0	21	62,408

6 月別・団体別専用利用状況（実件数）

団体	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)	合計(件)	利用率(%)	
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	71	3.7%	
	肢体不自由児（支援学校）	0	3	8	7	0	0	1	0	0	0	0	0	19			
	知的障がい児（支援学校）	0	1	9	4	0	3	3	4	0	7	2	0	33			
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい児（特別支援学級）	0	0	2	2	1	0	0	0	0	9	0	0	14			
	その他	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3			
施設	身体障がい者福祉施設	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	55	2.9%	
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい者福祉施設	0	2	2	4	1	2	4	4	1	2	5	0	27			
	精神障がい者福祉施設	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2			
	児童福祉施設	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	5			
	その他	1	1	2	1	1	5	2	1	0	1	3	2	20			
障がい者団体	肢体障がい者関係	61	39	45	42	49	49	33	40	42	39	43	53	535	1,336	67.9%	
	視覚障がい者関係	0	0	0	0	1	0	2	0	0	2	1	0	6			
	聴覚・言語障がい者関係	2	3	0	0	2	4	1	1	3	3	2	3	24			
	内部障がい者関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい者関係	24	24	27	32	30	20	22	24	15	23	23	27	291			
	精神障がい者関係	3	0	0	3	0	2	0	0	1	0	1	1	11			
	その他	12	10	13	12	6	7	11	16	8	12	8	6	121			
	身体障がい児関係（児童）	0	0	0	2	4	2	4	1	3	3	2	3	24			
	知的障がい児関係（児童）	21	11	13	40	73	9	22	18	24	19	18	29	297			
	その他（児童）	3	1	2	2	11	0	1	0	0	2	2	3	27			
他	スポーツセンタークラブ	33	24	16	22	29	31	27	29	22	24	21	23	301	301	15.4%	
	大阪市スポーツセンター主催事業	10	11	18	18	11	12	22	19	17	19	15	12	184	184	9.4%	
	その他の公的機関主催事業	0	3	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7	7	0.4%	
	その他	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	0	5	5	0.3%	
合		計	171	133	160	193	222	146	158	160	139	166	148	163	1,959	1,959	100.0%

7 施設別・団体別専用利用状況（延回数）

施設	団体	アリーナ	プール	卓球室	ボウリング室	トレーニング室	サブアリーナ	プレイルーム	会議室	図書室	アーチェリーアー	多目的広場	ランニング走路	計(回)	合計(回)	利用率(%)	
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3	150	6.4%	
	肢体不自由児（支援学校）	2	2	0	9	0	12	3	8	0	0	0	0	36			
	知的障がい児（支援学校）	14	5	0	13	0	20	12	15	0	0	4	0	83			
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい児（特別支援学級）	5	4	0	7	0	4	1	2	0	0	0	0	23			
	その他	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5			
施設	身体障がい者福祉施設	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	92	4.0%	
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい者福祉施設	4	6	0	9	0	12	14	13	0	0	0	0	58			
	精神障がい者福祉施設	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2			
	児童福祉施設	1	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	9			
	その他	8	9	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	21			
障がい者団体	肢体障がい者関係	484	49	0	2	0	1	1	26	0	0	1	0	564	1,575	67.5%	
	視覚障がい者関係	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7			
	聴覚・言語障がい者関係	23	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	0	30			
	内部障がい者関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	知的障がい者関係	37	166	0	40	0	80	13	33	0	0	16	0	385			
	精神障がい者関係	5	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	0	13			
	その他	73	44	0	10	0	18	12	3	0	0	0	0	160			
	身体障がい児関係（児童）	22	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	24			
	知的障がい児関係（児童）	71	163	0	18	0	78	21	3	0	0	2	0	356			
	その他（児童）	11	11	0	2	0	12	0	0	0	0	0	0	36			
他	スポーツセンタークラブ	263	11	0	0	0	0	0	20	0	0	7	0	301	301	12.9%	
	大阪市スポーツセンター主催事業	128	43	0	0	0	0	5	18	0	0	3	0	197	197	8.4%	
	その他の公的機関主催事業	5	2	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	12	12	0.5%	
	その他	3	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	7	7	0.3%	
合		計	1,167	519	0	119	0	250	87	157	0	0	35	0	2,334	2,334	100.0%

8 障がい別・団体別専用利用状況（実人数）

団体	障がい	障がい者								介護人等	計(人)	合計(人)	利用率(%)
		視覚	聴言	肢体	内部	知的	精神	その他	小計				
学校	視覚障がい・聴覚障がい支援学校	0	11	0	0	3	0	0	14	14	28	2,099	6.7%
	肢体不自由児（支援学校）	0	0	141	0	0	0	0	141	200	341		
	知的障がい児（支援学校）	1	0	16	0	780	68	35	900	578	1,478		
	身体障がい児（特別支援学級）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	知的障がい児（特別支援学級）	0	0	3	0	91	20	30	144	51	195		
	その他	0	0	0	0	24	3	11	38	19	57		
施設	身体障がい者福祉施設	0	0	7	0	0	0	0	7	14	21	1,354	4.3%
	生活保護施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	知的障がい者福祉施設	0	0	4	0	322	29	0	355	258	613		
	精神障がい者福祉施設	0	0	2	0	8	20	0	30	12	42		
	児童福祉施設	0	0	0	0	30	26	8	64	24	88		
	その他	3	0	6	0	311	0	24	344	246	590		
障がい者団体	肢体障がい者関係	173	9	3,702	4	217	34	2	4,141	3,513	7,654	18,841	59.5%
	視覚障がい者関係	146	0	0	0	0	1	0	147	129	276		
	聴覚・言語障がい者関係	0	503	0	0	0	0	0	503	69	572		
	内部障がい者関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	知的障がい者関係	37	3	61	0	2,114	153	70	2,438	1,327	3,765		
	精神障がい者関係	0	0	2	0	8	104	0	114	59	173		
	その他	9	2	321	9	278	61	4	684	719	1,403		
	身体障がい児関係（児童）	0	0	112	0	2	0	0	114	135	249		
	知的障がい児関係（児童）	5	3	25	29	2,521	103	169	2,855	1,518	4,373		
他	その他の障がい児童	0	22	0	0	71	84	83	260	116	376		
	スポーツセンタークラブ	15	36	563	1	1,433	59	32	2,139	1,467	3,606		11.4%
	大阪市スポーツセンター主催事業	18	34	460	23	1,611	79	119	2,344	2,347	4,691		14.8%
	その他の公的機関主催事業	9	7	57	0	300	7	0	380	485	865		2.7%
合 計		419	639	5,525	68	10,149	869	587	18,256	13,385	31,641	31,641	100.0%

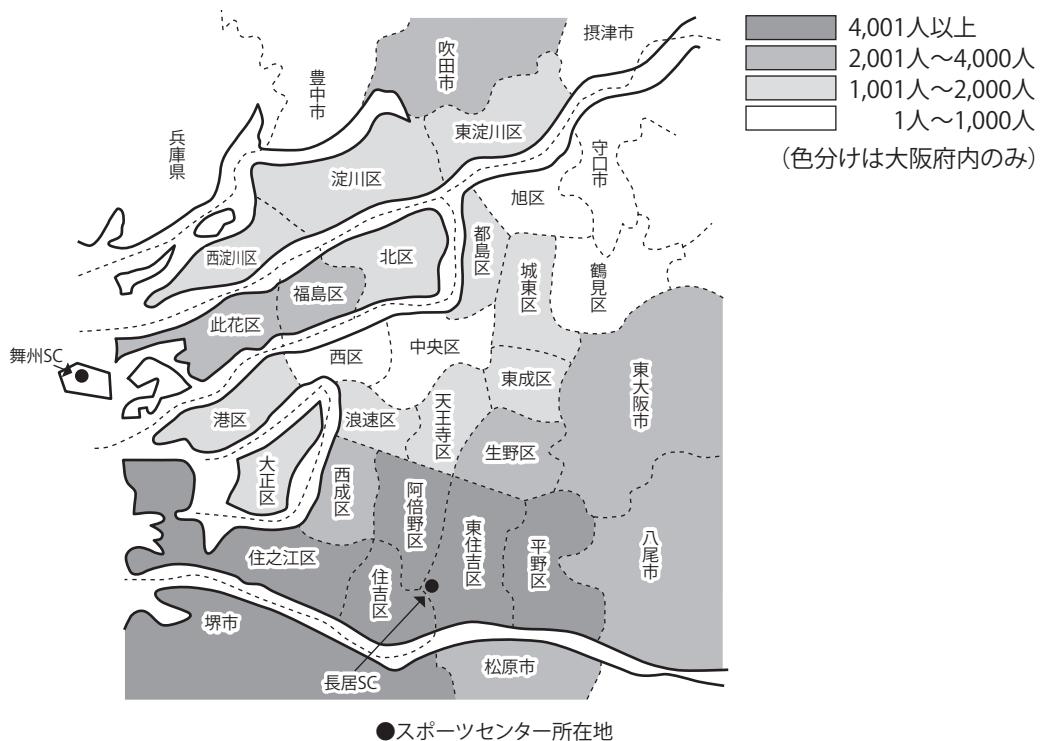
9 年度別利用者数の推移

区分 年度	開館 日数	利用者数 (延)	対前年度比 (増減)	1日当たりの 利用者数	備考
平成9年度	145	35,074	—	242	平成9年10月1日開設
平成10年度	298	130,039	94,965	436	
平成11年度	295	155,409	25,370	527	
平成12年度	294	167,550	12,141	570	
平成13年度	294	171,539	3,989	583	
平成14年度	294	194,159	22,620	660	
平成15年度	295	211,403	17,244	717	
平成16年度	294	242,903	31,500	826	
平成17年度	293	259,079	16,176	884	
平成18年度	298	271,133	12,054	910	
平成19年度	299	250,535	△20,598	838	
平成20年度	301	247,093	△3,442	821	
平成21年度	302	254,122	7,029	841	
平成22年度	300	263,036	8,914	877	平成23年3月11日に発生した東日本大震災によるプール可動床損傷のため、3月末までプール供用中止
平成23年度	301	203,453	△59,583	676	4月1日～7月13日、9月16日～20日、12月1日～平成24年3月25日 プール可動床損傷のため、プール供用中止
平成24年度	297	251,747	48,294	848	
平成25年度	299	250,775	△972	839	12月18日～平成26年1月8日 プール可動床タイル補修工事のため、プール供用中止
平成26年度	300	258,865	8,090	863	12月17日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止
平成27年度	303	261,520	2,655	863	12月20日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止
平成28年度	300	267,446	5,926	891	12月21日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止
平成29年度	298	263,637	△3,809	885	12月20日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止
平成30年度	297	257,826	△5,811	868	12月19日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止

区分 年度	開館 日数	利用者数 (延)	対前年度比 (増減)	1日当りの 利用者数	備考
令和元年度 (平成31年度)	273	225,974	△31,852	828	12月18日～28日 プール可動床補修工事のため、プール供用中止 令和2年2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
令和2年度	243	38,840	△187,134	160	4月1日～6月7日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 12月7日～28日 プール可動床補修工事および設備点検のため、プール供用中止
令和3年度	250	49,436	10,596	198	4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 10月11日～3月31日※工事継続 施設改修工事のためプール・アーチェリー場供用中止 令和4年3月2日～31日※工事継続 天井改修工事のためアリーナ供用中止
令和4年度	300	85,315	35,879	284	4月1日～4月30日 吊り天井脱落対策工事のため、プール供用休止 4月1日～8月下旬 外壁改修工事のため、アーチェリー場供用休止 4月1日～8月下旬 吊り天井脱落対策工事のため、アリーナ供用休止
令和5年度	299	126,252	40,937	422	令和6年3月4日～3月31日 可動床・シリンダー4本改修工事のため、プール供用休止
令和6年度	299	138,669	12,417	464	7月13日～9月1日 可動床陥没に伴い、プール室一部休止 9月2日～9月19日 可動床陥没修繕工事のため、プール室閉室 12月18日～12月28日 可動床・シリンダー4本改修工事のため、プール室閉室
全年度通算	8,061	5,532,829			

地域別利用状況（個人利用の障がい者実人数）

1 長居・舞洲障がい者スポーツセンター地域別利用状況

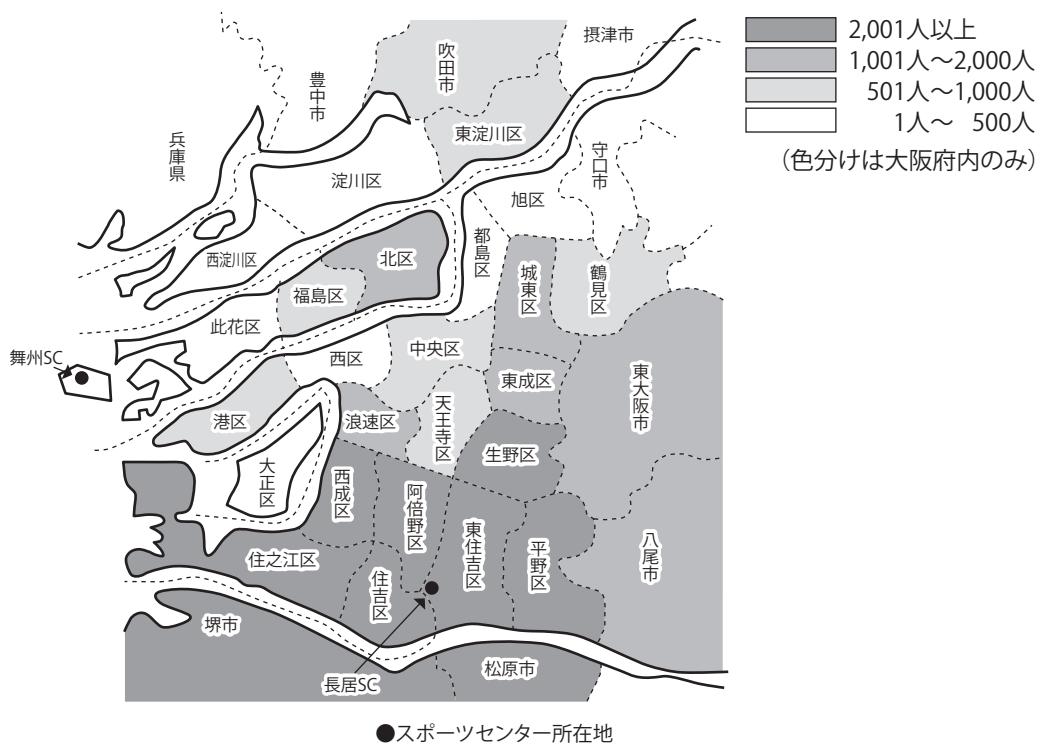


	区別	利用者数 (人)
大阪市	北 区	1,888
	都 島 区	1,101
	福 島 区	2,068
	此 花 区	2,522
	中 央 区	981
	西 区	844
	港 区	1,427
	大 正 区	1,179
	天 王 寺 区	1,343
	浪 速 区	1,533
	西 淀 川 区	1,846
	淀 川 区	1,825
	東 淀 川 区	1,111
	東 成 区	1,455
	生 野 区	2,663
	旭 区	605
	城 東 区	1,990
	鶴 見 区	880
	阿 倍 野 区	5,883
	住 之 江 区	5,021
	住 吉 区	12,361
	東 住 吉 区	8,307
	平 野 区	8,615
	西 成 区	3,679
市 内 小 計		71,127

	市別	利用者数 (人)
大阪府	堺 市	8,255
	東 大 阪 市	2,736
	松 原 市	2,238
	吹 田 市	2,122
	八 尾 市	2,034
	羽 鬼 野 市	1,014
	豊 中 市	764
	寝 屋 川 市	728
	和 泉 市	658
	枚 方 市	582
	岸 和 田 市	562
	富 田 林 市	493
	高 橋 市	443
	他 市 町 村	4,254
	小 計	26,883

兵 庫 県	3,893
京 都 府	226
奈 良 県	406
和 歌 山 県	30
滋 賀 県	4
そ の 他	185
小 計	4,744
総 計	102,754

2長居障がい者スポーツセンター地域別利用状況

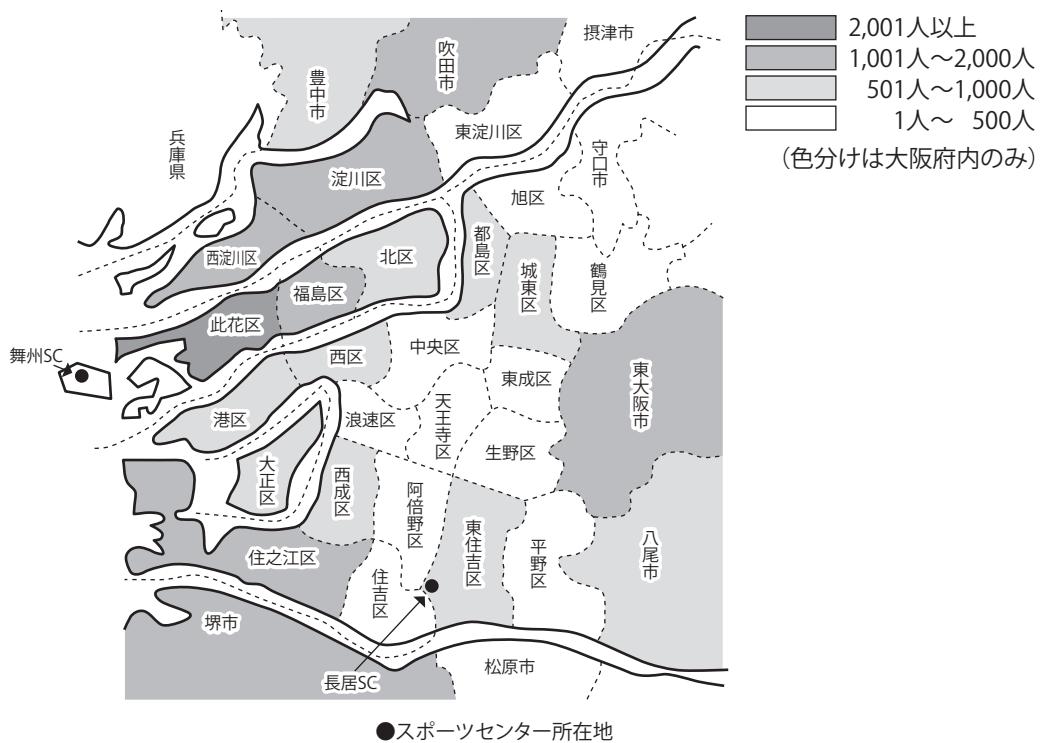


	区別	利用者数 (人)
大阪市	北 区	1,223
	都 島 区	490
	福 島 区	588
	此 花 区	146
	中 央 区	660
	西 区	327
	港 区	552
	大 正 区	440
	天 王 寺 区	983
	浪 速 区	1,286
	西 淀 川 区	307
	淀 川 区	406
	東 淀 川 区	670
	東 成 区	1,166
	生 野 区	2,322
	旭 区	433
	城 東 区	1,071
	鶴 見 区	510
	阿 倍 野 区	5,552
	住 之 江 区	3,822
	住 吉 区	11,872
	東 住 吉 区	7,750
	平 野 区	8,166
	西 成 区	2,866
市 内 小 計		53,608

	市別	利用者数 (人)
大阪府	堺 市	6,977
	松 原 市	2,116
	八 尾 市	1,500
	東 大 阪 市	1,312
	羽 鬼 野 市	786
	吹 田 市	687
	和 泉 市	529
	富 田 林 市	460
	岸 和 田 市	431
	河 内 長 野 市	367
	寝 屋 川 市	339
	藤 井 寺 市	316
	枚 方 市	292
	他 市 町 村	2,099
	小 計	18,211

兵 庫 県	229
京 都 府	148
奈 良 県	240
和 歌 山 県	12
滋 賀 県	-
そ の 他	47
小 計	676
総 計	72,495

3 舞洲障がい者スポーツセンター地域別利用状況



	区別	利用者数 (人)
大阪市	北 区	665
	都 島 区	611
	福 島 区	1,480
	此 花 区	2,376
	中 央 区	321
	西 区	517
	港 区	875
	大 正 区	739
	天 王 寺 区	360
	浪 速 区	247
	西 淀 川 区	1,539
	淀 川 区	1,419
	東 淀 川 区	441
	東 成 区	289
	生 野 区	341
	旭 区	172
	城 東 区	919
	鶴 見 区	370
	阿 倍 野 区	331
	住 之 江 区	1,199
	住 吉 区	489
	東 住 吉 区	557
	平 野 区	449
	西 成 区	813
市 内 小 計		17,519

	市別	利用者数 (人)
大阪府	吹 田 市	1,435
	東 大 阪 市	1,424
	堺 市	1,278
	豊 中 市	540
	八 尾 市	534
	寝 屋 川 市	389
	高 梶 市	317
	枚 方 市	290
	羽 鬼 野 市	228
	茨 木 市	210
	大 東 市	174
	守 口 市	162
	箕 面 市	159
	他 市 町 村	1,532
	小 計	8,672

兵 庫 県	3,664
京 都 府	78
奈 良 県	166
和 歌 山 県	18
滋 賀 県	4
そ の 他	138
小 計	4,068
総 計	30,259

大阪市舞洲障がい者スポーツセンター宿泊研修施設利用状況

1 宿泊研修施設利用状況

(単位：人)

	宿泊研修施設				合計
	宿泊	休憩	研修	大広間	
平成 9 年度 (1997 年)	3,160	48	1,728	1,019	5,955
平成 10 年度 (1998 年)	8,313	469	6,866	2,216	17,864
平成 11 年度 (1999 年)	8,210	685	7,297	1,261	17,453
平成 12 年度 (2000 年)	8,951	948	8,263	1,133	19,295
平成 13 年度 (2001 年)	11,134	1,347	6,814	1,017	20,312
平成 14 年度 (2002 年)	10,865	1,226	7,779	838	20,708
平成 15 年度 (2003 年)	11,222	1,157	7,580	627	20,586
平成 16 年度 (2004 年)	11,127	1,685	6,663	713	20,188
平成 17 年度 (2005 年)	10,649	1,412	7,506	668	20,235
平成 18 年度 (2006 年)	10,515	1,385	8,292	413	20,605
平成 19 年度 (2007 年)	9,593	1,516	9,247	495	20,851
平成 20 年度 (2008 年)	8,021	1,415	7,579	419	17,434
平成 21 年度 (2009 年)	7,578	1,115	5,945	365	15,003
平成 22 年度 (2010 年)	8,117	1,156	7,146	2,317	18,736
平成 23 年度 (2011 年)	8,128	1,388	9,120	4,728	23,364
平成 24 年度 (2012 年)	7,584	1,428	10,269	3,409	22,690
平成 25 年度 (2013 年)	8,536	1,363	8,650	3,281	21,830
平成 26 年度 (2014 年)	11,300	1,321	8,810	2,842	24,273
平成 27 年度 (2015 年)	14,433	1,370	7,609	2,887	26,299
平成 28 年度 (2016 年)	14,266	1,251	7,946	3,538	27,001
平成 29 年度 (2017 年)	13,153	1,205	7,173	3,205	24,736
平成 30 年度 (2018 年)	11,844	1,043	7,135	3,268	23,290
令和元年度 (2019 年)	10,728	944	6,573	2,806	21,051
令和 2 年度 (2020 年)	2,657	940	1,719	170	5,486
令和 3 年度 (2021 年)	2,091	482	1,837	313	4,723
令和 4 年度 (2022 年)	4,820	732	3,207	1,178	9,937
令和 5 年度 (2023 年)	7,918	925	4,132	1,614	14,589
令和 6 年 4 月	580	56	273	0	909
5 月	866	77	163	224	1,330
6 月	767	106	468	324	1,665
7 月	739	69	378	187	1,373
8 月	749	95	390	33	1,267
9 月	636	70	380	217	1,303
10 月	1,123	71	515	373	2,082
11 月	855	98	435	114	1,502
12 月	757	41	334	97	1,229
令和 7 年 1 月	364	52	374	77	867
2 月	518	65	224	10	817
3 月	633	68	287	0	988
令和 6 年度 (2024 年)	8,587	868	4,221	1,656	15,332
前年度比 (%)	108.4%	93.8%	102.2%	102.6%	105.1%

注：平成 9 年度は、平成 9 年 10 月～平成 10 年 3 月実績。以下同じ

2 対象者別宿泊状況

(単位: 人)

	障がい者	介助者	高齢者	一般	小人	幼(障)	合計
平成 9 年度 [182 日]	1,551 (8.5)	618 (3.4)	110 (0.6)	809 (4.4)	72 (0.4)	-	3,160 (17.4)
平成 10 年度 [365 日]	4,387 (12.0)	2,156 (5.9)	271 (0.7)	1,164 (3.2)	335 (0.9)	-	8,313 (22.8)
平成 11 年度 [366 日]	3,733 (10.2)	2,582 (7.1)	289 (0.8)	1,143 (3.1)	463 (1.3)	-	8,210 (22.4)
平成 12 年度 [365 日]	4,543 (12.4)	2,677 (7.3)	356 (1.0)	1,008 (2.8)	367 (1.0)	-	8,951 (24.5)
平成 13 年度 [363 日]	5,182 (14.3)	3,543 (9.8)	418 (1.2)	1,382 (3.8)	609 (1.7)	-	11,134 (30.7)
平成 14 年度 [365 日]	4,983 (13.7)	3,327 (9.1)	378 (1.0)	1,561 (4.3)	616 (1.7)	-	10,865 (29.8)
平成 15 年度 [366 日]	5,234 (14.3)	3,518 (9.6)	293 (0.8)	1,598 (4.4)	579 (1.6)	-	11,222 (30.7)
平成 16 年度 [365 日]	5,051 (13.8)	3,540 (9.7)	307 (0.8)	1,561 (4.3)	668 (1.8)	-	11,127 (30.5)
平成 17 年度 [365 日]	4,796 (13.1)	3,514 (9.6)	253 (0.7)	1,422 (3.9)	664 (1.8)	-	10,649 (29.2)
平成 18 年度 [365 日]	4,414 (12.1)	3,379 (9.3)	222 (0.6)	1,623 (4.4)	877 (2.4)	-	10,515 (28.8)
平成 19 年度 [366 日]	4,297 (11.7)	3,480 (9.5)	201 (0.5)	970 (2.7)	645 (1.8)	-	9,593 (26.2)
平成 20 年度 [365 日]	3,483 (9.5)	3,335 (9.1)	153 (0.4)	462 (1.3)	588 (1.6)	-	8,021 (21.9)
平成 21 年度 [365 日]	3,325 (9.1)	2,997 (8.2)	210 (0.6)	490 (1.3)	556 (1.5)	-	7,578 (20.8)
平成 22 年度 [365 日]	3,712 (10.2)	3,264 (8.9)	178 (0.5)	535 (1.5)	428 (1.2)	-	8,117 (22.2)
平成 23 年度 [366 日]	3,793 (10.4)	3,159 (8.6)	152 (0.4)	538 (1.5)	486 (1.3)	-	8,128 (22.2)
平成 24 年度 [365 日]	3,191 (8.7)	3,118 (8.5)	202 (0.6)	550 (1.5)	523 (1.4)	-	7,584 (20.8)
平成 25 年度 [365 日]	3,372 (9.2)	3,098 (8.5)	319 (0.9)	1,054 (2.9)	693 (1.9)	-	8,536 (23.4)
平成 26 年度 [365 日]	3,286 (9.0)	3,533 (9.7)	355 (1.0)	2,673 (7.3)	1,453 (4.0)	-	11,300 (31.0)
平成 27 年度 [366 日]	3,981 (10.9)	3,943 (10.8)	540 (1.5)	3,998 (10.9)	1,971 (5.4)	-	14,433 (39.4)
平成 28 年度 [365 日]	4,413 (12.1)	4,349 (11.9)	496 (1.4)	3,294 (9.0)	1,634 (4.5)	80 (0.2)	14,266 (39.1)
平成 29 年度 [365 日]	4,273 (11.7)	4,444 (12.2)	476 (1.3)	2,337 (6.4)	1,556 (4.3)	67 (0.2)	13,153 (36.0)
平成 30 年度 [365 日]	4,071 (11.2)	4,105 (11.2)	409 (1.1)	1,939 (5.3)	1,252 (3.4)	68 (0.2)	11,844 (32.4)
令和元年度 [366 日]	3,732 (10.2)	3,927 (10.7)	349 (1.0)	1,473 (4.0)	1,202 (3.3)	45 (0.1)	10,728 (29.3)
令和 2 年度 [365 日]	483 (1.3)	461 (1.3)	101 (0.3)	1,480 (4.1)	126 (0.3)	6 (0.0)	2,657 (7.3)
令和 3 年度 [308 日]	744 (2.0)	736 (2.0)	52 (0.1)	179 (0.5)	377 (1.0)	3 (0.0)	2,091 (5.7)
令和 4 年度 [365 日]	1,443 (4.0)	1,742 (4.8)	229 (0.6)	747 (2.0)	573 (1.6)	86 (0.2)	4,820 (13.2)
令和 5 年度 [365 日]	2,417 (6.6)	2,718 (7.4)	339 (0.9)	1,274 (3.5)	1,147 (3.1)	23 (0.1)	7,918 (21.6)
令和 6 年 4 月	196	181	25	107	69	2	580
5 月	384	290	21	126	45	0	866
6 月	236	329	17	54	127	4	767
7 月	148	274	30	97	189	1	739
8 月	201	259	31	114	144	0	749
9 月	198	269	38	66	64	1	636
10 月	417	524	15	51	115	1	1,123
11 月	354	303	24	91	80	3	855
12 月	280	267	33	98	76	3	757
令和 7 年 1 月	76	96	13	83	93	3	364
2 月	177	225	7	58	51	0	518
3 月	172	190	38	111	113	9	633
令和 6 年度 [365 日]	2,839 (7.8)	3,207 (8.8)	292 (0.8)	1,056 (2.9)	1,166 (3.2)	27 (0.1)	8,587 (23.5)
前年度比 (増△減)	422	489	△ 47	△ 218	19	4	669

注: () 内は 1 日当り利用人員

平成 28 年度より幼児の障がい者数を含む。

3 宿泊稼働率・客室稼働率

区分 年度・月	宿泊者数	1日当たり 宿泊人数	宿泊稼働率 (%)	客室 利用数	1日当たり 客室利用	客室稼働率 (%)
平成9年度(1997年)	3,160	17.4	21.4	1,292	7.1	26.3
平成10年度(1998年)	8,313	22.8	28.1	3,407	9.3	34.6
平成11年度(1999年)	8,210	22.4	27.7	3,337	9.1	33.8
平成12年度(2000年)	8,951	24.5	30.3	3,692	10.1	37.5
平成13年度(2001年)	11,134	30.7	37.9	4,569	12.6	46.6
平成14年度(2002年)	10,865	29.8	36.7	4,513	12.4	45.8
平成15年度(2003年)	11,222	30.7	37.9	4,655	12.7	47.1
平成16年度(2004年)	11,127	30.5	37.6	4,657	12.8	47.3
平成17年度(2005年)	10,649	29.2	36.0	4,403	12.1	44.7
平成18年度(2006年)	10,515	28.8	35.6	4,416	12.1	44.8
平成19年度(2007年)	9,593	26.2	32.4	3,955	10.8	40.0
平成20年度(2008年)	8,021	22.0	27.1	3,367	9.2	34.2
平成21年度(2009年)	7,578	20.8	25.6	3,202	8.8	32.5
平成22年度(2010年)	8,117	22.2	27.5	3,399	9.3	34.5
平成23年度(2011年)	8,128	22.2	27.4	3,425	9.4	34.7
平成24年度(2012年)	7,584	20.8	25.7	3,157	8.6	32.0
平成25年度(2013年)	8,536	23.4	28.9	3,520	9.6	35.7
平成26年度(2014年)	11,300	31.0	38.2	4,597	12.6	46.6
平成27年度(2015年)	14,433	39.4	48.7	5,970	16.3	60.4
平成28年度(2016年)	14,266	39.1	48.3	5,853	16.0	59.4
平成29年度(2017年)	13,153	36.0	44.5	5,255	14.4	53.3
平成30年度(2018年)	11,844	32.4	40.1	4,893	13.4	49.6
令和元年度(2019年)	10,728	29.3	36.2	4,506	12.3	45.6
令和2年度(2020年)	2,657	7.3	9.0	1,263	3.5	12.8
令和3年度(2021年)	2,091	6.2	7.6	949	2.8	10.4
令和4年度(2022年)	4,820	13.2	16.3	2,130	5.8	21.6
令和5年度(2023年)	7,918	21.6	26.7	3,586	9.8	36.4
令和6年 4月	580	19.3	23.9	293	9.8	36.2
5月	866	27.9	34.5	384	12.4	45.9
6月	767	25.6	31.6	311	10.4	38.4
7月	739	23.8	29.4	316	10.2	37.8
8月	749	24.2	29.8	300	9.7	35.8
9月	636	21.2	26.2	256	8.5	31.6
10月	1,123	36.2	44.7	452	14.6	54.0
11月	855	28.5	35.2	354	11.8	43.7
12月	757	24.4	30.1	332	10.7	39.7
令和7年 1月	364	11.7	14.5	162	5.2	19.4
2月	518	18.5	22.8	270	9.6	35.7
3月	633	20.4	25.2	275	8.9	32.9
令和6年度(2024年)	8,587	23.5	29.0	3,705	10.1	37.6
前年度比(増△減)	669	1.9	2.3	119	0.3	1.2

注：月別宿泊稼働率＝宿泊延人員 ÷ (宿泊定員 × 日数)

月別客室稼働率＝客室利用延数 ÷ (全客室数 × 日数)

4 休憩利用・研修室利用状況

(単位:人)

区分 年度・月	休憩利用							研修室 利用
	障がい者	介助者	高齢者	一般	小人	幼(障)	合計	
平成 9 年度 (1997 年)	35	10	2	1	0	—	48	1,728
平成 10 年度 (1998 年)	265	138	20	42	4	—	469	6,866
平成 11 年度 (1999 年)	366	115	105	66	33	—	685	7,297
平成 12 年度 (2000 年)	498	278	61	78	33	—	948	8,263
平成 13 年度 (2001 年)	614	351	147	188	47	—	1,347	6,814
平成 14 年度 (2002 年)	686	270	119	89	62	—	1,226	7,779
平成 15 年度 (2003 年)	730	239	57	71	60	—	1,157	7,580
平成 16 年度 (2004 年)	932	436	133	134	50	—	1,685	6,663
平成 17 年度 (2005 年)	786	321	97	169	39	—	1,412	7,506
平成 18 年度 (2006 年)	631	355	137	225	37	—	1,385	8,292
平成 19 年度 (2007 年)	680	502	120	176	38	—	1,516	9,247
平成 20 年度 (2008 年)	664	518	92	101	40	—	1,415	7,579
平成 21 年度 (2009 年)	553	424	51	68	19	—	1,115	5,945
平成 22 年度 (2010 年)	543	462	57	63	31	—	1,156	7,332
平成 23 年度 (2011 年)	585	615	18	110	60	—	1,388	9,120
平成 24 年度 (2012 年)	670	609	56	74	19	—	1,428	10,269
平成 25 年度 (2013 年)	678	573	34	27	51	—	1,363	8,650
平成 26 年度 (2014 年)	520	607	55	90	49	—	1,321	8,810
平成 27 年度 (2015 年)	506	611	88	97	68	—	1,370	7,609
平成 28 年度 (2016 年)	490	576	57	71	46	11	1,251	7,946
平成 29 年度 (2017 年)	451	522	91	27	106	8	1,205	7,173
平成 30 年度 (2018 年)	423	433	105	35	45	2	1,043	7,135
令和元年度 (2019 年)	389	379	96	40	33	7	944	6,573
令和 2 年度 (2020 年)	490	369	71	9	11	0	950	1,719
令和 3 年度 (2021 年)	165	216	73	10	18	0	482	1,837
令和 4 年度 (2022 年)	264	313	103	24	27	1	732	3,207
令和 5 年度 (2023 年)	334	413	122	18	36	2	925	4,132
令和 6 年 4 月	22	24	10	0	0	0	56	273
5 月	30	35	12	0	0	0	77	163
6 月	35	49	11	0	10	1	106	468
7 月	26	30	10	2	1	0	69	378
8 月	37	49	0	0	9	0	95	390
9 月	21	25	10	9	5	0	70	380
10 月	26	32	11	1	1	0	71	515
11 月	36	38	10	1	11	2	98	435
12 月	13	17	8	0	3	0	41	334
令和 7 年 1 月	18	23	10	0	1	0	52	374
2 月	20	24	5	12	4	0	65	224
3 月	26	33	8	0	1	0	68	287
令和 6 年度 (2024 年)	310	379	105	25	46	3	868	4,221
前年度比 (増△減)	△ 24	△ 34	△ 17	7	10	1	△ 57	89

注: 平成 28 年度より幼児の障がい者数を含む。

大阪市障害者スポーツセンター条例

平成 17 年 10 月 19 日

条例第 119 号

大阪市障害者スポーツセンター条例を公布する。

大阪市障害者スポーツセンター条例

(設 置)

第 1 条 本市に障害者スポーツセンター(以下「センター」という。)を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
大阪市舞洲障害者スポーツセンター	大阪市此花区北港白津2丁目
大阪市長居障害者スポーツセンター	大阪市東住吉区長居公園

(目 的)

第 2 条 センターは、障害者に対し、スポーツ及びレクリエーション活動の機会を提供するとともに、障害者のスポーツに関する講習会等を開催することにより、障害者の自立と社会参加を促進し、もって障害者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事 業)

第 3 条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 障害者に対する各種のスポーツ及びレクリエーション活動の機会の提供
- (2) 障害者のスポーツに関する各種講習会の開催その他障害者のスポーツの指導
- (3) 障害者のスポーツの振興を担う人材の育成
- (4) 障害者のスポーツに関する普及啓発
- (5) その他市長が必要と認める事業

(休館日)

第 4 条 大阪市舞洲障害者スポーツセンター(以下「舞洲障害者スポーツセンター」という。)の宿泊室及び研修室は無休とする。

2 宿泊室及び研修室を除く舞洲障害者スポーツセンターの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 火曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たる場合を除く。)
- (2) 每月第 3 月曜日(その日が休日に当たる場合を除く。)
- (3) 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

3 大阪市長居障害者スポーツセンター(以下「長居障害者スポーツセンター」という。)の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 水曜日(その日が休日に当たる場合を除く。)
- (2) 每月第 3 木曜日(その日が休日に当たる場合を除く。)
- (3) 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

- 4 前3項の規定にかかわらず、第15条の規定によりセンターの管理を行うもの（以下「指定管理者」という。）は、センターの設備の補修、点検若しくは整備、天災その他やむを得ない事由があるとき又はセンターの効用を発揮するため必要があるときは、あらかじめ市長の承認を得て、前2項の規定による休館日を変更し、又は臨時の休館日を定めることができる。
- 5 市長は、前項の承認を行ったときは、速やかに当該承認を行った内容を公告するものとする。

（供用時間）

第5条 センター（舞洲障害者スポーツセンターの宿泊室を除く。）の供用時間は、午前9時から午後9時まで（日曜日及び休日にあっては、午前9時から午後6時まで）とする。

- 2 舞洲障害者スポーツセンターの宿泊室の供用時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。
 - (1) 宿泊 午後4時から翌日午前10時まで
 - (2) 休憩 午前11時から午後3時まで
- 3 前条第4項及び第5項の規定は、センターの供用時間について準用する。この場合において、同条第4項中「前3項」とあるのは「第5条第1項及び第2項」と、「前2項の規定による休館日を変更し、又は臨時の休館日を定める」とあるのは「第5条第1項及び第2項の規定による供用時間を変更する」と、同条第5項中「前項」とあるのは「第5条第3項の規定により読み替えられた第4条第4項」と読み替えるものとする。

（使用の許可）

第6条 別表第1に掲げる舞洲障害者スポーツセンターの施設及び別表第2に掲げる長居障害者スポーツセンターの施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、市規則で定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。

- 2 指定管理者は、施設を使用しようとする者が第10条第1項の規定による使用料の納付の義務を負うときは、当該納付の事実を確認した上で前項の許可（以下「使用許可」という。）を行わなければならない。ただし、市規則で定める特別の事由があるときは、この限りでない。

（使用許可の制限）

第7条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者は、施設の使用を許可してはならない。

- (1) 公安又は風俗を害するおそれがあるとき
- (2) 営利を目的とするとき
- (3) 建物又は附属設備を損傷するおそれがあるとき
- (4) 管理上支障があるとき
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になるとき
- (6) その他不適当と認めるとき

（使用許可の取消し等）

第8条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者は、施設の使用許可を取り消し、その使用を制限し、若しくは停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により使用許可を受けたとき
- (2) 前条各号に定める事由が発生したとき
- (3) この条例に違反し、又はこの条例に基づく指示に従わないとき

(意見の聴取)

第8条の2 指定管理者は、必要があると認めるときは、第7条第5号に該当する事由の有無について、大阪府警察本部長の意見を聴くよう市長に求めるものとする。

- 2 市長は、前項の規定による求めがあったときは、第7条第5号に該当する事由の有無について、大阪府警察本部長の意見を聴くことができる。

(入館の制限)

第9条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、入館を断り、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をするおそれがある者
- (2) 建物又は附属設備を損傷するおそれがある者
- (3) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人に迷惑となる物品又は動物を携行する者
- (4) 管理上必要な指示に従わない者
- (5) その他管理上支障があると認める者

(使用料)

第10条 別表第1アに掲げる施設及び別表第2に掲げる施設（以下「特定施設」という。）を使用しようとする者（第6条第2項ただし書に規定する場合にあっては、特定施設の使用許可を受けた者（第13条において「使用者」という。））は、別表第1ア及び別表第2に定める額の使用料を納付しなければならない。

- 2 特定施設を専用使用する場合における別表第1ア及び別表第2の児童等（18歳未満の者をいう。以下同じ。）及び児童等以外の者の適用区分については、当該使用の目的及び当該使用に係る児童等の割合を勘案して市長が定める。
- 3 第1項の規定にかかわらず、本市の区域内に住所を有する障害者の個人使用に係る特定施設の使用料は、無料とする。

(使用料の納付の時期)

第11条 使用料は、市規則で定める日までに納付しなければならない。

(使用料の減免)

第12条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特定施設の使用料を免除することができる。

- (1) 法人その他の団体でその構成員の総数の2分の1以上の者が本市の区域内に住所を有する障害者であるものが専用使用するとき
 - (2) 本市の区域内に住所を有する障害者が特定施設を使用することに伴い必要であると市長が認める介護その他の支援を当該障害者に対して行う者が使用するとき
- 2 市長は、法人その他の団体でその構成員の総数の10分の1以上2分の1未満の者が本市の区域内に住

- 所を有する障害者であるものが特定施設を専用使用するときの使用料にあっては、別表第1ア及び別表第2に定める金額の2分の1に相当する額を減額することができる。
- 3 前2項に定めるもののほか、市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特定施設の使用料を減額し、又は免除することができる。
- (1) 障害者の福祉に関する本市の事務又は事業のために使用するとき
 - (2) 公益上の必要その他特別の事由があると認めるとき

(使用料の還付)

- 第13条 既納の使用料は、還付しない。ただし、市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、市規則で定めるところにより、その全部又は一部を還付することができる。
- (1) 災害その他特別の事由により特定施設を使用することができなくなったとき
 - (2) 使用者が市規則で定める日までに使用許可の取消しを申し出た場合において、指定管理者がその理由を相当と認めて当該使用許可を取り消したとき
 - (3) 使用料を納付した者が使用許可を受けることができなかつたとき

(利用料金)

- 第14条 市長は、指定管理者に別表第1イ及びウに掲げる施設（以下「特定施設外施設」という。）及びその附属設備の使用に係る料金（以下「利用料金」という。）を当該指定管理者の収入として收受させるものとする。
- 2 特定施設外施設及びその附属設備を使用しようとする者は、指定管理者に利用料金を支払わなければならぬ。
- 3 利用料金の額は、別表第1イ及びウに掲げる金額（特定施設外施設の附属設備については、市規則で定める金額）の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定める。利用料金の額を変更しようとするときも、同様とする。
- 4 市長は、前項の承認を行ったときは、速やかに当該承認を行った利用料金の額を公告するものとする。
- 5 指定管理者は、市長が公益上の必要その他特別の事由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、既納の利用料金の全部又は一部を還付することができる。
- (1) 災害その他特定施設外施設の使用許可を受けた者（次号において「使用者」という。）の責めに帰すことのできない特別の事由により特定施設外施設を使用することができなくなったとき
 - (2) 使用者が特定施設外施設の使用を開始する前に当該特定施設外施設の使用許可の取消しを申し出た場合において、指定管理者がその理由を相当と認めて使用許可を取り消したとき
 - (3) その他市長が特別の事由があると認めるとき

(管理の代行)

- 第15条 センターの管理については、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体（以下「法人等」という。）であつて市長が指定するものに行わせる。

(指定申請の公告)

第 16 条 市長は、指定管理者を指定しようとするときは、あらかじめ次に掲げる事項を公告するものとする。

- (1) センターの名称及び所在地
- (2) 指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲
- (3) 指定管理者の指定を行おうとする期間
- (4) 指定管理者の指定の申請（以下「指定申請」という。）をする法人等に必要な資格
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市規則で定める事項

(指定申請)

第 17 条 指定管理者の指定を受けようとする法人等は、市規則で定めるところにより、センターの管理に関する事業計画書その他市規則で定める書類を添付した指定管理者指定申請書を市長に提出しなければならない。

(欠格条項)

第 18 条 次の各号のいずれかに該当する法人等は、指定管理者の指定を受けることができない。

- (1) 破産者で復権を得ないもの
- (2) 法第 244 条の 2 第 11 項の規定により本市又は他の地方公共団体から指定を取り消され、その取消しの日から 2 年を経過しないもの
- (3) その役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めがあるものの代表者又は管理人を含む。）のうちに、次のいずれかに該当する者があるもの
 - ア 第 1 号に該当する者
 - イ 禁錮 2 以上上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 2 年を経過しない者
 - ウ 公務員で懲戒免職の処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない者

(指定管理予定者の選定)

第 19 条 市長は、第 17 条の規定による指定申請の内容を次に掲げる基準に照らして総合的に考慮し、最も適当であると認められる内容の指定申請をした法人等を、指定管理者の指定を受けるべきもの（以下「指定管理予定者」という。）として選定するものとする。

- (1) 住民の平等な利用が確保されること
- (2) 第 2 条の目的に照らしセンターの効用を最大限に発揮するとともに、センターの管理経費の縮減が図られるものであること
- (3) センターの管理の業務を安定的に行うために必要な経理的基礎及び技術的能力を有すること
- (4) 前 3 号に掲げるもののほか、センターの適正な管理に支障を及ぼすおそれがないこと

(指定管理者の指定等の公告)

第 20 条 市長は、前条の規定により選定した指定管理予定者を指定管理者に指定したときは、その旨を公告するものとする。法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定管理者の指定を取り消し、又はセンターの管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときも、同様とする。

(業務の範囲)

第21条 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 第3条各号に掲げるセンターの事業の実施に関すること
- (2) 建物及び附属設備の維持保全に関すること
- (3) その他センターの管理に関すること

(施行の細目)

第22条 この条例の施行に関し必要な事項は、市規則で定める。

附 則（附則ただし書に規定する規定を除くその他の規定、平成18年4月1日施行、告示第295号）

- 1 この条例の施行期日は、市長が定める。ただし、第16条から第18条まで及び第19条前段の規定は、公布の日から施行する。
- 2 市長は、平成25年7月1日から平成28年3月31日までの期間について舞洲障害者スポーツセンターの指定管理者を指定しようとするときは、第16条の規定にかかわらず、舞洲障害者スポーツセンターの管理を行おうとする法人等を指名し、当該法人等に対し、その旨を通知するものとする。
- 3 前項に規定する場合における第17条、第19条及び第20条の規定の適用については、第17条中「指定管理者の指定を受けようとする」とあるのは「附則第2項の規定による通知を受けた」と、「市規則で」とあるのは「、市長の」と、「その他市規則で」とあるのは「その他市長が」と、第19条中「第17条」とあるのは「附則第3項の規定により読み替えられた第17条」と、「内容を」とあるのは「内容が」と、「照らして総合的に考慮し、最も適当であると認められる内容の」とあるのは「適合すると認めるときでなければ」と、「選定するものとする」とあるのは「選定してはならない」と、同条第2号中「最大限に」とあるのは「十分に」と、同条第4号中「前3号」とあるのは「附則第3項の規定により読み替えられた前3号」と、第20条中「前条の規定により選定した指定管理予定者」とあるのは「指定管理予定者」とする。

附 則（平成19年5月30日条例第72号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成21年9月18日条例第76号）

この条例は、平成22年1月1日から施行する。

附 則（平成25年3月29日条例第75号）

- 1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。ただし、附則の改正規定は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の大阪市障害者スポーツセンター条例（以下「改正後の条例」という。）第14条第3項の規定による利用料金の額の決定及びこれに関し必要な手続その他の行為は、この条例の施行前においても、同項及び同条第4項の規定の例により行うことができる。

附 則（平成29年3月29日条例第42号）

- 1 この条例の施行期日は、市長が定める。

- 2 この条例による改正後の大阪市障害者スポーツセンター条例（以下「改正後の条例」という。）第6条第2項、第10条第1項、第11条及び第13条の規定は、改正後の条例第10条第1項に規定する特定施設（以下「特定施設」という。）の使用に係る申請がこの条例の施行の日以後に行われる場合について適用し、特定施設の使用に係る申請が同日前に行われた場合については、なお従前の例による。

別表第1（第6条、第10条、第14条関係）

ア 体育室等の使用料

区分			使用料								
			専用使用						個人使用		
			午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	終日			
体育	A	全面を使用する場合	児童等	1,800円	2,700円	4,500円	3,800円	6,500円	8,300円	600円	1回につき 100円
			児童等 以外の者	2,300円	3,400円	5,700円	4,800円	8,200円	10,500円	800円	1回につき 200円
	所定の方法により仕切って使用する場合	児童等	960円	1,400円	2,400円	2,000円	3,440円	4,440円	300円	1回につき 50円	
		児童等 以外の者	1,200円	1,800円	3,000円	2,500円	4,300円	5,500円	400円	1回につき 100円	
室	B	児童等	480円	700円	1,200円	1,000円	1,720円	2,220円	150円	1回につき 50円	
		児童等 以外の者	600円	900円	1,500円	1,250円	2,150円	2,750円	200円	1回につき 100円	
プール	児童等	16,000円	22,400円	38,400円	32,000円	54,400円	70,400円	6,400円	1回につき 100円		
	児童等 以外の者	20,000円	28,000円	48,000円	40,000円	68,000円	88,000円	8,000円	1回につき 200円		
卓球室	児童等	1台 1時間につき							1時間につき 30円		
	児童等 以外の者	1台 1時間につき							1時間につき 50円		
ボーリング室	児童等	1レーン 2時間につき							1ゲームにつき 100円		
	児童等 以外の者	1レーン 2時間につき							1ゲームにつき 150円		
トレーニング室	児童等	400円	600円	1,000円	800円	1,400円	1,800円	150円	1時間につき 50円		
	児童等 以外の者	500円	750円	1,250円	1,000円	1,750円	2,250円	200円	1時間につき 100円		
会議室		1,800円	2,800円	4,600円	4,200円	7,000円	8,800円	700円			
	所定の中仕切りを用いて会議室の面積の2分の1を使用する場合の使用料は、上記による金額に2分の1を乗じて得た額とする。										

イ 宿泊室の利用料金

区分		利用料金			
		宿泊		休憩	
小学生等以外の者（12歳以上の者に限る。）	障害者若しくは障害者の介護者（障害者1人につき2人までに限る。）又は65歳以上の者	1人1泊につき 4,000円		1人1回につき 600円	
	その他の者	1人1泊につき 6,500円		1人1回につき 1,000円	
小学生等		1人1泊につき 2,800円		1人1回につき 400円	
1室に1人で宿泊する場合は、上記金額に1泊につき、1,000円を加算した額とする。					

ウ 研修室の利用料金

区分		利用料金						
		午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	終日	超過時間 1時間まで ごとに
研修室	A	1,800円	2,800円	4,600円	4,200円	7,000円	8,800円	700円
	B	1,300円	2,000円	3,300円	3,000円	5,000円	6,300円	500円
	C	800円	1,200円	2,000円	1,800円	3,000円	3,800円	300円

備考

- この表において、「午前」とは午前9時から正午まで、「午後」とは午後1時から午後5時まで、「午前・午後」とは午前9時から午後5時まで、「夜間」とは午後6時から午後9時まで、「午後・夜間」とは午後1時から午後9時まで、「終日」とは午前9時から午後9時までをいう。(別表第2において同じ。)
- この表において「小学生等」とは、小学校(これに準ずるものを含む。以下同じ。)に在学する者又は6歳に達する日の翌日以後における最初の4月1日から12歳に達する日以後の最初の3月31日までの間に在学する者で小学校に在学していないものをいう。
- この表において、「障害者の介護者」とは、介護のために障害者と同伴して宿泊室を使用する者をいう。
- 体育室及び研修室の区分の欄においてアルファベットは、Aを第1順位とする広さの順位を示す。

別表第2（第6条、第10条関係）

区分			使用料							
			専用使用						超過時間 1時間まで ごとに	
			午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	終日		
体育室	A	児童等	960円	1,400円	2,400円	2,000円	3,440円	4,440円	300円	1回につき 50円
		児童等 以外の者	1,200円	1,800円	3,000円	2,500円	4,300円	5,500円	400円	1回につき 100円
	B	児童等	480円	700円	1,200円	1,000円	1,720円	2,220円	150円	1回につき 50円
		児童等 以外の者	600円	900円	1,500円	1,250円	2,150円	2,750円	200円	1回につき 100円
プール	屋内	児童等	10,000円	14,000円	24,000円	20,000円	34,000円	44,000円	4,000円	1回につき 100円
		児童等 以外の者	12,500円	17,500円	30,000円	25,000円	42,500円	55,000円	5,000円	1回につき 200円
	屋外	児童等								1回につき 50円
		児童等 以外の者								1回につき 100円
卓球室	児童等		1台 1時間につき						1時間につき 30円	
	児童等 以外の者		1台 1時間につき						1時間につき 50円	
ボーリング室	児童等		1レーン 2時間につき						2,000円	1ゲームにつき 100円
	児童等 以外の者		1レーン 2時間につき						2,500円	1ゲームにつき 150円
トレーニング室	児童等	400円	600円	1,000円	800円	1,400円	1,800円	150円	1時間につき 50円	
	児童等 以外の者	500円	750円	1,250円	1,000円	1,750円	2,250円	200円	1時間につき 100円	
会議室	A	1,700円	2,000円	3,700円	3,000円	5,000円	6,700円	500円		
	B	500円	600円	1,100円	750円	1,500円	2,000円	150円		

備考 体育室及び会議室の区分の欄においてアルファベットは、Aを第1順位とする広さの順位を示す。

大阪市障害者スポーツセンター条例施行規則

平成 17 年 10 月 19 日

規則第 145 号

大阪市障害者スポーツセンター条例施行規則を公布する。

大阪市障害者スポーツセンター条例施行規則

(趣 旨)

第 1 条 この規則は、大阪市障害者スポーツセンター条例（平成 17 年大阪市条例第 119 号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(使用許可の申請等)

第 2 条 条例第 6 条第 1 項の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとする者は、所定の申請書に次に掲げる事項を記載してこれを条例第 4 条第 4 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に提出しなければならない。

- (1) 申請者の氏名及び住所（法人その他の団体（以下「法人等」という。）にあっては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）
 - (2) 使用の日時
 - (3) 使用の目的
 - (4) 使用しようとする施設（条例第 6 条第 1 項に規定する施設をいう。以下同じ。）及び附属設備
 - (5) 使用予定人数
 - (6) その他指定管理者が必要と認める事項
- 2 前項の規定による申請は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ当該各号に定める期間又は日に行わなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。
- (1) 宿泊室及び研修室 次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定める期間
 - ア 障害者若しくは介護のために障害者と同伴して施設を使用しようとする者又は 65 歳以上の者が申請を行う場合 施設を使用しようとする日（以下「使用日」という。）の 12 月前の日から使用日までの間
 - イ アに掲げる場合以外の場合 使用日の 6 月前の日から使用日までの間
 - (2) 宿泊室及び研修室以外の施設 次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定める期間又は日
 - ア 専用使用に係る申請を行う場合 使用日の 3 月前の日から使用日までの間
 - イ 個人使用に係る申請を行う場合 使用日
- 3 条例第 6 条第 2 項ただし書の市規則で定める特別の事由は、次のとおりとする。
- (1) 条例第 10 条第 1 項に規定する特定施設（以下「特定施設」という。）を使用しようとする者が国又は地方公共団体であること
 - (2) 前号に定めるもののほか、特定施設を使用しようとする者が使用許可を受ける前に使用料を納付する事が困難であるものとして市長が定める事由

(使用料の納付の時期)

第 3 条 条例第 11 条の市規則で定める日は、使用日とする。

2 前項の規定にかかわらず、条例第6条第2項ただし書に規定する場合における条例第11条の市規則で定める日は、使用日の30日後の日とする。

(使用料の還付)

第4条 条例第13条第2号の市規則で定める日は、使用日とする。

2 市長は、条例第13条ただし書の規定により、使用料について、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額を還付することができる。

- (1) 条例第13条第1号に該当する場合 使用料の全額（条例第10条第1項に規定する使用者（以下「使用者」という。）が特定施設を使用している際に災害その他特別の事由が発生したことにより当該特定施設を使用することができなくなった場合にあっては、当該事由が発生した時までに当該使用者が当該特定施設を使用した時間、状況等を勘案して市長が定める額）
- (2) 条例第13条第2号又は第3号に該当する場合 使用料の全額

(利用料金)

第5条 条例第14条第3項の市規則で定める金額は、次のとおりとする。

カラオケ装置 一式1回につき 5,000円

(利用料金の納付の時期)

第6条 条例第14条第1項に規定する利用料金は、指定管理者が定める日までに支払わなければならない。

(指定申請の公告事項)

第7条 条例第16条第5号の市規則で定める事項は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理者の指定の申請（以下「指定申請」という。）を受け付ける期間（以下「受付期間」という。）
- (2) 指定申請に必要な書類
- (3) 条例第18条各号のいずれかに該当する法人等のした指定申請は、無効とする旨

(指定申請の方法)

第8条 指定管理者の指定を受けようとする法人等は、所定の指定管理者指定申請書に法人等の名称、主たる事務所の所在地、代表者の氏名並びに担当者の氏名及び連絡先を記載して、受付期間内にこれを市長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書（法人以外の団体にあっては、これらに相当する書類）
- (2) 役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めがあるものの代表者又は管理人を含む。）の名簿及び履歴書
- (3) 指定申請の日の属する事業年度の前3事業年度における次に掲げる書類（法人以外の団体にあっては、これらに相当する書類）。ただし、指定申請の日の属する事業年度に設立された法人等にあっては、その設立時におけるアに掲げる書類又は財産目録（法人以外の団体にあっては、これに相当する書類）とする。

ア 貸借対照表

- イ 損益計算書（これに相当する書類を含む。）
 - ウ ア及びイに掲げる書類の監査に係る報告書
- (4) 指定申請の日の属する事業年度における事業計画書及び収支予算書（法人以外の団体にあっては、これらに相当する書類）
- (5) 組織及び運営に関する事項を記載した書類
- (6) 指定申請に関する意思の決定を証する書類
- (7) 条例第 18 条各号のいずれにも該当しないことを信じさせるに足る書類
- (8) 指定管理者の指定を行おうとする期間に属する各年度ごとの条例第 1 条の表に掲げる障害者スポーツセンター（以下「センター」という。）の管理に関する事業計画書及び収支予算書
- (9) センターの管理の業務を安定的に行うことができることを示す書類

（資料の提出の要求等）

第 9 条 市長は、条例第 19 条の規定により指定管理者の指定を受けるべきものを選定するため必要があると認めるときは、指定申請をした法人等に対し、必要な資料の提出及び説明を求めることができる。

（事業報告書の記載事項等）

- 第 10 条 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 7 項の事業報告書（以下「事業報告書」という。）には、次に掲げる事項を記載しなければならない。
- (1) 指定管理者の名称、主たる事務所の所在地、代表者の氏名並びに担当者の氏名及び連絡先
 - (2) 年度の区分。ただし、指定管理者の指定を受けた期間が当該年度の一部の期間であるときは、当該期間を併せて記載すること
 - (3) センターの管理の業務の実施状況
 - (4) センターの利用者数、センターの稼働状況その他の利用状況
 - (5) センターの管理に要した経費等の収支の状況
 - (6) その他市長が必要と認める事項
- 2 指定管理者は、毎年度終了後（地方自治法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定管理者の指定の取消しを受けた場合にあっては、当該取消しの日後）2 月以内に市長に事業報告書を提出しなければならない。ただし、やむを得ない理由により当該 2 月以内に事業報告書の提出をすることができない場合には、あらかじめ市長の承認を得て当該提出を延期することができる。

（施行の細目）

第 11 条 この規則の施行に関し必要な事項は、福祉局長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 18 年 3 月 31 日規則第 22 号）

この規則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 19 年 5 月 30 日規則第 130 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 24 年 3 月 30 日規則第 95 号）

この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 25 年 6 月 14 日規則第 154 号）

この規則は、平成 25 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 29 年 12 月 1 日規則第 145 号）

1 この規則は、平成 30 年 1 月 1 日から施行する。

2 この規則の施行の日前に行われた大阪市障害者スポーツセンター条例(平成 17 年大阪市条例第 119 号)第 6 条第 1 項に規定する施設の使用に係る申請は、同日以後においては、この規則による改正後の大阪市障害者スポーツセンター条例施行規則第 2 条第 1 項の規定による申請とみなす。

附 則（令和 3 年 3 月 31 日規則第 49 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和 4 年 3 月 23 日規則第 14 号）

この規則は、公布の日から施行する。

大阪市障がい者スポーツセンター管理運営事務取扱要綱

制 定 昭和49年5月2日
最近改定 令和3年3月31日

(趣旨)

第1条 この要綱は、大阪市舞洲障がい者スポーツセンター及び大阪市長居障がい者スポーツセンター（以下「スポーツセンター」という。）の管理運営にかかる事務取扱について、大阪市障害者スポーツセンター条例（平成17年大阪市条例第119号。以下「条例」という。）及び大阪市障害者スポーツセンター条例施行規則（平成17年大阪市規則第145号。以下「規則」という。）の規定に基づき、必要な事項を定め、もって円滑な施設の管理運営に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 障がい者 障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条第1号に規定する者をいう。
- (2) 戦傷病者 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第2条第1項に規定する者をいう。

(使用者)

第3条 条例第10条第1項に規定する特定施設（以下「特定施設」という。）を使用することができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項の規定により身体障がい者手帳の交付を受けている者
 - (2) 「療育手帳制度について」（昭和48年9月27日厚生省発児第156号厚生事務次官通知）別紙「療育手帳制度交付要綱」の定めるところによる療育手帳（以下「療育手帳」という。）の交付を受けている者
 - (3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第2項の規定による精神障がい者保健福祉手帳（以下「精神障がい者保健福祉手帳」という。）の交付を受けている者
 - (4) 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条の規定により戦傷病者手帳の交付を受けている者
 - (5) 第6条に規定する利用者カードの交付を受けている者
 - (6) 前5号に掲げる者（以下「障がい者等」という。）と行動を一にして、その介護にあたる者又は団体の引率若しくは指導等にあたる者（以下「介護人」という。）。ただし、障がい者等1名につき1名までとし、指定管理者が特に必要と認める場合は、2名とすることができるものとする。
 - (7) 障がい者等とともに行動する家族、友人等（以下「同行者」という。）。ただし、概ね5名以内とする。
 - (8) 前各号に掲げる者のほか、指定管理者が適当と認めた者
- 2 スポーツセンターの施設を団体が使用できるのは、次の各号のいずれかに掲げる場合とする。
- (1) 障がい福祉サービス事業所等又は児童福祉法（昭和22年法律第164号）第4条第2項に規定する障がい児が通学する学校等が指導若しくは行事（いずれも障がい者等が参加するものに限る。）のために、指導者の引率のもとに使用する場合

- (2) 障がい者等を構成員とする団体であって、介護等の体制が整っている場合
 - (3) 前2号に掲げる団体の職員が、障がい者等の健康の増進または福祉の向上を目的として使用する場合
 - (4) 障がい者等の保護者等で構成する団体が、障がい者の健康の増進または福祉の向上を目的として使用する場合
 - (5) その他、指定管理者が適当と認める場合
- 3 前項第3号から第5号に掲げる団体の使用については、施設の管理運営に支障を与えない範囲内とし、原則として、定期的な使用は認めない。

(使用の申請)

第4条 規則第2条第1項における所定の申請書は、使用する施設ごとに次のとおりとする。

- (1) 特定施設 使用申請書（様式第1号又は様式第2号）
- (2) 条例第14条第1項に規定する特定施設外施設（以下「特定施設外施設」という。） 使用申請書（様式第5号の1又は第5号の2、第5号の3）

(使用申請の受付)

第5条 特定施設の使用申請書の受付は、次のとおりとする。

- (1) 個人使用申請の受付 受付時に、第3条第1項第1号から第3号に規定する手帳（以下「障がい者手帳」という。）、戦傷病者手帳、利用者カード又は指定管理者が発行した障がい者手帳又は戦傷病者手帳の交付を受けていることを証する利用カードの提示を求めるものとする。
 - (2) 専用使用申請の受付 受付時に、必要に応じて、会則、会員名簿等の提出を求めるものとする。
- 2 前項の定めにかかわらず、指定管理者が特別な事由があると認められるときは、この限りではない。

(利用者カードの交付)

第6条 指定管理者は、利用者カードの交付申請があった場合、本人または保護者に、次の各号のいずれかの提出を求め、原則として、面談した上で調書（様式第8号）を作成し、すみやかに利用者カード（様式第7号）を交付する。

- (1) 障がい者手帳の交付申請中である旨の保健福祉センター所長の証明書
 - (2) 障がい者手帳を所持する者と同程度の障がいがある旨の学校長の証明書
 - (3) 障がい福祉サービス受給者証
 - (4) こども相談センター所長の証明書
 - (5) 公的医療機関（市民病院等）の医師が障がい者と同程度であると認める診断書
 - (6) 発達ノート（発達障害者支援法第2条第2項に規定する発達障がい者等に対して本市が配付する発達障がい者の氏名、住所、連絡先等や行動特徴その他の発達障がい者に係る情報を記録するためのノートをいう。）
 - (7) その他、指定管理者が必要と認める書類
- 2 利用者カードの交付を受けた者は、利用者カード記載の内容に変更があったときは、当該変更を証する書類を提示した上で、利用者カードの再発行を指定管理者に求めることができるものとする。その場合、指定管理者は既に交付している利用者カードの返還を受けた上で、利用者カードを再交付するものとする。

(利用者カードの有効期間)

第7条 利用者カードの有効期間は、前条第1項第1号に掲げる書類の提出により交付した場合は原則として3か月とし、それ以外の書類の提出により交付した場合は、原則として1年間とする。

(使用の許可)

第8条 指定管理者は、使用申請書の提出があった場合において、当該使用が適当と認めるときは、使用承認書（様式第3号又は第4号、第6号の1、第6号の2、第6号の3）を申請者に交付するものとする。

- 2 指定管理者は、当該使用が不適当と認めるときは、その理由及び3か月以内に審査請求ができる旨を申請者に通知するものとする。
- 3 指定管理者は、使用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）が、スポーツセンターを使用する場合において、使用承認書並びに障がい者手帳、戦傷病者手帳又は利用者カード及び年齢を証する書面の提示を求めることができる。
- 4 前第1項及び第3項の規定にかかわらず利用者が、本市又はスポーツセンターが実施する事業等に参加する場合にあっては、当該事業の参加証をもって使用承認書にかえることができる。

(使用料の減免)

第9条 条例第12条第3項第2号の公益上の必要その他特別の事由があると認めるときは、次に掲げるときとする。

- (1) 障がい者等（本市の区域内に住所を有する者を除く。）が特定施設を使用することに伴い介護人が使用するとき
 - (2) 大阪府の区域内に住所を有する障がい者等が特定施設を使用するとき
 - (3) その他市長が特別の事由があると認めるとき
- 2 使用料の減免又は免除の申請は、使用申請書に所定の事項を記入して申請しなければならない。

(利用状況の報告)

第10条 指定管理者は、スポーツセンターの利用状況を毎月、翌月の10日までに市長に報告しなければならない。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成24年8月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成26年7月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成30年1月1日から実施する。

附 則

この要綱は、令和3年3月31日から実施する。

